

K-504

米沢市埋蔵文化財調査報告書 第6集

米沢市万世町桑山団地造成地内

埋蔵文化財調査報告書

第 I 集

水神前遺跡

柿の木遺跡

ニ夕俣B遺跡

米沢市教育委員会

米沢市万世町桑山団地造成地内

埋蔵文化財調査報告書

第 I 集

水神前遺跡

柿の木遺跡

ニ夕俣B遺跡

米沢市教育委員会

序 文

このたび、米沢市万世町桑山地区に埋蔵する桑山遺跡群の調査報告書第1集を刊行するはこびとなりました。この地区は、八幡原工業団地に隣接する一帯であり、主に工業団地内企業に職場をもつ方々の住宅団地として、㈲米沢市開発公社により造成されるところであります。その造成に先立ち、同予定地内に存在する6箇所の遺跡を、本市教育委員会が発掘調査を実施したものであります。調査は、昭和55・56年の2ヶ年にわたりましたが、今回、No 2, No 4, No 6の3遺跡について、報告書を作成いたしました。

米沢市には、現在約100余箇所の古代遺跡の存在が確認されており、そのうち約半数の遺跡がこの八幡原地区に集中していることなどから、この地区一帯は、古代人の一大集落群として、関係者から多くの注目をうけている所であります。古くは縄文時代草創期から奈良・平安時代に至るまで続いた遺跡群であり、今回No 4遺跡で発見された草創期の石槍などは、従来の高島地区を中心とした置賜盆地内における初期縄文文化が、次第に米沢の周辺地域に移した過程を示す証であると考えられることなど、数多くの貴重な古代人の生活文化が発見されました。これらを見るとき、当地方の古代からの文化水準が他に劣らないものであったといえるのではないかと思います。

今後、これらの貴重な文化遺産をどのようにして次の世代に継承していくか、私たちに課せられた大きな課題であると思います。

調査報告書を発刊するにあたり、今回の調査のためご指導、ご協力をたまわりました、加藤稔氏、桑原滋郎氏、山形県教育委員会文化課、㈲米沢市開発公社、各大学関係者、東北歴史資料館をはじめ、地元関係者数多くの方々から心からの感謝を申し上げますと共に、この報告書が、古代歴史研究のための一助となることを期待してやみません。

昭和57年3月

米沢市教育委員会

教育長 北目二郎

例 言 I

- 1 本報告書は米沢市万世町桑山団地造成地内の埋蔵文化財にかかる緊急発掘調査報告書であり、昭和55年4月10日～昭和56年3月10日までに行なった八幡原No.2遺跡～同No.6遺跡5遺跡のうち、八幡原No.4遺跡を中心として、同No.2、同No.6遺跡の3遺跡をまとめた報告書第I集である。
- 2 発掘調査は米沢市教育委員会が主体となって、財団法人米沢市開発公社との協議のうえ、桑山遺跡特別調査委員会（下平才次委員長）の意向に沿って実施したものである。
- 3 調査体制は次の様である。

調査総括 山口和雄 米沢市教育委員会社会教育課長

調査主任 手塚 孝 調査担当

同 副主任 菊地政信 調査担当

調査補助員 西村栄一（専任）

菅川浩一（高千穂科大学）、山口昇一（明治大学）、荒井 格、浜田さよ子
鈴木美恵子、加藤 建、堀川 明（山形大学）

調査協力 柏倉亮吉、加藤 稔、川崎利夫、桑原滋郎、橋爪 健、佐々木洋治、佐藤鎮雄
田中則和、佐藤正四郎、秦 昭繁、青木敏雄、山口博之、佐藤禎宏、小野 忍
高橋源一、松尾秀城、水野 哲、安部和彦

山形県教育庁文化課、財団法人米沢開発公社、東北歴史資料館

作業員 遠藤重男、鈴木芳徳、本田利雄、佐藤庄作、手塚武雄、我妻正寿、我妻 勇
原 三郎、須賀寿広、縮 長男、本間宮之助、田畑喜雄、佐藤庄吉、小方藤馬
伊藤清美、坂野義博、菅川清助、沢根忠夫、浜田この、鈴木こう、佐藤かねよ
黒田かつよ、近野きよ、斎藤とく、渡部ゆり子、石黒良子、鈴木ふさ子
我妻徳枝、遠藤きちえ、高橋幸子、梅津てるよ、安部ヨシノ、梅津佐世子
金子かのゑ、伊藤 幸、我妻八子、星野たか子、鈴木とよ、佐藤ふみ子
矢戸豊子、松沢とよ子、渡部捷子、渡部富子、鈴木タミ子、高橋イセオ
沢根えい子、本間しげ、高橋おえ子、我妻かつよ、渡部アサノ、遠藤とみ
後藤たつの、鈴木和子、石黒宮子、遠藤サダエ、大友洋子

事務局 星 忠平、金子正廣、神野直子

遺物整理 (昭和56年度・昭和57年度)

同主任 手塚 孝

同副主任 菊地政信

同補助員 西村栄一, 渡部ゆり子, 小松佳子, 渡部智子, 色摩美由紀

作業員 手塚武雄, 伊藤清美, 鈴木芳徳, 遠藤重男, 鈴木こう, 沢根えい子
我妻徳枝, 高橋幸子

- 4 報告書内の遺構記号はST—竪穴住居跡, SK—土壇(風倒木含む), SR—環状竪穴遺構(リング状遺構), SD—溝状遺構, P—小ピット(柱穴含む30cm未満) SP—大ピット(柱穴含む30cm以上)として各記号順(ST1~ST5, SK1~SK5例)に一連番号を採用した。
- 5 挿図縮尺は, 遺構を3分の1, 4分の1, 土器の実測図, 拓影図を3分の1, 石器の実測図は1.5分の1を原則としたが, 石鏃等の小形石器は原寸, 大形の石核や用途不明石器の一部は2分の1とし, 凹石, 石皿等の礫器は4分の1とした。
- 6 石器の実測図の中で「——」を使用痕, 「」を磨滅および柄着装痕, 「」を火熱によるハジケを現わす様にした。
- 7 土器の拓影図の中で表裏に文様を施すものに関しては, 断面図が明確に判る様に表面側を右, 裏面側を左に置き, 写真図版では従来の様に表面を左, 裏面を右にしている。
- 8 遺構等の土層については, 「新版標準土色表」(小山, 竹原1973)等を参考にして, 本遺跡独自の土層注記表をもって記号を統一した。
- 9 遺構等の図化は全国的にその統一性がないことを考慮し, 今回は遺構のもつ特性や状況を明確に把握する様に基本図化表を作り, 遺構の図化はすべてそれに沿っている。
- 10 本書の作成は, 主に手塚 孝・菊地政信の両名が担当し, 編集は手塚 孝, 責任校正は金子正廣がその任務にあたり, 石器実測図に関しては秦 昭繁氏のほか小松佳子・渡部ゆり子両君の協力を願った。

例 言 II

土層色調·土質分類表

黑赤色a	3b 暗 茶 褐 色	7d 青 黃 灰 褐 色	10e 暗 赤 茶 褐 色
1a 黑 褐 色	4b 暗 茶 灰 褐 色	8d 青 黃 茶 灰 褐 色	11e 暗 赤 黃 褐 色
2a 黑 茶 褐 色	5b 明 茶 褐 色	9d 暗 青 褐 色	12e 暗 赤 灰 褐 色
3a 黑 黃 褐 色	6b 明 茶 灰 褐 色	10d 暗 青 茶 褐 色	13e 暗 赤 黃 茶 褐 色
4a 黑 灰 褐 色		11d 暗 青 黃 褐 色	14e 暗 赤 茶 灰 褐 色
5a 黑 黃 茶 灰 褐 色	黃·灰赤色c	12d 暗 青 灰 褐 色	15e 暗 赤 黃 灰 褐 色
6a 黑 黃 茶 褐 色	1c 黃 褐 色	13d 暗 青 茶 灰 褐 色	16e 暗 赤 黃 茶 灰 褐 色
7a 黑 茶 灰 褐 色	2c 黃 茶 褐 色	14d 暗 青 黃 灰 褐 色	17e 明 赤 褐 色
8a 黑 黃 灰 褐 色	3c 黃 灰 褐 色	15d 暗 青 黃 茶 褐 色	18e 明 赤 黃 褐 色
9a 暗 黑 褐 色	4c 黃 茶 灰 褐 色	16d 暗 青 黃 茶 灰 褐 色	19e 明 赤 茶 褐 色
10a 暗 黑 茶 褐 色	5c 暗 黃 褐 色	17d 明 青 褐 色	20e 明 赤 灰 褐 色
11a 暗 黑 黃 褐 色	6c 暗 黃 灰 褐 色	18d 明 青 茶 褐 色	21e 明 赤 黃 茶 褐 色
12a 暗 黑 灰 褐 色	7c 暗 黃 灰 褐 色	19d 明 青 黃 褐 色	22e 明 赤 茶 灰 褐 色
13a 暗 黑 黃 茶 褐 色	8c 暗 黃 茶 灰 褐 色	20d 明 青 灰 褐 色	23e 明 赤 黃 灰 褐 色
14a 暗 黑 黃 灰 褐 色	9c 明 黃 褐 色	21d 明 青 黃 茶 褐 色	24e 明 赤 黃 茶 灰 褐 色
15a 暗 黑 黃 灰 褐 色	10c 明 黃 茶 褐 色	22d 明 青 茶 灰 褐 色	
16a 暗 黑 黃 茶 灰 褐 色	11c 明 黃 灰 褐 色	23d 明 青 黃 灰 褐 色	白赤色f
17a 明 黑 褐 色	12c 明 黃 茶 灰 褐 色	24d 明 青 黃 茶 灰 褐 色	1f 白 褐 色
18a 明 黑 茶 褐 色	13c 灰 褐 色		2f 白 茶 褐 色
19a 明 黑 黃 褐 色	14c 暗 灰 褐 色	赤赤色c	3f 白 黃 褐 色
20a 明 黑 灰 褐 色	15c 明 灰 褐 色	1e 赤 褐 色	4f 白 青 褐 色
21a 明 黑 黃 茶 褐 色		2e 赤 茶 褐 色	5f 白 赤 褐 色
22a 明 黑 黃 茶 灰 褐 色	青赤色d	3e 赤 黃 褐 色	6f 白 綠 褐 色
23a 明 黑 茶 灰 褐 色	1d 青 褐 色	4e 赤 灰 褐 色	7f 白 黃 茶 褐 色
24a 明 黑 黃 灰 褐 色	2d 青 茶 褐 色	5e 赤 黃 茶 褐 色	8f 白 赤 黃 褐 色
	3d 青 黃 褐 色	6e 赤 茶 灰 褐 色	9f 白 灰 褐 色
茶赤色b	4d 青 灰 褐 色	7e 赤 黃 灰 褐 色	10f 暗 白 褐 色
1b 茶 褐 色	5d 青 黃 茶 褐 色	8e 赤 黃 茶 灰 褐 色	11f 暗 白 茶 褐 色
2b 茶 灰 褐 色	6d 青 茶 灰 褐 色	9e 暗 赤 褐 色	12f 暗 白 黃 褐 色

- 13f 暗白青褐色
- 14f 暗白赤褐色
- 15f 暗白緑褐色
- 16f 暗白黄茶褐色
- 17f 暗白赤茶褐色
- 18f 暗白灰褐色
- 19f 明白褐色
- 20f 明白茶褐色
- 21f 明白黄褐色
- 22f 明白青褐色
- 23f 明白赤褐色
- 24f 明白緑褐色
- 25f 明白黄茶褐色
- 26f 明白赤茶褐色

褐色色g

- 1g 褐色
- 2g 明褐色
- 3g 暗褐色

土質

- A 微砂質
- B 微砂
- C 砂質
- D 粘土
- E 微砂粘質土
- F 粘質
- G 泥質
- H 泥炭
- I 泥炭質
- J 砂
- K 砂礫

- L 礫 土質状況
- M シルト 微量
- N 火山灰 少量
- O シルト質 ハ中量
- P 黒ボク ニ多量
- Q 腐植土 ホ全体的
- R 粘質シルト ヘ部分的

混入物

- a 木炭含む リやわらかい
- b 木炭粒含む スしまっている
- c カーボン含む ルサラサラしている
- d 焼土含む ラ粘り有り
- e 有幾分含む
- f 鉄分含む
- g 銅分含む
- h 土器片含む
- i 石器片含む

例 1

黒褐色微砂質土層で多量の木炭を霜降状に含む全体的にかたくしまっている土層である。

$$1a+A \cdot 2+a+ホ+ス$$

例 2

暗黄褐色粘質攪乱層であり部分的に木炭と焼土を含んでいる。

攪乱層は暗茶褐色シルト層と黄褐色粘質土層が混入したもので、地山となる明黄褐色粘土をブロック状に混入している。

全体的にやわらかくサラサラした様な土層である。

$$5c+F \cdot 3b+O+1C+D+III+9c+D+V \cdot へ+a+d+ホ+リ+ル$$

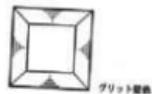
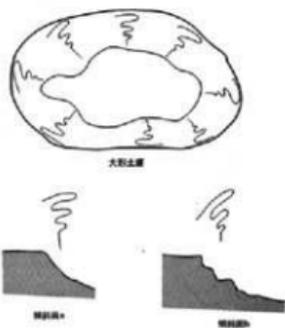
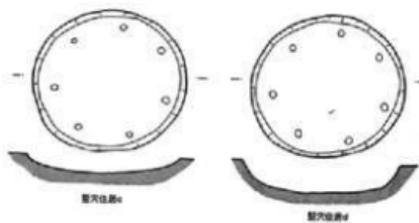
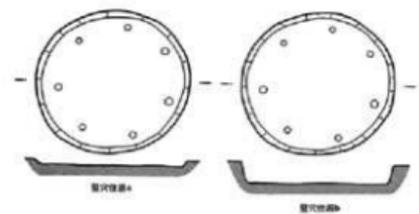
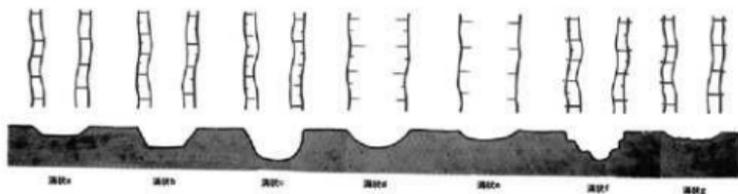
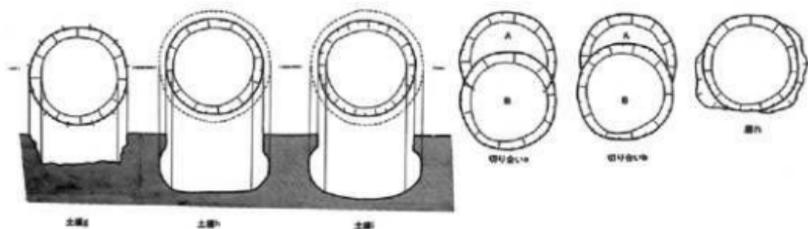
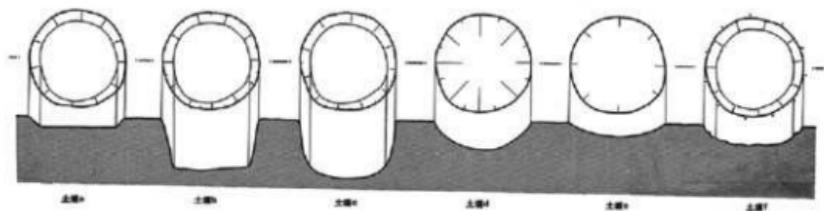
混入状況

- I カクラン層
- II ~ 混入
- III ~と~との混入層
- IV ブロック状に含む
- V 地山

例 言 III

1. 遺構実測記号統一を図るため米沢市教育委員会は次の図化と名称を採用する。
2. 竪穴住居跡—4 グループに分ける。壁の深さが10cm未満のもの「竪穴住居a」, 壁の深さが10cm以上を有するもの「竪穴住居b」, 壁の深さが10cm未満で下場の確認の難しい, いわゆるボール状をなすもの「竪穴住居c」, 壁の深さが10cm以上で下場の確認の難しい いわゆるボール状をなすもの「竪穴住居d」とする。
3. 土壇—9のグループに分ける。20cm未満の浅整形をなすもの「土壇a」, 10cm以上を有し整形をなすもの「土壇b」, 底面がボール状で, 整形をなすもの「土壇c」, 底面の不明な20cm以上のボール状をなすもの「土壇d」, 20cm未満の浅ボール状をなすもの「土壇e」, 20cm未満の底部位が不整をなすもの「土壇f」, 底面が不整をなし20cm以上をなすもの「土壇g」, フラスコ状を有し底面が平坦をなすもの「土壇h」, フラスコ状を有し底面がボール状をなすもの「土壇i」とする。
4. 溝状遺構—7のグループに分ける。10cm未満をなすもの「溝状a」, 20cm以上をなすもの「溝状b」, 底面位(下場)の確認が難しいもの「溝状c」, 10cm以上の深ボール状をなすもの溝状d, 10cm未満の浅ボール状をなすもの溝状e, 底面が不整形を有し10cm以上をなすもの「溝状f」, 底面が不整形を有し10cm未満をなすもの「溝状g」とする。
5. 2m以上の大形土壇や自然傾斜面をなだらかな傾斜を有するもの「傾斜面a」, 不整傾斜を有するもの「傾斜面b」とする。
6. 切り合い関係はBをAが切る場合「切り合a」とし, AをBが切る場合「切り合b」とし, 崩れは「崩れ」とする。
7. 柱穴, ビット群は2の土壇の図化と同様に扱い, ただし土壇の20cm以上を10cm以上, 20cm未満を10cm未満とし, 掘立建物等の掘り方も同様に図化し, 確認のための未完柱穴はその深さの図化で内部に「未」とする。

遺構基本図化表



本文目次

序文

例言

第I部 序論

第1章 遺跡の環境	1
I 自然	1
II 桑山遺跡群の概要	1
第2章 調査の経緯	4
I 調査の概要	4
II 試掘調査の概要	6
III 特別調査委員会とその経過	6

第II部 各論

第3章 八幡原No.2 (水神前) 遺跡	10
I 遺跡の概要	10
II 調査の経過	10
III 層位	10
IV 遺構の概要	12
V 遺物	13
VI まとめ	13
第4章 八幡原No.6 (ニタ俣B) 遺跡	14
I 遺跡の概要	14
II 調査の経過	14
III 遺構の概要と遺物	14
IV まとめ	16
第5章 八幡原No.4 (柿の木) 遺跡	17
I 遺跡の概要	17
II 調査の経過	17
III 層位	19
IV 遺構の概要	21
a 第II a~II c層面の遺構	22
b 第III層上面の遺構	24

c第Ⅲ層下面の遺構	26
d第Ⅴ層の遺構	31
V 遺物の概要	32
IV 石器の概要	129
第6章 考察	
I 使用痕跡をもつ石器について	188
II 剥片石器の形態と細別	193
III 石器の年代	245

挿 図 目 次

巻頭図版一 米沢市八幡原遺跡群周辺の地形図

巻頭図版二 八幡原No.4 (柿の木) 遺跡SR全景

第1章 遺跡の環境

第1図 八幡原周辺の遺跡分布図	3
-----------------	---

第2章 八幡原No.2 (水神前) 遺跡

第2図 八幡原No.2 遺跡・遺構分布図	11
第3図 八幡原No.2 遺跡グリッド配図	11
第4図 八幡原No.2 遺跡ST1平面図	13

第3章 八幡原No.6 (ニタ俣B) 遺跡

第5図 八幡原No.6 遺跡・遺構平面図	15
第6図 八幡原No.6 遺跡グリッド配図	15

第4章 八幡原No.4 (柿の木) 遺跡

第7図 八幡原No.4 遺跡グリッド配図	18
第8図 八幡原No.2, No.4 セクション及びNo.4 畠跡セクション図	20
第9図 八幡原No.4 遺跡SRセクション図	23
第10図 八幡原No.4 遺跡, ST1平面図	25
第11図 八幡原No.4 遺跡, SK3, SK4平面図	27
第12図 八幡原No.4 遺跡, SK1平面図	28
第13図 八幡原No.4 遺跡, SK2・5・7・8・9・11・12平面図	30
第14図 八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布図1)	36
第15図 八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布図2)	37

第16图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(3)	38
第17图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(4)	39
第18图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(5)	40
第19图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(6)	41
第20图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(7)	42
第21图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(8)	43
第22图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(9)	44
第23图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(10)	45
第24图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(11)	46
第25图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(12)	47
第26图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(13)	48
第27图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(14)	49
第28图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(15)	50
第29图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(16)	51
第30图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(17)	52
第31图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(18)	53
第32图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層面遺物分布图(19)	54
第33图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(1)	62
第34图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(2)	63
第35图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(3-a)	64
第36图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(3-b)	65
第36图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(4)	66
第37图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(5)	67
第38图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(6)	68
第39图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(7)	69
第40图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(8)	70
第41图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(9)	71
第42图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(10)	72
第43图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(11)	73
第44图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(12)	74
第45图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(13)	75
第46图	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層面遺物分布图(14)	76

第47图	八幡原No.4 遺跡, 第IV層面遺物分布图(5)	77
第48图	八幡原No.4 遺跡, 第IV層面遺物分布图(6)	78
第49图	八幡原No.4 遺跡, 第IV層面遺物分布图(7)	79
第50图	八幡原No.4 遺跡, 第IV層面遺物分布图(8)	80
第51图	八幡原No.4 遺跡, 第IV層面遺物分布图(9)	81
第52图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(1)	108
第53图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(2)	109
第54图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(3)	110
第55图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(4)	111
第56图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(5)	112
第57图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(6)	113
第58图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(7)	114
第59图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(8)	115
第60图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(9)	116
第61图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(10)	117
第62图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(11)	118
第63图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(12)	119
第64图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(13)	120
第65图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(14)	121
第66图	八幡原No.4 遺跡, 第V層面遺物分布图(15)	122
第67图	八幡原No.4 遺跡出土石器実测图(1)	130
第68图	八幡原No.4 遺跡出土石器実测图(2)	131
第69图	八幡原No.4 遺跡出土石器実测图(3)	132
第70图	八幡原No.4 遺跡出土石器実测图(4)	133
第71图	八幡原No.4 遺跡出土石器実测图(5)	136
第72图	八幡原No.4 遺跡出土石器実测图(6)	137
第73图	八幡原No.4 遺跡出土石器実测图(7)	139
第74图	八幡原No.4 遺跡出土石器実测图(8)	140
第75图	八幡原No.4 遺跡出土石器実测图(9)	141
第76图	八幡原No.4 遺跡出土石器実测图(10)	142
第77图	八幡原No.4 遺跡出土石器実测图(11)	143
第78图	八幡原No.4 遺跡出土石器実测图(12)	144

第79回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図13	145
第80回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図14	147
第81回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図15	149
第82回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図16	150
第83回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図17	151
第84回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図18	153
第85回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図19	154
第86回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図20	155
第87回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図21	156
第88回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図22	157
第89回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図23	159
第90回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図24	160
第91回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図25	161
第92回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図26	163
第93回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図27	164
第94回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図28	165
第95回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図29	166
第96回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図30	168
第97回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図31	169
第98回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図32	171
第99回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図33	172
第100回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図34	173
第101回	八幡原No.4 遺跡出土石器実測図35	174
第102回	八幡原No.4 遺跡出土土器拓影図(1)	179
第103回	八幡原No.4 遺跡出土土器拓影図(2)	180
第104回	八幡原No.4 遺跡出土土器拓影図(3)	181
第105回	八幡原No.4 遺跡出土土器実測図(1)	182
第106回	八幡原No.4 遺跡出土土器実測図(2)	183
第107回	八幡原No.4 遺跡出土土器実測図(3)	186
第108回	八幡原No.4 遺跡出土土器実測図(4)	187

付 表 目 次

第5章 八幡原No.4 (柿の木) 遺跡

第1表	ST 1内埋土一覧表	26
第2表	SK 4内埋土一覧表	26
第3表	SK 1・SK 3内埋土一覧表	29
第4表	剝片石器形態分類表	33
第5表	第Ⅲ層出土石器分類表	55
第6表	第Ⅳ層出土石器分類表	82
第7表	第Ⅴ層出土石器分類表	123
第8表	礫器形態分類表	175
第9表	礫器分類計測表	175

第6章 考 察

第10表	石鏃製作工程概念図	188
第11表	石器製作工程概念図	190
第12表	石器変容概念図	191
第13表	剝片石器計測概念図	193
第14表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器a ¹ グループ計測表	194
第15表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器a ² グループ計測表	195
第16表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器a ³ グループ計測表	195
第17表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器a ⁴ グループ計測表	196
第18表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器a ⁵ グループ計測表	197
第19表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器a ⁶ グループ計測表	197
第20表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器a ⁷ グループ計測表	198
第21表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器a ⁸ グループ計測表	199
第22表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器a ⁹ グループ計測表	200
第23表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器a ¹⁰ グループ計測表	201
第24表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器a ¹¹ グループ計測表	201
第25表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器b ¹ グループ計測表	202
第26表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器b ² グループ計測表	202
第27表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器b ³ グループ計測表	203
第28表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器b ⁴ グループ計測表	203

第29表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器b ⁴ グループ計測表	204
第30表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器b ⁵ グループ計測表	205
第31表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器b ⁷ グループ計測表	206
第32表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器b ⁸ グループ計測表	207
第33表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅲ層出土石器b ⁹ グループ計測表	208
第34表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器a ¹ グループ計測表	210
第35表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器a ² グループ計測表	211
第36表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器a ³ グループ計測表	212
第37表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器a ⁴ グループ計測表	213
第38表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器a ⁵ グループ計測表	214
第39表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器a ⁶ グループ計測表	215
第40表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器a ⁷ グループ計測表	216
第41表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器a ⁸ グループ計測表	217
第42表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器a ⁹ グループ計測表	218
第43表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器a ¹⁰ グループ計測表	219
第44表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器a ¹¹ グループ計測表	219
第45表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器a ¹² グループ計測表	220
第46表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器b ¹ グループ計測表	221
第47表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器b ² グループ計測表	222
第48表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器b ³ グループ計測表	223
第49表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器b ⁴ グループ計測表	224
第50表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器b ⁵ グループ計測表	225
第51表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器b ⁶ グループ計測表	225
第52表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器b ⁶ グループ計測表	226
第53表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器b ⁷ グループ計測表	227
第54表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅳ層出土石器b ⁸ グループ計測表	228
第55表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅴ層出土石器a ¹ グループ計測表	230
第56表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅴ層出土石器a ² グループ計測表	230
第57表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅴ層出土石器a ³ グループ計測表	231
第58表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅴ層出土石器a ⁴ グループ計測表	231
第59表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅴ層出土石器a ⁵ グループ計測表	232
第60表	八幡原No.4 遺跡, 第Ⅴ層出土石器a ⁶ グループ計測表	233

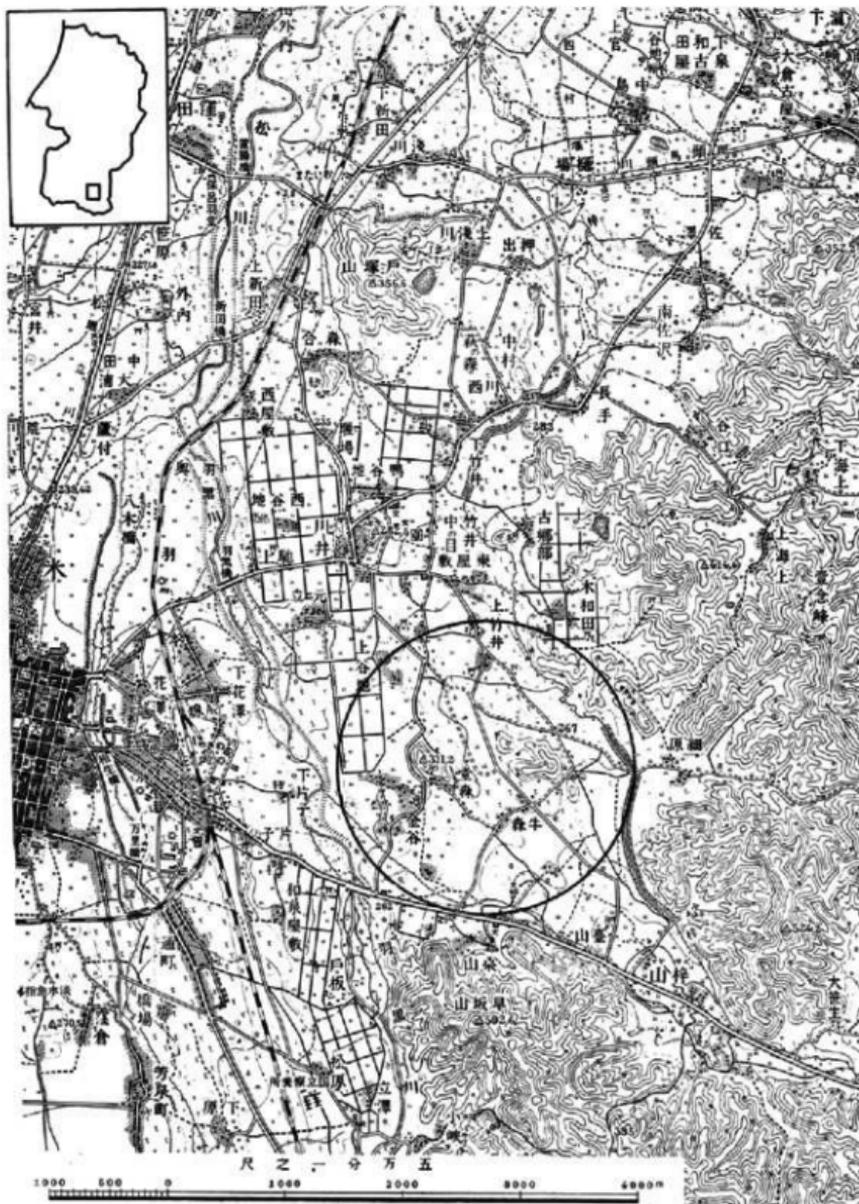
第61表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器b ² グループ計測表	233
第62表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器a ⁷ グループ計測表	234
第63表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器a ⁸ グループ計測表	235
第64表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器a ⁹ グループ計測表	236
第65表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器a ¹¹ グループ計測表	237
第66表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器a ¹² グループ計測表	237
第67表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器b ¹ グループ計測表	238
第68表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器b ³ グループ計測表	239
第69表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器b ⁴ グループ計測表	240
第70表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器b ⁵ グループ計測表	241
第71表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器b ⁷ グループ計測表	242
第72表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器b ⁸ グループ計測表	243
第73表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器b ⁵ グループ計測表	244
第74表	八幡原No.4 遺跡, 第V層出土石器b ⁹ グループ計測表	244

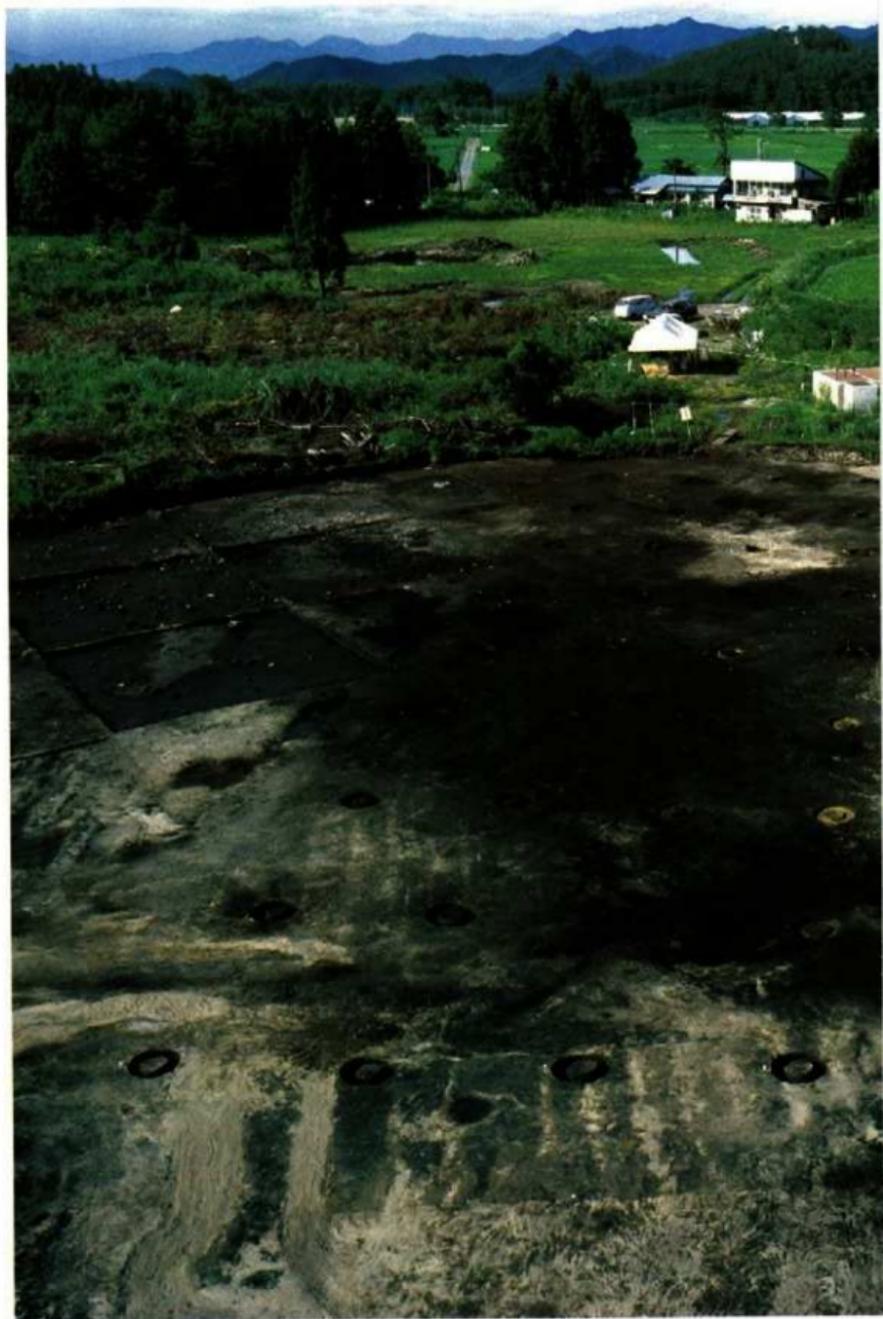
図 版 目 次

第一図版	八幡原No.2 遺跡の発掘(1) No.2 遺跡発掘前状況 同上遺構全景
第二図版	八幡原No.2 遺跡の発掘(2)No.6 遺跡の発掘(1) No.2 遺跡S T 1 全景 No.6 遺跡発掘前状況
第三図版	八幡原No.6 遺跡の発掘(2) 遺構全景(1) 遺構全景(2)
第四図版	八幡原No.4 遺跡の発掘(1) 発掘前状況 S R 全景
第五図版	八幡原No.4 遺跡の発掘(2) S R 確認状況 その1 同上 その2

- 第六図版 八幡原No.4 遺跡の発掘(3)
 S R 断面状況
 S R 完掘状況
- 第七図版 八幡原No.4 遺跡の発掘(4)
 畠跡全景 その1
 畠跡全景 その2
- 第八図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (一)
 I 群石器a類～j類
- 第九図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (二)
 II 群石器i, III 群石器a類～d類, IV 群石器a類～e類
- 第十図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (三)
 V 群石器a類～e類, VI 群石器a類
- 第十一図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (四)
 VI 群石器a類～b類
- 第十二図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (五)
 VI 群石器b類～d類
- 第十三図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (六)
 VI 群石器d類～e類
- 第十四図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (七)
 VI 群石器d類～g類
- 第十五図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (八)
 VI 群石器h類～k類
- 第十六図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (九)
 VI 群石器a類～b類
- 第十七図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (十)
 VI 群石器b類～c類
- 第十八図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (十一)
 VI 群石器c類, VII 群石器a類
- 第十九図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (十二)
 VII 群石器a類, b類
- 第二十図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (十三)
 VII 群石器b類～e類, XI 群a類

- 第二十一図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (十四)
IX群石器b類～c類, X群石器a類～b類
- 第二十二図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (十五)
XI群石器a類～d類
- 第二十三図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (十六)
XII群石器a類～c類
- 第二十四図版 八幡原No.4 遺跡出土の石器 (十七)
XI群石器d類, XII群石器b類, XIII群石器a類, b類
- 第二十五図版 八幡原No.4 遺跡出土の石製品
XIV群石製品a類～c類
- 第二十六図版 八幡原No.4 遺跡出土の土器 (一)
I群土器a類～i類
- 第二十七図版 八幡原No.4 遺跡出土の土器 (二)
II群土器a類・b類・III群土器・IV群土器
- 第二十八図版 八幡原No.4 遺跡出土の土器 (三)
IV群料器 土
- 第二十九図版 八幡原No.4 遺跡出土の土器 (四)
完形土器(1)
- 第三十図版 八幡原No.4 遺跡出土の土器 (五)
完形土器(2)







第I部 序 論



第1章 遺跡の環境

I 自然

米沢盆地は山形県の最南端に位置し、南北の最長24km、東西最大幅は18kmで、南に接した米沢市内では僅か7kmという、北に幅広く南に尖る菱形の陥没盆地である。吾妻山系を源とする羽黒川・松川・鬼面川が盆地中央で合流し松川となり、東方から西下する梓川と合流して最上川となり西流する。

この米沢4大河川は、西から鬼面川扇状地、南の松川扇状地、羽黒川扇状地、東の梓川扇状地を形成し、米沢市内付近で大規模な複合扇状地となっている。

ここで述べる桑山遺跡群は、米沢盆地東部に扇口部を有する梓川扇状地帯にある。栗子山陵の一端駒ヶ岳（標高1061m）の懐深い連峰に源を発して西進する梓川は、扇頂部に当たる万世梓山部落から扇中部付近の桑山、牛森、上郷地区の細原集落をへて堂森・金谷・桑山・上郷地区の上谷地・上竹井集落の扇状地末端部と扇状地を形成している。

この梓川扇状地帯には、埋蔵文化財（遺跡）が数多く残っており、特に標高255～261mの扇中部から扇状地末端部に集中する特徴がみられる。この周辺には、地下水が扇状地特有の被圧地下水となって湧き出る清水が数多く残存し、上郷上竹井の「丸清水」や万世堂森に存在する「慶治清水」は今も地元で愛用されている。

II 桑山遺跡群の概要

梓川扇状地内に存在する遺跡群は、梓川最上川流域に笥籬A～Cの「笥籬遺跡群」^①をはじめ、扇頂部付近には柰代・法将寺・高寺・梓山遺跡「梓山遺跡群」、そして、万世町桑山・同堂森・同金谷・同牛森・上郷上竹井・同細原を結ぶ扇状地末端部周辺には八幡原を中心に50箇所の遺跡群「八幡原遺跡群」がある。

この八幡原遺跡群の発見は、地元手塚孝・秦昭繁両氏らによって昭和40年～昭和42年に発見されたものであった。^②

その後、地域振興整備公団による米沢八幡原中核工業団地造成計画の確定に伴い、昭和48年9月に山形県教育庁文化課が主体となった分布調査を実施している。分布調査は、工業団地造成地内のみならず、米沢市万世町桑山・同金谷・同堂森・同牛森・同八幡原・上郷八幡原・同川井細原・同上竹井に亘る800haを対象とする広範囲なものであった。^③

調査は分布調査を基本に以前から確認された遺跡の再確認と新遺跡の発見、それに遺跡

面積の把握が主なものであり、44遺跡を発見、確認している。八幡原遺跡群は、44箇所の遺跡を総称して呼んでいるが、次の5遺跡群にさらに細別している。

(1)万世地区を主に桑山・金谷・堂森・牛森に群在する。八幡原No1～No10 『金谷遺跡群』 10

(2)標高311.2mの堂森山周辺から八幡原周辺に群在する。八幡原No11～No18・No23～No27・No43・No44 『堂森・八幡原遺跡群』15箇所。

(3)上竹井地区より梓川(天王川)対岸の木和田横山にかけて細長く分布する。八幡原No28～No40 『上竹井遺跡群』 13箇所。

(4)焼山東部の牛森辻の堂に少数散在する。八幡原No19～No21・No38 『焼山東部遺跡群』 4箇所。

(5)牛森地区に少数点在する。No22・No41・No42 『牛森遺跡群』 3箇所。

以上に区別されているが、特に今回の桑山遺跡群は(1)に属し、工事名称を冠して金谷遺跡群を今後は『桑山遺跡群』と称したい。

この中で、八幡原中核工業団地造成地内に加わる3遺跡群(堂森・八幡原遺跡群・上竹井遺跡群・焼山東部遺跡群)は、米沢市教育委員会が主体となって昭和49年7月から昭和51年3月の2ヶ年半を要し、終了に至っている。

さて桑山遺跡群は、米沢市万世町桑山・同金谷・同堂森・同牛森4地区が境を接する標高260m～264mに位置し、八幡原遺跡群の中では最南端に分布する遺跡として知られる。

遺跡の周辺は東方800mに八幡原中核工業団地が隣接する他、背後に堂森山・南方450mには国道13号線を境に標高502.6mの早坂山を望み、水田地帯や果樹園・畑・原野・林、それに扇状地特有の湧水(潜水)が広がっている。遺跡はその梓川がもたらした清水に沿ってNo1(小谷地)・No2(水神前)・No3(大清水)・No4(柿の木)・No5(ニタ俣A)・No6(ニタ俣B)・No7(東原)・No8(下原田)・No9(八幡原)・No10(前野)と10箇所の遺跡が馬蹄形状に分布している。〔第1図〕。

注1 手塚 孝 (1978) 『米沢の原始古代・第Ⅱ集』 まんぎり会

2 手塚 孝・秦 昭繁・安彦政信 「米沢市万世町八幡原周辺の遺跡」 置賜考古第3号

3 佐藤鎮雄 (1975) 「分布調査の概要」 『米沢市八幡原中核工業団地造成予定地内埋蔵文化財調査報告書』 第Ⅰ集 米沢市教育委員会



第1図八幡原周辺の遺跡分布図

第2章 調査の経緯

I 調査の概要

米沢市八幡原中核工業団地造成が進行するにつれ、工場進出に伴う人口増加に対処するための住宅団地造成が急務となりつつある。その現状を踏まえ、米沢市は米沢市万世町桑山地区・南原地区・中田地区等の土地区画整備事業（住宅団地）計画を進めている。

桑山地内もその一つで、昭和52年頃から桑山住宅団地としての造成が行なわれ、今回もそれに引き続く米沢市万世地区第二土地区画整備事業として計画された。

造成計画範囲16haには桑山遺跡群が分布しており、教育委員会では現状保存を前提とする話し合いを行なったが、買収の進行状況や、計画変更の困難性等から記録保存処置を図ることで一致した。

調査の対象となる遺跡は八幡原No2（水神前）・No3（大清水）・No4（柿の木）・No5（ニタ俣A）・No6（ニタ俣B）・No9（八幡堂）の6箇所であり、調査主体となる米沢市教育委員会と工事主体となる財団法人米沢市開発公社とで数次に亘る協議を重ね、下記の項目に従って作業を進めることにした。

- 1) 明確な遺跡範囲を把握する事前調査
- 2) 円滑な発掘調査を進行するための特別調査委員会の設定
- 3) 調査体制の確立、作業人夫の選出
- 4) 発掘調査の機械導入
- 5) 予算・事務手続きなど
- 6) 8月調査完了をめどとした4月1日着手計画

以上である。

しかし、昭和55年度は例年にない残雪と遺跡の大半を占める立木伐採・土地買収の遅れも加わって、1)の4月1日着手を断念せざるを得なくなった。年度内造成完了を目標にする財団法人米沢市開発公社の要請もあって、米沢市教育委員会は3)～5)を進める一方、1)の事前調査を残雪の中4月10日より開始する。事前調査はグリッド設定と平行して実施した。

グリッド設定は、桑山団地内の遺跡を内包する様に、基準方位を磁北に配する南北基点を八幡原No2遺跡南方50mに置き、北端はNo6遺跡の北方75m位とし、東西はNo3遺跡の東端に基点を置き、西方のNo9遺跡を包括するように南北550m、東西400m計220,000㎡を設定し

た。グリッド記号は2m×2mを最小単位に、南から北に0～275、同様に東から西方向に0～200とし、西北隅の数字をグリッド番号(200-275G列)とした。

事前調査が進むにつれ、本遺跡群が予想以上の重要な遺跡であるとともに遺跡の面積も150,000㎡に亘ることも明らかとなり、調査能力の限界からNo2、No3、No4、No5(道路敷部のみ)遺跡を昭和55年度調査遺跡とする判断に立った。

我々は遺跡規模の重要性からNo3、No4遺跡を主体に調査を実施することとしたが、両遺跡の大半を占める杉林の伐採、買収が大幅に遅れ、やむなくNo6、No2遺跡から開始しNo4遺跡の一部は5月15日からNo3遺跡は7月18日開始となった。調査は伐採等の遅れの他に雨天、作業員不足の悪状件も重なり、作業の大幅な遅れを余義なくされた。10月7日からはNo5遺跡の道路敷部分に入ったが、計画変更による全面発掘に切り替わり、協議の間は主に道路敷部分を調査し、正式に11月18日より開始した。

降雪を振り払っての調査は、寒さと疲労も重なって、大幅に調査進行にロスが生じ、苦悩の毎日であった。一時大雪のため中断し、昭和56年2月21日から再開。同年3月10日をもって終了に至った。

なお今年度の調査の殆んどは並行して進めざるを得なかったこともあり、明確に調査経過を区別して述べるのは不可能であり、下記に個々の遺跡の経過を要約しておく。

遺跡名 八幡原No2(水神前)遺跡

調査期間 昭和55年4月26日～同年5月16日

調査面積 約712㎡ 精査面積 約562㎡

遺跡名 八幡原No6(ニタ俣B)遺跡

調査期間 昭和55年4月16日～同年5月7日

調査面積 約506㎡ 精査面積 約108㎡

遺跡名 八幡原No3(大清水)遺跡

調査期間 昭和55年7月18日～同年10月30日

調査面積 約4500㎡ 精査面積 約3700㎡

遺跡名 八幡原No4(柿の木)遺跡

調査期間 昭和55年5月15日～同年9月30日

調査面積 約3500㎡ 精査面積 約3200㎡

遺跡名 八幡原No5(ニタ俣A)遺跡

調査期間 昭和55年10月7日～同年12月31日・昭和56年2月21日～同年3月10日

調査面積 約3520㎡ 精査面積 約2880㎡

試掘調査・ボーリング探査〔事前調査〕・グリッド設定

調査期間 昭和55年4月10日～同年4月25日・6月5日～6月15日

II 試掘調査の概要

桑山遺跡群を含めた八幡原遺跡群の44遺跡は昭和48年に山形県教育庁文化課の手によって分布調査が実施されていることは前述の通りであるが、試掘を除いた現地表面確認（表面採集調査）を主体に実見できる畑等を対象に行なったものであった。

従って遺物が表面で確認不可能な原野・林・水田等、それに畑であっても層位が深いものや、耕作物の関係で容易に調査が出来なかったことも考慮すると、正確な遺跡の範囲確認は困難であったことは言うまでもない。

我々は前記に基いて、より明確な遺跡面積の把握を必要とした認識に立ち、発掘調査前に試掘調査を中心とした事前調査を実施することとした。

調査は発掘調査が迅速に進行、終了することを前提とし、遺跡の範囲のみならず、層序や文化層位、それに遺構の分布範囲や遺構の集中範囲（遺構中心部）までも確認する事前調査とした。試掘は前述した様にグリッド線上に1m×1mの試掘穴とボーリング探査を並行して行い、遺跡範囲確認を主に、遺構が密集する部分についてはボーリング探査を主体にして桑山団地造成に係る遺跡を対象に、昭和55年4月10日～4月25日と同年6月5日の2回に亘って計968ヶ所の試掘グリッドと1650地点のボーリング探査を実施した。

その結果、No2遺跡を除くNo3～No6、No9それにNo10遺跡を含めた5遺跡が一連の大遺跡として加わることが判明し、遺跡面積約150,000㎡、遺構分布範囲も約70,000㎡を有することも判った。（附図第1図参照）

また、おおまかな層位、年代や集落構成も推定され、No3付近は縄文中期、古墳前期の集落存在する可能性が認められ、No4遺跡は縄文早期、縄文前期、縄文後期の文化層、No5遺跡付近は小川を境にして北側が古墳前期の集落と南側は縄文早期の集落の存在が確認された。

我々は発掘調査の都合上、上記の成果を基にしてグリッド別に35～75-121～125付近をNo3遺跡、63～95-133～165付近をNo4遺跡、75～103-173～193付近No5遺跡A区、95～135-201～213付近をNo5遺跡B区と呼ぶことにした。

III 特別調査委員会とその経過

今回、発掘調査を実施した地区は、㈱米沢市開発公社による住宅団地造成予定地であり、同地区には、『山形県遺跡地図』によると、合計6箇所の遺跡が確認されている。昭和55年1月、同開発公社より、米沢市万世地区第二土地区画整備事業（桑山団地第Ⅱ期造成工

事)の計画の提示とともに緊急発掘調査が必要となり、山形県文化課との協議を重ねながら、法的な事務手続きを行なった。

本格調査に入る前に、昭和48年に山形県文化課が行なった遺跡分布調査のデータをより精密な遺跡範囲の確認のため、大雪による残雪という悪条件の中、4月10日から試掘調査を実施し、不順な天候ながら、6月下旬までに予備調査を終了した。その結果No2を除くこの5遺跡は、一つの遺跡として考えられ、遺跡面積は約15万㎡に及ぶ広大なものと想定された。

本格調査に先立ち、発掘調査がより円滑に、又、開発側と保護側との意志を確認し合いながらすすめるため、「桑山遺跡特別調査委員会」を設置し、委員として次の方々を7月17日委嘱した。

委員長	下平 才次	(米沢市文化財保護委員長)
	亀田 晃明	(米沢市文化財保護委員「考古学」担当)
	佐々木洋治	(山形県教育庁文化課埋蔵文化財係長)
	石塚 忠夫	(米沢市開発公社常務理事)
	鈴木 寛	(米沢市開発公社業務課長)
	伊田 稔	(米沢市立第5中学校教諭「社会科」担当)
	秦 昭繁	(置賜考古学会事務局長)
	北目 二郎	(米沢市教育委員会教育長)
	山口 和雄	(米沢市教育委員会社会教育課長)

以下、この「桑山遺跡特別調査委員会」(以下「調査委員会」とする)の協議内容について、簡略に述べることにする。

(1)第1回調査委員会(7月17日)

協議題は、調査事業を開始するに至った経過報告と、今後の発掘調査計画についてであった。

発掘調査は、前述の予備調査の結果をふまえて、下記のように提出された。

調査対象遺跡	調査面積	精査面積	説 明
No2(水神前)	1,000㎡	343㎡	} 圃場整備により遺跡は消滅
No6(ニタ俣B)	2,500	693	
No3(大清水)	3,000	1,024	} 中心遺跡と考えられる
No4(柿の木)	5,000	1,440	
No5(ニタ俣A)	500	250	} 緑地公園とする計画のため道路敷のみほとんど未買収のため、次年度
No9(八幡堂)	500	250	
合 計	12,500㎡	4,000㎡	

以上のように、調査面積は12,500㎡、精査面積は4,000㎡とし、調査体制として、手塚孝（日本考古学協会員）を発掘調査主任として委嘱、手塚を中心として、副主任、補助員を各1名委嘱して、7月1日より調査に入った。

昭和55年は、例年のない悪天候が続き、長雨にたたられて作業がしばしば中断することがあった。その中で、8月18日(月)、埋蔵文化財について多く知って貰うことを目的に、「親子発掘」を実施し、当日は天候にも恵まれ、20組43人の親子の参加を得て、夏休みの一日を過ぎた。

(2)第2回調査委員会(10月18日)

協議題は、「No 5遺跡に係る計画変更」についてであった。

No 5遺跡は前述のように、当初計画では、将来「緑地公園」とする予定であったため、公園予定地を取り囲む道路敷部分のみの発掘、ということであったが、第Ⅱ期造成工事計画の中で雇用促進事業団に係わるアパート建設予定地の地盤が軟弱のため、建設地をNo 5遺跡を含む地内に変更する、というものであった。

このことは、No 5遺跡の全面発掘ということであり、当初の予算、発掘調査計画、作業人夫の動員等の見直しをしなければならないということであった。

調査委員会は、米沢市開発公社の以上の申し入れを了承し、それにとまなうNo 5遺跡の発掘計画の練直し等について、教育委員会に早急に対処するよう要請した。

調査委員会終了後、第1回の現地説明会を、No 3、No 4の両遺跡について行なった。

両遺跡からは、合計315箱(12,650点)の出土遺物があり、No 3遺跡は縄文中期が主の遺跡であり、No 4遺跡は、縄文早期・後期を中心に、わずかながら、縄文草創期の遺物が検出され、注目を集めた。

教育委員会は上記調査委員の結論をふまえ、No 5遺跡の発掘調査計画、予算の追加計上人夫の確保等の計画書を作成し、米沢市開発公社に提示、その了解をまって調査を行なうこととしたが、当初公社との協議で一致点をみることができず、教育委員会は、当初計画通り、No 5遺跡については道路敷部分についての調査を継続することとした。

11月8日、開発公社との協議で、No 5遺跡の精査面積を2,500㎡にして調査すること、人夫を確保すること、作業時間の短縮、降雪に向う時期であり本格的な降雪の時期に至った時点で作業は休止するなどを打ち合せた。

11月14日、開発公社との話し合いにより、前述の計画書通り、No 5遺跡の全面発掘を行なうことで了承。11月18日より、本格調査に入った。

発掘は、例年より早い降雪と寒さの中での作業で、思うにまかせない状況であった。こ

とに、12月13日と12月24日の大雪により、現場作業は困難を極め、除雪をしながらの調査で、まさに雪との闘いであった。

(3)第3回調査委員会（12月26日）

協議題は、No 5 遺跡の経過報告と今後の対策について協議。

No 5 遺跡の降雪の中での作業状況を説明、その結果、今年の作業は12月末で中止し、明年の3月頃の雪どけをまって調査を再開することとした。

あけて、昭和56年1月10日から、今まで土器洗浄のみで、大幅に遅れていた遺物整理作業を開始したが、当初の10月から遺物整理に入る計画の変更の影響は大きく、作業は遅々として進まなかった。さらに、雇用促進事業団の建設するアパートの計画が、予定より早く具体化する運びとなり、雪どけを待っての作業再開を早急にせざるを得ないこととなったため、2月21日より現場に入った。現場は2mに及ぶ積雪のため、まず重機を使っての除雪から始めなければならず、除雪をしてもすぐに降雪という悪条件と、霜柱による測量の困難、周囲が雪のため写真がハレーションを起こし撮影が難しい、などの状況の中、縄文早期の竪穴住居跡17棟、4世紀代の古墳前期竪穴住居跡5棟など雪中の調査にもかかわらず、すぐれた成果を得られたことは、特筆に値すると思われる。

(4)第4回調査委員会（3月9日）

協議題は、No 5 遺跡の経過報告であった。

報告は、前述の悪条件の中での作業状況を説明、雇用促進事業によるアパート建設に追い立てられての調査であったことから、No 5 遺跡の中で、とりわけ重要な中心となる区域の発掘に全力を注いだことを強調。その後、現地説明会を開催。2月21日から始まった雪中での調査は、図面作成を残して、3月10日に終了した。

以上、昭和55年度の調査の経過を述べたが、残された問題は、前述のごとく遺物整理の大幅な遅れである。実質1月10日から2月20日までと、3月11日から3月31日までの、60日間では膨大な遺物量を前にして、遺物の整理は、新たに増えたNo 5 遺跡出土遺物の土器洗浄も加わって、遺物の基礎データ作成をするのに終始し、当然ながら、調査報告書の刊行は、次年度へ繰り越すことになった。

第Ⅱ部 各 論



第3章 八幡原No.2(水神前)遺跡

I 遺跡の概要

昭和48年の分布調査によって発見された遺跡である。桑山遺跡群の中では最南端に位置するNo.1遺跡の約100m手前の標高265.5mに所在する。遺跡付近は畑・果樹園が多く、本遺跡もかつてはブドウ園があったといわれるが、現在は原野と桑畑となっている。

県文化課の分布調査資料によると、縄文時代の散布地70m×70m四方の範囲となっているが、試掘調査の結果、遺跡面積11000㎡、遺構分布範囲2200㎡であることが判明した。

II 調査の経過

発掘調査に先行して実施された試掘調査を基に、遺構の分布範囲と判断した2200㎡を対象に調査を進めることにした。既に調査を4月16日から開始しているNo.6遺跡と並行し、4月26日から着手、精査区域を設定するため、南北2m×70m(81-11-45)と東西2m×30m(76-90-81)を十字に配し、遺構の中心部分を把握することとした。

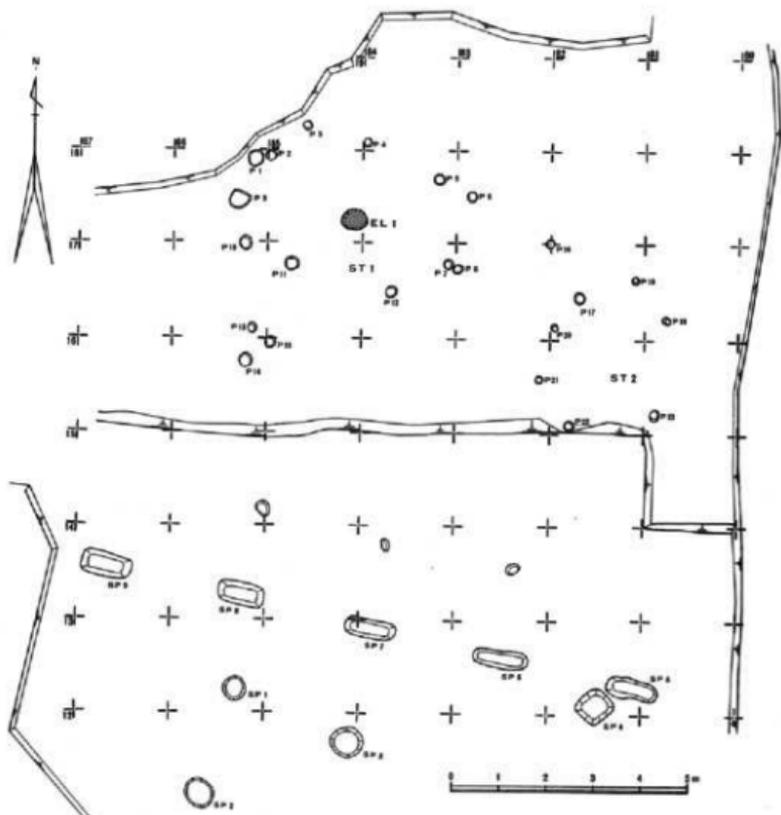
遺構は第IV層(茶黒褐色微砂質土)を中心に2ヶ所に亘って分布するものとみられ、南区とした81-90-11-19拡張区約290㎡と北区とした83-90-36-45拡張区約272㎡(以下南区・北区と呼ぶ)を精査区域に設定し、遺構検出に当たった。

調査は重機を主体にした粗掘りを4月26日～4月30日、面整理・精査を4月27日～5月30日、遺構検出・同掘り下げを5月1日～5月13日、最終的な図面作成・写真撮影を5月14日～5月16日の計14日間を用い、調査面積712㎡、精査面積562㎡(北区を除く)を調査した。

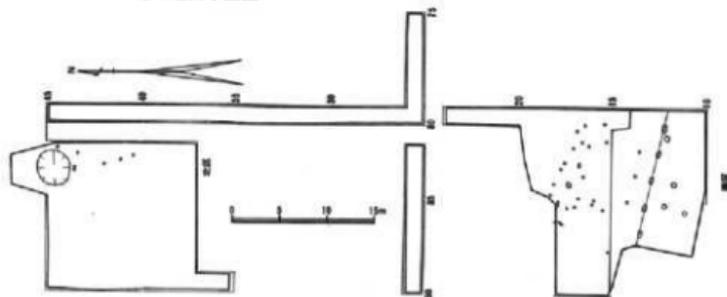
III 層位

No.2遺跡の層序は地形が平坦なこともあり、比較的平均堆積状況を示している。基本的な層位は、第I層～第V層の5枚に大別され、さらに間層となる砂層aとbが加わっている。

- ・第I層 暗茶褐色微砂質土 (耕作土)
- ・第II層 茶褐色砂質土 (非常に細かい砂粒子を含む)
- ・第III層 暗黒褐色土 (比較的かたく微砂質的である)
- ・第IV層 茶黒褐色微砂質土 (やわらかくねばりを有する)



第2図八幡原No 2遺跡遺構平面図



第3図八幡原No 2遺跡グリッド配図

第V層 暗黄茶褐色粘質土 (地山)

本遺跡の基本層序は後述するNo.4遺跡に重要な役割を示すことが予想されるので、あえて先述しておくことにする。

No.4遺跡からは川河状遺構によって氾濫埋没した遺構が検出され、層位の検討より、3次に亘る氾濫の痕跡が認められ、我々はその痕跡をⅠ次氾濫層(Ⅱc層)・Ⅱ次氾濫層(Ⅱb層)・Ⅲ次氾濫層(Ⅱa層)に細別することが可能であった。

本遺跡も上記に吟味し、No.4遺跡と対比すると第Ⅱ層は第Ⅲ次氾濫層(Ⅱa層)に第Ⅱ層と第Ⅲ層間に存在する砂層aが第Ⅲ次氾濫層(Ⅱc層)にそれぞれ一致することが判りさらにNo.2遺跡でいう第Ⅱ層の再吟味で第Ⅱ次氾濫層(Ⅱb層)が細別可能であることも指摘しておく。

また本遺跡の層序は第Ⅱ層上面と第Ⅳ層面に認められるが、遺構・遺物の含まない層序もNo.4遺跡と基本的に同様である。

IV 遺構の概要

南区を中心として40基検出されている。北区にも風倒木と考えるSKIの他7基の小ピットが発見されているが、遺物等がまったく存在しないことからして遺構と判断するのは無理の様である。従ってここでは南区から検出された遺構を中心に概要を述べよう。

1) ST1 [第2図・第3図・第4図・第1図版・第2図版]

長径2.2m、短径3.3mの楕円形に配された12ヶ所の柱穴をなす住居跡である。ほぼ中央に55cm×45cm深さ4cmの楕円形状の地床炉を置き、ちょうど南側より無形石織1点が検出されている。

壁および周溝等の施設は伴わないが、P1～P12の柱穴と地床炉の存在から住居跡推測するのが妥当とみられる。柱穴の大きさは48cm～18cmを有し、深さは30cm～9cmと比較的深く、平面形状は円形及び楕円形を呈している。

遺物は無形石織の他に磨滅して年代吟味の困難な土器数点が得られたのみである。

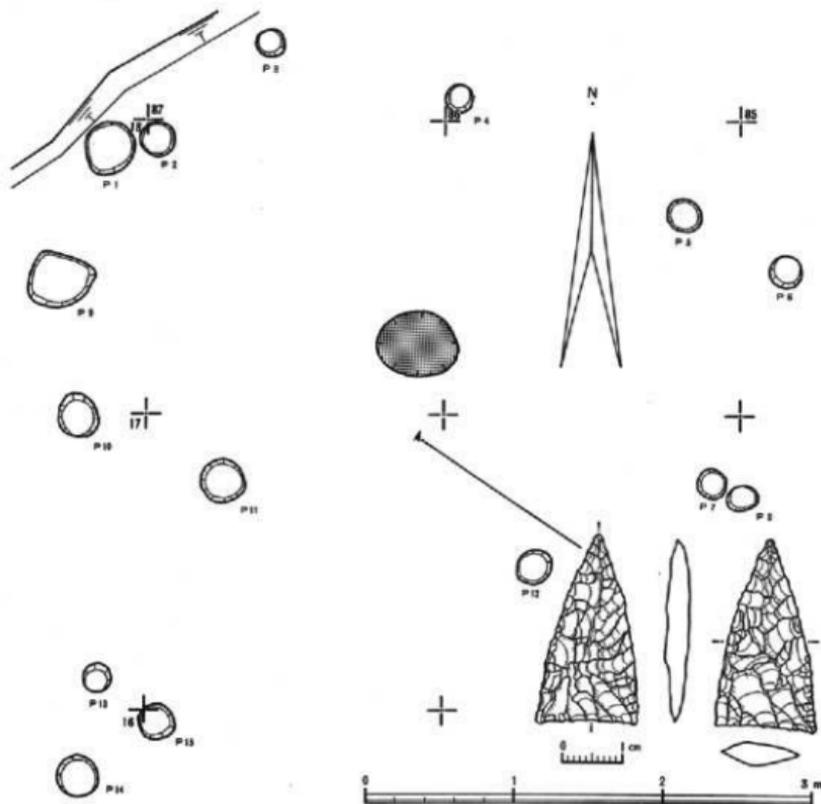
(b) ST2 [第2図・第3図・第1図版]

ST2のすぐ2m位に隣接して分布する7基のピット群であり、P17～P23が円形に配していることから便宜的に住居跡としたものである。

柱穴は円形で24cm～16cm、深さ5cm～15cmとST1に比べ小規模である。

2) SP1～SP9 [第2図・第3図・第1図版]

第Ⅱ層上面より認められた現代のブドウ棚跡である。



第4図八幡原No2遺跡ST1平面図

V 遺物

ST1内から検出された石鏃1点と土器片が数点があるのみである。土器片は磨滅が著しく明らかにできないが、石鏃は長さ3.1cm・基部の径が1.3cmの無形石鏃であり、No4遺跡分類の第I群a類に属し、剥離技法は同g類に類似する特徴がみられる。

VI まとめ

ST1とST2が今回検出された遺構であって、遺物が殆んどみられないものであった。このことは本遺跡が集落構成を示さない遺跡であるものとともに、層位の吟味からNo4遺跡に深い係わりを有する指摘がなされる。今回検出された第IV層はNo4遺跡の縄文前期初頭から同早期末に比例することが本遺跡の性格を意味するものと言えよう。

第4章 八幡原No.6 (ニタ俣B) 遺跡

I 遺跡の概要

本遺跡は米沢市大字堂森字ニタ俣257～259他の標高261mに位置する。遺跡の現状は水田・畑となっているが、以前は杉・雑木等の大木が繁る林であり、昭和46年に実施された開田の際に地元長沢氏によって分銅型打製石斧と石器数点を採集している。

その後山形県教育庁文化課によって遺跡として登録され、縄文時代の散布地70m×70mの遺跡となっている。^①

II 調査の経過

既に開田工事によって遺跡が破壊されている可能性があることから、トレンチによる遺構確認を中心に行ない、遺構の有する箇所を拡張する方法をとった。

トレンチは40～44—214東側トレンチ、61—212～220北トレンチ、南・西確認用トレンチ68—195～211、56～65—210中央トレンチの4本を設し、さらに斜に東側遺構確認Aトレンチを加えたが、東およびAトレンチ、北トレンチ内からは遺構の存在が認められず、僅かに中央付近と南および西側トレンチ内から確認されたのみである。

また遺跡内の層序も耕作土を除去した後にすぐ地山(黄褐色粘質シルト)を有するもので、重機による破壊が想像以上のことを示めていた。

我々は僅かながらも遺構が検出された2ヶ所を拡張して記録にとどめようとしたが、不明遺構と小柱穴状遺構以外は発見することは出来なかった。

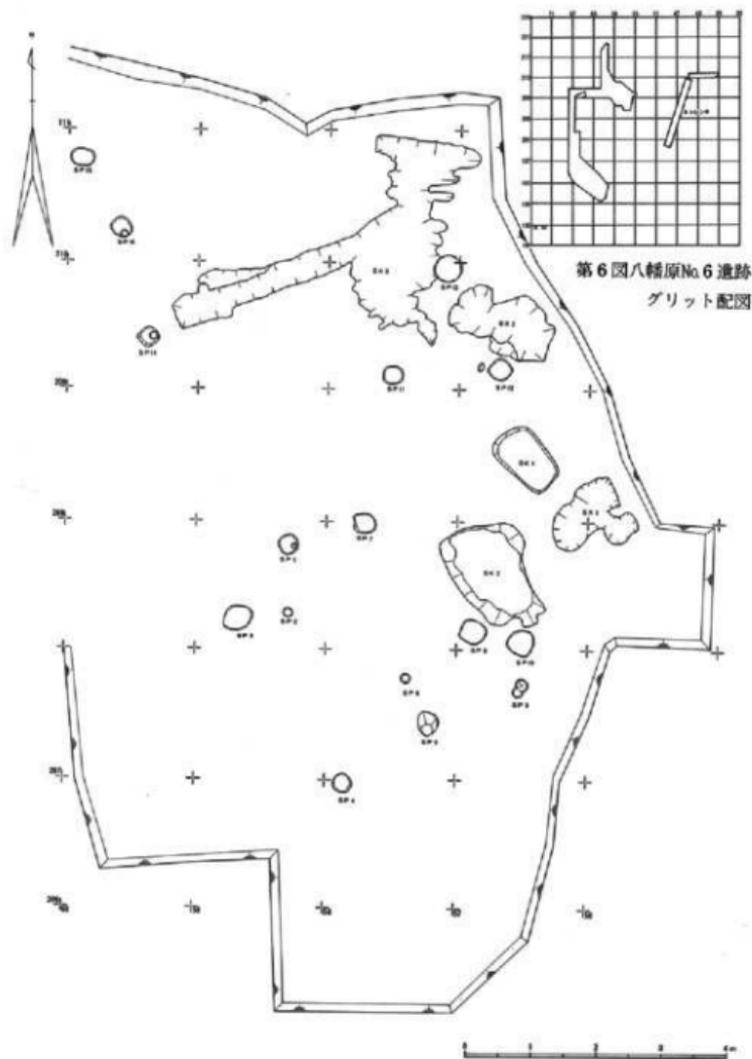
なお調査期間は昭和55年4月16日から5月7日のべ14日でこの間、後半においてNo.2遺跡と平行したことも付け加えておく。

III 遺構の概要と遺物

遺構は60～68—191～203と56～60—206～212の2箇所互に亘って分布していたが、前者の南側拡張区は柱穴状小ピット3基以外は認められず、後者の中央部拡張区の遺構を中心に述べたい。

1) 土壌(SK1・SK2)〔第5図・第3図版〕

2基確認された。いずれも浅く、SK1は楕円形プランを示す長径106cm・短径65cmで深さ12cmを測り、SK2は不整の楕円形状をなし長径185cm、短径124cmで深さ17cmを有



第5図八幡原No.6遺跡遺構平面図

する。両者とも自然堆積状況をなし、遺物はみられなかった。

2) ピット群 (SP 1～SP 16) [第5図・第3図版]

拡張区全体に16基確認された。地山が剥ぎ取られていることもあって比較的浅く、5cm～15cmで、ピット内部にさらに小さな落ち込みを有するSP 1・SP 14・SP 16もあった。

平面形状は円形、楕円形、不整形他とバラエティーに富み、大きさも15cm～45cmと一定した特徴はみい出せない。

埋土は3～5枚を有し、大半が自然堆積状況を示す中で、SP 1・SP 5・SP 11・SP 14・SP 16は明らかに柱の痕跡を示すものもあった。遺物は認められなかった。

3) 不明落ち込み遺構 (SX 1～SX 3) [第5図・第3図版]

平面形状・底面形状が不整形なものである。SX 3は溝状を有し、SX 2は不整形形状、SX 1も不整形プランをなし、いずれも浅い。

4) 遺物

凹石1点と土器片3点が表土(耕作土中)より検出されたのみである。土器は磨滅が著しく、時期決定は困難である。

凹石は安山岩製の表裏各2ヶ所の凹部分の有するものであり、ちなみにNa 4遺跡分類のXVII群C²類に属する。

IV ま と め

開田によって破壊されているものの、今回調査した遺構の状況から考慮し、破壊前の遺跡が住居跡群等の集落を構成した可能性は極めて少ない。

柱穴の可能性を有するSP 1他も計5基と少なく、配置的な役割もみられない。また遺物の量も非常に少ないことから本遺跡はむしろNa 5遺跡の範囲に加わる公算が強く、ここではNa 5遺跡およびNa 3遺跡の散布地とする。

注①

佐藤鎮雄 (1975) 「第3章分布調査の概要 第1節調査の経緯」『米沢市八幡原中核工業団地造成地内埋蔵文化財調査報告書』第1集 米沢市教育委員会。

第5章 八幡原No.4 (柿の木)遺跡

I 遺跡の概要

本遺跡は、米沢市万世町大字桑山字柿の木3321～3327他に所在する。遺跡はNo.3とNo.5遺跡の中間地点、標高262mに呈し、現状は水田・林となっている。遺跡の発見は昭和42年に行なわれた開田工事によって偶然発見されたものである。その後、昭和48年の分布調査では本遺跡を縄文時代の散布地とし、水田下に掘り込まれた井戸内の層序より、第Ⅰ層（黒土層・遺物包含層）・第Ⅱ層（黄色砂質土層・無遺物層）・第Ⅲ層（黄色砂礫層）の3枚に大別され、砂層・砂礫他の所見より破壊されたとしている。

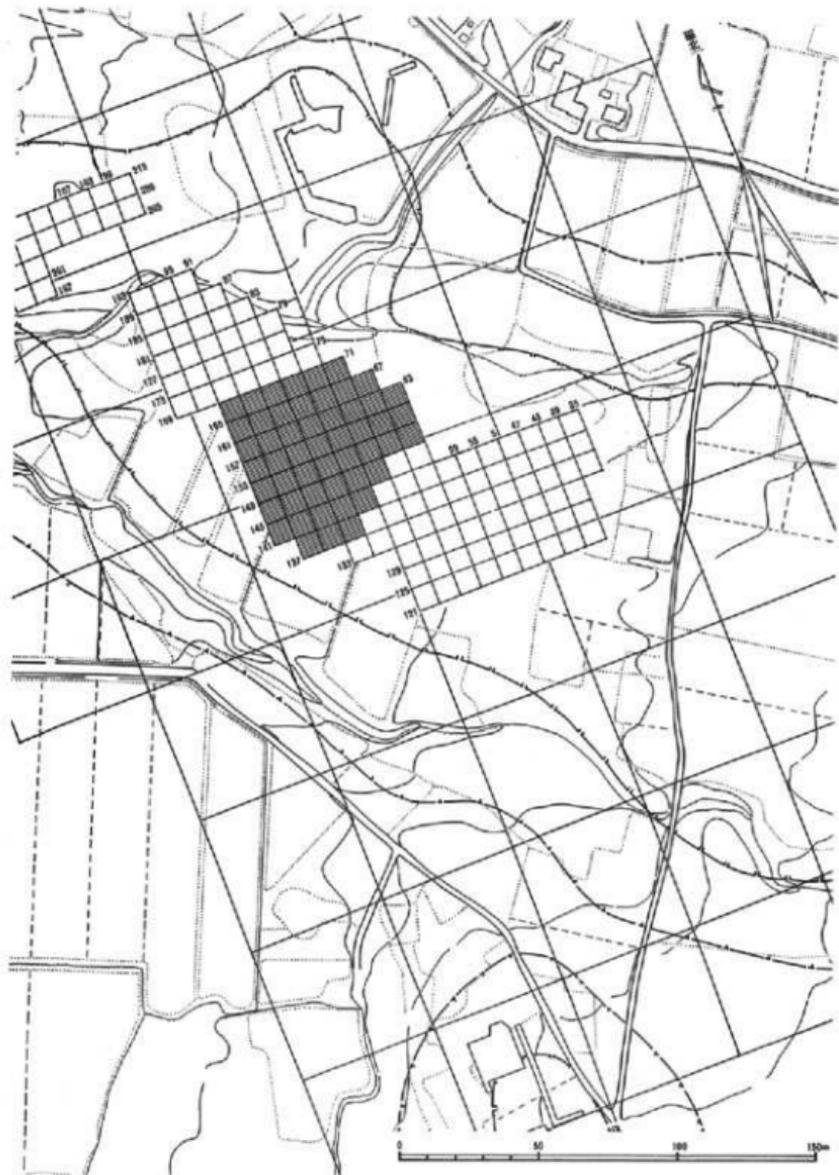
一方、昭和52年には、米沢平野水利事業・県営竹井用水路の路線がNo.4遺跡・No.6遺跡を横断することが決定し、県文化課では路線一帯の試掘を伴った遺跡確認調査を行なったが、遺物・遺構が存在しないとの認識に立ち、発掘調査を実施しないまま工事完了に至ったのである。おそらく、我々のいう、第Ⅱa～Ⅱc層を開田の際に破壊された地山と誤認したものとみられ、安易な調査から生じる結論を我々も含め、新たな教訓とするものである。

II 調査の経過

先行して調査を進めていたNo.6・No.2遺跡の調査が終盤に差しかけた5月15日に着手する。主に粗掘を中心として、表土の剝離を開始した。1次～2次氾濫によって埋没した遺構が存在するⅡa層上面までを重機を用い、他はすべて人力で行なう。

遺跡は水田と林にあり、特に林は伐採が行なわれていない現状では、調査は困難な事もあり、水田部分に限って実施する。調査は広域な範囲の遺構検出を目標とし、より明確な遺構検出を図るため8m×8mグリッドを採用することにした。グリッドは既に事前調査で遺跡範囲を設定した区画に亘って67～95—141～169の3500㎡（調査面積）を配したが、最終的には、遺構の密集する67～95—141～169グリッド3200㎡を精査範囲に設定して、調査に当たった。

遺構も第Ⅲ層上面、同下層、第Ⅳ層、第Ⅴ層と存在するのが判り、そのつど上層から進める。遺物の出土は第Ⅲ層～第Ⅴ層の3枚が遺物包含層と認められ、今回は遺物の出土状況や遺物の位置・高さを明確にするため、各層位ごとに遺物の登録表示を行ない、すべての遺物に遺物番号を明記する方法をとった。



第7図八幡原No.4 道路グリッド配図

グリッド表示は8m×8mの西北コーナのグリッド番号(92-95-166-169を95-169G例とする)を記名する。

調査は立木の伐採、悪天候の影響で予想以上の日程を要し、昭和55年5月15日～同年の9月30日約4ヶ月半に亘るものであった。しかし、7月18日からはNo.3遺跡の調査に着手7月後半から8月・9月の大半がNo.3遺跡を主体に実施したことにもよる。

次に5月15日～9月30日の大体の作業経過に触れてみよう。

表土剝離=5月15日～6月5日

a 第Ⅱ層面整理・同精査=5月20日～5月30日(第Ⅱa～Ⅱc層)

同 遺構確認・同掘り下げ=6月1日～6月20日(畚跡・環状堅穴群)

同 図面作成=6月21日～6月26日

b 第Ⅲ層掘り下げ=6月27日～7月3日(手掘り)

同 遺物選点測量=7月4日～7月14日(面整理事業と平行)

同 精査・遺構掘り下げ=7月15日～7月20日(堅穴住居跡・風倒木)

同 図面作成=7月21日～7月26日

c 第Ⅳ層掘り下げ=7月27日～8月6日(手掘り)

同 遺物選点測量=8月6日～9月1日(面整理事業と平行)

同 精査=9月1日～9月10日(遺構認められず)

d 第Ⅴ層掘り下げ=9月11日～9月15日(手掘り)

同 遺物選点測量=9月16日～9月20日(面整理事業と平行)

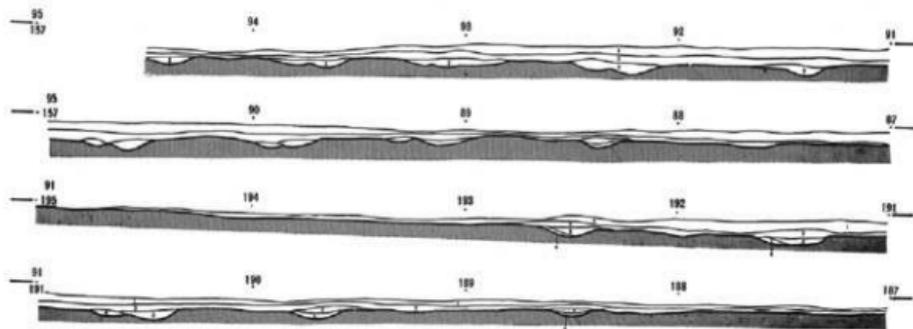
精査・遺構掘り下げ=9月21日～9月23日(土壌・ピット群)

同 図面作成=9月24日～9月30日

Ⅲ 層 位

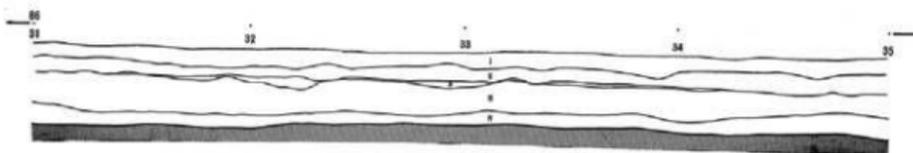
本遺跡の層位は地山(黄褐色粘質土)まで基本的に6枚に分けられる。東に接するNo.3遺跡、北に接するNo.5遺跡との遺跡範囲区分の設定は、第Ⅱ層(砂層)の出現に有り、砂層の分布範囲をもってNo.4遺跡とした。この砂層の分布は最終的にNo.3遺跡の境としSD3から西に堆積し、北側の169G付近から南にかけてみられ、No.5遺跡を169G以北とした理由もここにあった。

また地形的からも、東方から西方にかけて扇状地の形成過程を示す等高線が、なだらかに西垂するのがNo.2遺跡で崩れて、空掘と称する小川に沿ってのび、No.4遺跡でさらに乱れている様子が判り、梓川那状地形形成後になんらかの複合作用が加わった事が推測される。この疑問のカギはNo.3遺跡にあった。SD3と称した小河川がもたらした氾濫堆積層



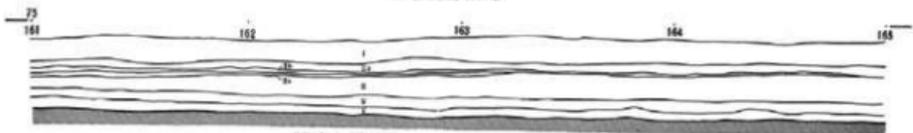
No.4遺跡横断プロファイル図

- 図説 1 3C+J, Ⅱ (黒目+Ⅱ)
 2 3C+J, Ⅱ (黒目+Ⅱ)
 3 3C+J, Ⅱ
 4 Ⅱa+Ⅱ, Ⅱ



No.2遺跡91-95-94セクション図

- 図説 1 第Ⅰ層 黒褐色土(耕作土・腐植土)
 Ⅱ 第Ⅱ層 黒褐色の砂土、砂質に赤褐色の砂子を混じり(黒目+Ⅱ)
 Ⅲ 第Ⅲ層 黒褐色の土 (耕作土に赤褐色の砂子を混じり)
 Ⅳ 第Ⅳ層 黒褐色の砂質土(砂もろく・土砂りを含む)
 Ⅴ 黒褐色の砂 (黒目+Ⅱ)



No.4遺跡73-161-164セクション図

- 図説 1 Ⅱa+Ⅱ, Ⅱ+Ⅱ
 Ⅱa+Ⅱ+Ⅱ, Ⅱ+Ⅱ+Ⅱ
 Ⅱb+Ⅱ+Ⅱ, Ⅱ
 Ⅱc+Ⅱ+Ⅱ, Ⅱ
 Ⅱ, Ⅱa+Ⅱ, Ⅱ+Ⅱ+Ⅱ
 Ⅱ, Ⅱa+Ⅱ, Ⅱ+Ⅱ+Ⅱ
 Ⅱ, Ⅱa+Ⅱ, Ⅱ+Ⅱ



第8図八幡原No.2, No.4, セクション及びNo.4 畝跡セクション図

であり、No.3遺跡から西に、No.5遺跡から南に傾斜する本遺跡のため、No.3・No.5遺跡には砂の存在は認められないのである。

さらに第Ⅱ層は、層の吟味より、Ⅱa・Ⅱb・Ⅱc層の3枚に細別され、先述のNo.2遺跡の第Ⅱ層がⅡa層に比例され、同a層(間層)もⅡc層と同質の氾濫運搬層と認められる。我々は下からⅡc層を1次氾濫層、Ⅱb層を2次氾濫層、Ⅱa層を3次氾濫層と呼び、下記の各基本層位の説明に入る。

○第Ⅰ層 黒褐色土 (耕作土及び腐植土)

No.3遺跡・No.5遺跡全域にみられる層位であり、No.3遺跡は30cm～40cm、No.5遺跡は25cm～30cm、本遺跡は全体に西側に傾斜している為、東と北側は30cm位を有するが、西側近くでは55cmを測る。

○第Ⅱa層 黄茶褐色砂層（きめ細かな微砂質を含む）

約30cmの砂層（Ⅱ）の最上層に分類したもので、3cm～25cmの堆積がNo.4遺跡全体に認められる。1次氾濫層・2次氾濫層の様な1次的な堆積とは異なり、時間的、空間的な幅をもつものとみられる。分布範囲は、No.2遺跡からNo.4遺跡付近の全長300m、幅20m～80m位で南北方向にのびている（何れも試掘調査による。）

○第Ⅱb層 暗黄褐色砂層

後述する環状竪穴(SR)群を埋没させた2次氾濫層である。荒い砂粒を含むⅡb層は、北端の161G付近から東端のS D 3にかけて分布しており、南で8cm、最深を有する西側で15cmをなし南から西にかけて厚く堆積している。

○第Ⅱc層 明黄茶褐色砂層

第Ⅲ層を掘り込んで構築する畚（畝状遺構）を埋没させた1次氾濫層で、畚跡を中心に分布する。

○第Ⅲ層 暗黒褐色土層

一般に黒ボクと称される火山灰性の黒土層である。No.3・No.5遺跡は10cm前後と浅いがNo.4遺跡の西側近くでは130cmと深い。全体的に湿った状態を有し、深い部分では泥炭化を示し、本遺跡では比較的厚く20cm～130cmを残している。

遺物は上層に古式土師器、下層に縄文中期後葉期～同後期初頭の遺物が含まれている。

○第Ⅳ層 暗黒茶褐色土（わばりを有する）

10cm～20cm前後と平均的に堆積している。縄文前期初頭～縄文早期末頃の遺物を含む。

○第Ⅴ層 暗茶褐色土（微砂粘質）

東から北側に厚く、西および南側にかけて浅い。北は18cm位、東側で15cm位、西と南は僅か5cm～8cm位である。縄文早期中葉～同前半の遺物・遺構が認められる。

○第Ⅵ層 黄褐色粘質土（地山・無遺物層）

Ⅳ 遺構の概要

No.4遺跡より検出された遺構は、確認される層序の関係から大きく5時期に求めることが可能であった。

最初はS D 3（小河川）の氾濫堆積層によって埋没した2期の遺構である。I期の畚状遺構ならび溝状遺構・それに7基の穴竈状遺構は、第1次の氾濫によって埋められた第Ⅱ

c 層の埋没遺構である。その後、第Ⅱc層を切って構築し、2次の氾濫によって消滅したのが67基の環状遺構それに当る。2期としよう。

3期の遺構は、第Ⅲ層面を掘り込んで構築した古墳前期の竪穴住居跡1棟が上層で確認され、同下層では風倒木と考えられる落ち込み3基がある。4期とする。

最後の5期は第Ⅳ層を挟んで、第Ⅴ層下面より検出された土壌・焼土および多数のピット群他がある。

ここでは各層位ごとに説明を加えるが、SD3の傾斜面を利用して構築する7基の穴窯状遺構に関しては、No.3遺跡の範囲に加えるので、今回は省略する。

a 第Ⅱa～Ⅱc層面の遺構(附図第2図・附図第3図・附図第5図・第4図版・第5図版・第6図版・第7図版)

1) 環状遺構(SR1～SR67)

SD3を東端にして、69～90—142～167の範囲に分布する。第Ⅱb層を取り外した直前に現されたもので、遺構の廃絶した後(もしくはⅡb層の氾濫によって機能を失った後)にⅡb層が堆積したものとみられる。

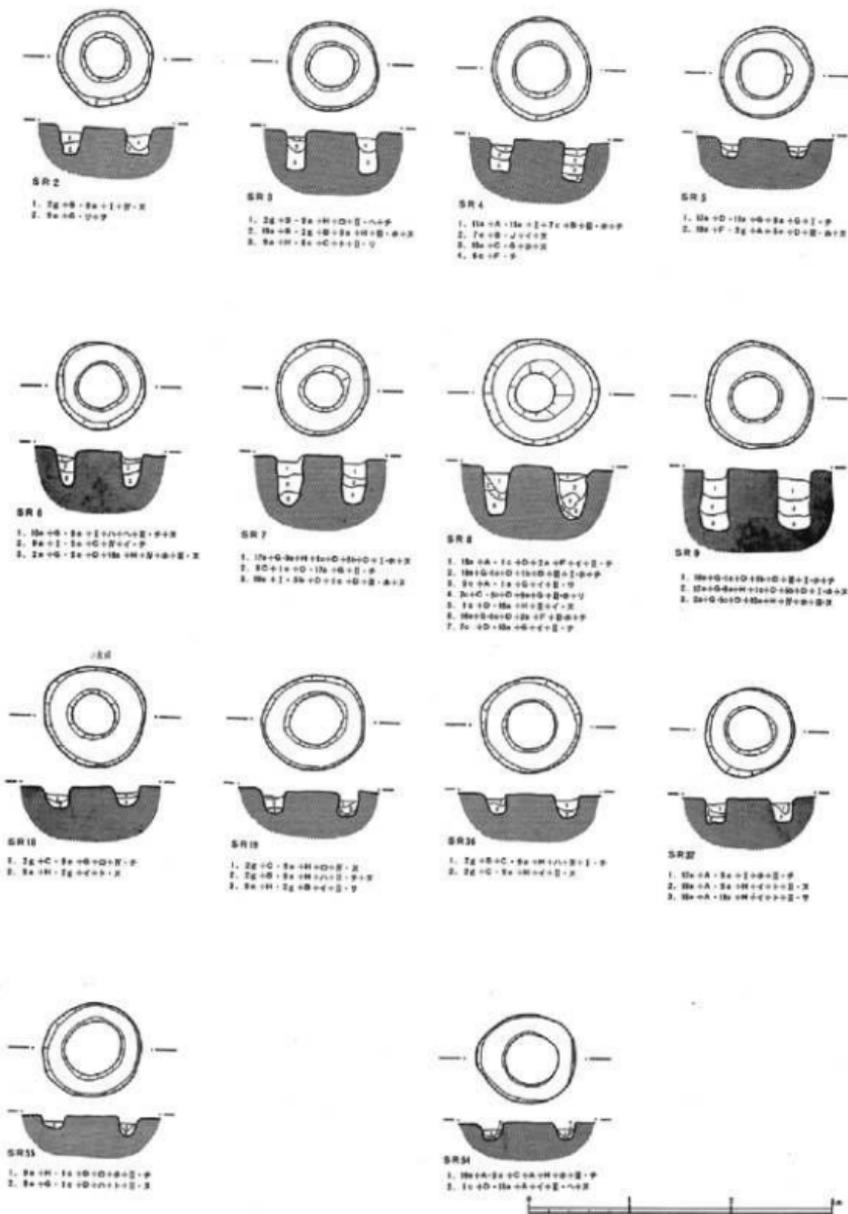
平面形状が円形のドーナツ状を示す特異な遺構は、幅20cm～31cmの溝状掘り込みを環状に配したもので、東端を竹井用水路(1点破線部分)の横断によって切られているものの全体的な配置関係から67基の存在が推測される。

推測したSR44・SR45・SR48・SR59・SR61・SR64・SR65の7基を含めた環状遺構は67基を数え、SR1～SR54までの南北配列は9基単位で6列を有するが、SR55～SR59までを5基とし、SR60～SR67に関しては、南から一段下った4基2列をなす。環状遺構の大きさは、直径95cm～103cm、リング中央部の直径45cm～50cmとある一定の計測値を示唆するものとみられる。一方南北・東西間の間隔も同様で、南北の両端径が4.5m～4.6m、リング中央位置からの径も5.5m～5.6m、東西径の両端が2.7m～2.75m、中央位置からの径も3.7m～3.8mとほぼ等しく、南北間が長く、東西間が短いのが特徴的である。

南北間の主軸は、磁北から東にかけて41°の傾きを有し、SR1～SR9間が45.4m、東西のSR4～SR66までを23.2mを測り、南北・東西間の比高差も±5cm未満であり、角度による全周値も±8cmと高い精度を示す。

深さはSR1の15cm～SR46の120cmと一定せず平均42cmで、南側浅く北にかけて深くなる様である。環状遺構内の埋土は2～6枚をなし、すべてが攪乱状況を示す人工堆積が殆んどであった。(第9図参照)

遺物はSR16から検出された第70図—9の石製品1点他は認められない。従って遺構の年代を把握することはきわめて難しいが、第Ⅱb層と第Ⅱc層の時間的には相異関係からす



第9図八幡原No.4遺跡SRセクション図

ると両者の氾濫時期は比較的短期間の堆積状況を示す。すなわち、1次氾濫によって埋まった畝跡の年代が平安時代初期に求められることから、それ以降の時期ということになり、少なくとも広義の平安時代の範疇に入れてよいと考える。

2) 畝跡〔第8図・附図第2図・附図第5図・第7図版〕

84~95—143~161にかけて認められた畝跡である。第Ⅲ層上面より掘り込んで耕作しているこの畝跡は、1次氾濫によって埋没した遺構で、第Ⅱc層を除去することで明瞭に検出することが出来た。

畝(溝)は南北長に配され、N—24°—Eに主軸を有しながら東西方向に約40本の畝跡を残している。畝幅(溝の中央から中央間までの径とする)は85cm~115cmを測り(3尺か)若干切り合い関係を示すものの約90cmを単位とした耕作間隔が予想される。

また畝を構成する溝内および畝の中央部には、明らかに畝の刃形(耕作痕)と思われる切り合いが南から北方向、時には北から南へと明瞭に連続してみられる。畝の上部に残っている浅い円形の落ち込みは、全体的な配列状況から察し、作物を移植した痕跡(移植痕跡)と考えるのが妥当であろう。

遺物は全体的に微量であり、畝の溝内より土師片6点が出土している。土師器は磨滅が著しく時期決定が困難であるが、土師器の観察から底部の切り離しをヘラ切りを有する底部片1点があり、畝の構築年代を平安初期頃に置く事が可能である。

なお検出された畝跡の分布状況から判断して畝跡のおおまかな面積は240㎡から300㎡をなすものと考えられる。

3) 溝状遺構〔附図第2図・附図第5図〕

畝跡に沿ってクランク状に呈するSD1とSD2がある。SD1は幅50cm~120cmをなし、東に行くに従って細く尖まり84—138Gで止まる。深さは最深60cm~20cmで、内部にはⅡa~Ⅱc層の氾濫堆積層が厚く埋まっている。

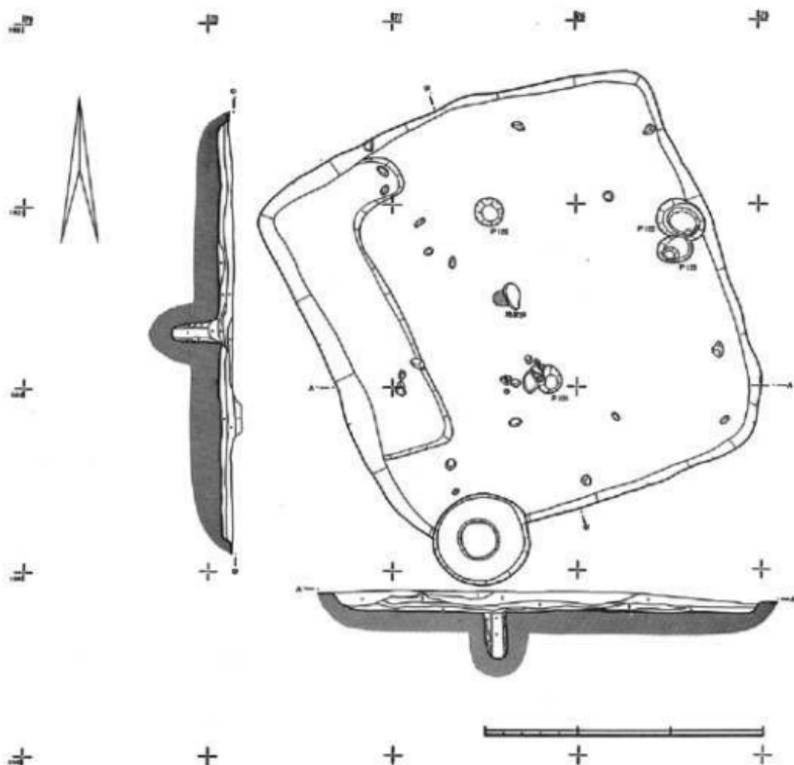
SD2はSD1より小規模であり、畝跡の畝がすべてこのSD2で止まり、幅40cm~60cm・深40cm~15cm・埋土はSD1と同様で、両溝状遺構とも基本的には1次氾濫堆積層の埋没による。

b 第Ⅲ層上面の遺構〔第10図・附図第5図〕

古墳前期の竪穴住居跡1棟がある。第Ⅲ層を約10cm程掘り下げた段階で確認されたものであり、埋土内に多量の焼土を包含している。

平面形状一はやや不整形の隅丸方形プランを呈し、南北4.65m・東西4.5mをなす。主軸方向は南北長でN—27°—Wである。

壁一はなだらかに立ち上り、西で20cm・北側で15cm・東で10cm・南で13cmと東から西に



第10図八幡原No4遺跡, ST1 平面図

南から北とゆるやかに傾斜している。周溝はなく西北の隅から西壁側にかけて浅い落ち込み（不明）がみられる。

柱穴—はP120～P123の4基が存在する。ほぼ中央に地床炉を置き、主軸方向にP120とP121それに東壁に有するP122・P123の3本の柱穴配置を基本とする。P122とP123は切り合い関係よりP122が古く、P123が新しく立て替えを行なったものとみられる。

床—は平坦で固く引き締められ、床面直上には多量の焼土と木炭が認められた。

遺物—は床面直上に13点の土師器（変形土器3点・高坏6点・埴形土器5点）が壁面に沿って検出されている。

埋土—は基本的に6枚を有し、層No.6およびNo.7は多量の焼土・木炭を含むことから火災による堆積層と理解され、No.1～No.5は住居跡が廃絶した後の自然堆積層とみられる。

a～fの層は柱穴内埋土であり、eは柱痕跡・c・d・fは柱の埋め土と考えらる。

第1表 ST1内埋土一監表

層No	基本土層	細別・特徴
1	9a + P	ホ + ス
2	10a + P	ロ + b + d ・ ホ + リ
3	10a + G	ホ + a + d + ト ・ リ + ヲ
4	9a + P	ロ + b + d ・ リ + ヲ
5	10a + G	ホ ・ リ + ヲ
6	2e + A	ハ + a + d + ホ + ヲ

層位	基本土層	細別・特徴
a	3b + A	ニ + a + d ・ ホ + ス
b	10e	d + ニ
c	10a + A	チ + ヲ
d	14a + G	チ + ヲ
e	9a + Q	ロ + b ・ ホ + ス
f	10a + H	チ + ヲ

c 第Ⅲ層下面の遺構〔第11図・第12図・附図第5図〕

本遺跡の中頃に於て確認された大型土壌3基である。不整形の楕円形プランを有し、なだらかな傾斜面と不規則な層位をなすこのSK1・SK3・SK4らは特異な状況からして風倒木痕跡と考える。風倒木は言うまでもなく風によって木が倒れた状態をいい、風倒木塚は根刮持ち上げられた際に残る土壌状痕跡を示す。

SK1は長径7.46m, 最大幅4.2mを有する最大のもので東より深さ50cm, 中央部60cm西側で80cmを測る。

SK4は遺跡の北端に呈し、長径5.7m, 最大幅4.2m, 深さ中央部65cm(最深)をなす。

SK4も北側に近いST1の西側3mに有し、ほぼ円形プランの最長2.5m・短径2.3m, 深さ最深43cmと小規模である。

この三者の風倒木塚は、いずれも主軸(最長部をいう)をN-42°-E(約)を示し、同一方向の傾きをなすことや、検出された第Ⅲ層下部に微細な木炭粒が広範囲に確されるなど東方のNa3遺跡集落(縄文中期後葉期)に大変類似することが注目される。

時期は出現する土器片から想定して縄文中期後葉期(大木10式)に求められ、堆積している層序関係と傾きより北西方向に大木が倒れたものと推測したい。

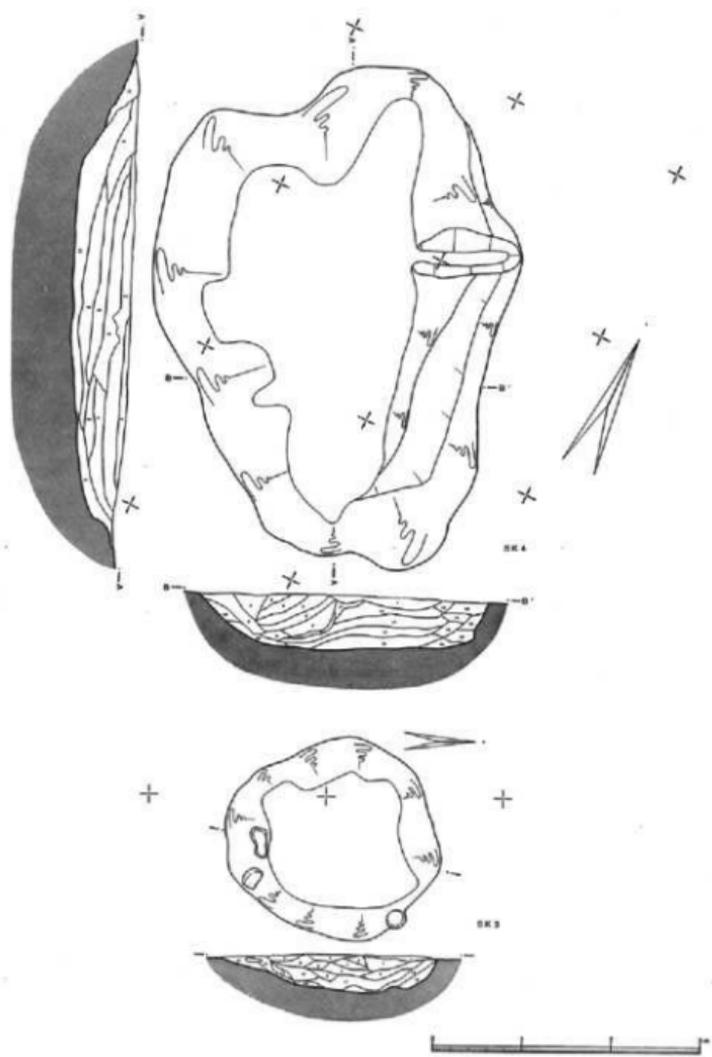
なお風倒木塚は、Na3遺跡2基・Na5遺跡9基の計11基が検出され、すべて今回のNa4遺跡との所見と一致していることを指摘しておく。

第2表 SK4内埋土一監表
A-A'セクション

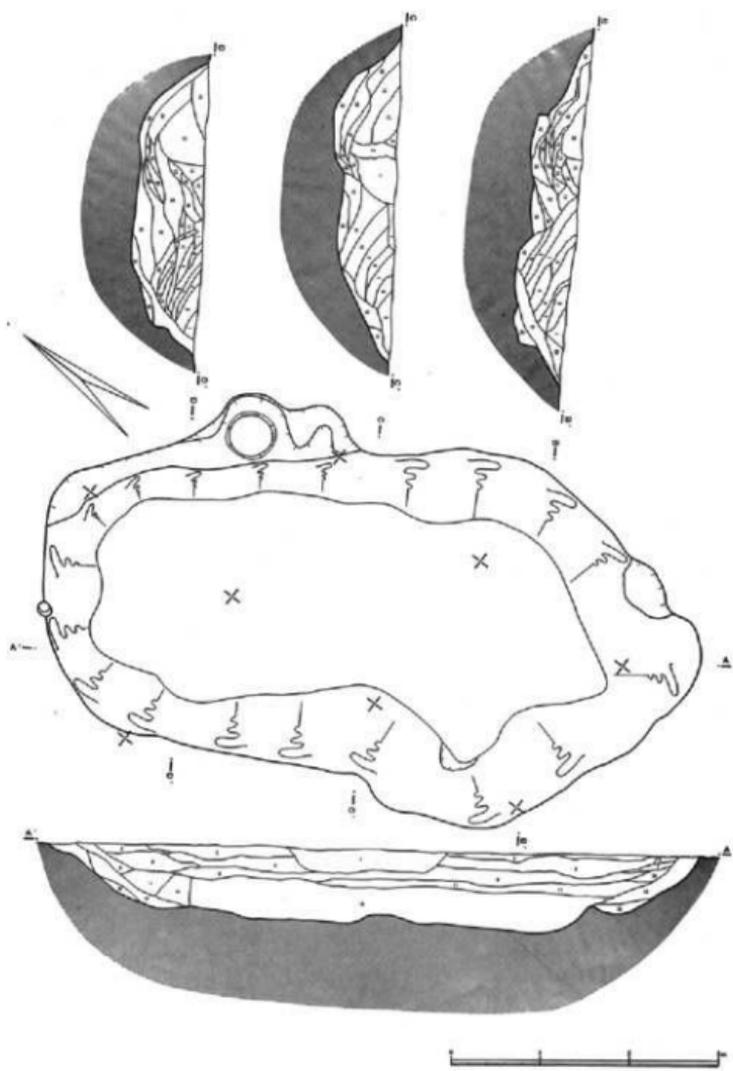
層No	基本土層	細別・特徴
1	8c+E	チ + ス
2	4c+D	ロ + J ・ ホ + ス
3	7c+M	ホ + ス
4	7c+R	ホ + ス
5	5c+D	ロ+R+ホ+Ⅱ・ホ+ス
6	3c+E	ス
7	8c+R	2b + E + Ⅲ ・ チ + ス
8	5b+R	5c+E + Ⅲ ・ チ + ス
9	9a+H	リ + ヲ
10	5c+U	リ + ル
11	9a+G+Q	ホ + ス

B-B'セクション

層No	基本土層	細別・特徴
1	5c + M	リ + ル
2	11a + I	リ + ヲ
3	10a + A	リ + ヲ
4	9a + H	リ + ヲ
5	11a + P	リ + ヲ
6	2a + A	ス
7	1a + A	リ + ヲ
8	2b + A	O + リ + ル
9	6c + E	ル
10	4b + R	7c + E + ホ + ト ・ ス
11	10a + R	7c + E + 2b + E + Ⅱ ・ チ + ス
12	10a + A	リ + ヲ
13	5c + M	リ + ル
14	3c + E	チ + ス
15	10a + A	リ + ヲ
16	2c + R	ホ + ス
17	3c + E	へ + ル
18	10a + H	3c + E + ホ + ト ・ リ + ヲ
19	10a + R	7c + E + 2b + E + Ⅱ ・ チ + ス
20	2a + A	ス
21	3c + E	チ + ス
22	9a + H	リ + ヲ
23	10a + H	3c + E + ホ + ト ・ リ + ヲ
24	2c + R	ホ + ス



第11圖八幡原No.4遺跡，SK 3，SK 4 平面図



第12図八幡原No.4 遺跡, SK1 平面図

第3表 SK1・SK3内埋土一覧表

A-A'セクション

層No	基本土層	細別・特徴
1	2g+M	ヌ
2	5c+M	E+ヌ+9a+H+ヘ+ト
3	2g+M	S+IV+ヘ+ト
4	2g+M	S+IV+ヘ+ト
5	3c+M	9a+H+ヘ+ト+ヌ
6	7c+M	E+ヌ+K+ホ
7	7c+M	E+ヌ+K+ホ
8	5c+A	F+IV+ヘ+ヌ
9	5c+E	9a+H+ヘ+ト
10	7c+M	ヌ
11	5c+E	ヌ
12	9a+H	5c+F+IV+ヘ+ト
13	2g+B	M+S+III+ヌ
14	2c+M	ル+リ
15	1c+A	ル+リ
16	1c+F	9a+H+IV+ホ
17	9a+H	5c+F+IV+ヘ+ト
18	10a+G	3c+F+IV+ヘ+ト

B-B'セクション

層No	基本土層	細別・特徴
1	10a+H	チ+ヌ
2	10a+H	リ+ヌ
3	3g+M	1c+M+ヘ+ト+チ+ヌ
4	5c+O	9a+H+ホ+チ+ヌ
5	5c+O	チ+ヌ
6	1c+R	9a+H+ホ+ト+チ+ヌ
7	1c+R	チ+ヌ
8	1c+R	9a+H+ホ+ト+チ+ヌ
9	1c+R	9a+H+ホ+ト+チ+ヌ
10	3c+R	リ+ヌ
11	3c+R	9a+H+O+ト+チ+ヌ
12	1c+R	9a+H+ホ+ト+チ+ヌ
13	1c+R	2a+G+III+リ+ヌ
14	5c+R	リ+ヌ
15	2a+F	P+II+チ+ヌ+ヌ
16	1c+R	9a+H+ホ+ト+チ+ヌ
17	5c+O	チ+ヌ
18	2a+H	1c+M+III+リ+ヌ+ヌ
19	10a+H	5c+M+ホ+ト+チ+ヌ
20	10a+H	1c+M+III+リ+ヌ
21	10a+H	チ+ヌ
22	2a+H	1c+M+III+リ+ヌ+ヌ
23	1c+R	2a+G+III+リ+ヌ
24	10a+H	リ+ヌ
25	14d+R	7a+F+ヘ+リ+ヌ

26	9a+H	ヌ+ヌ
27	3c+R	リ+ヌ
28	5c+M	リ+ヌ
29	3c+M	リ
30	10a+H	チ+ヌ
31	9a+H	5c+F+ト+チ+ヌ
32	5c+O	9a+H+ホ+チ+ヌ

C-C'セクション

層No	基本土層	細別・特徴
1	1c+R	9a+H+ホ+ト+チ+ヌ
2	2a+F	P+II+チ+ヌ+ヌ
3	10a+H	チ+ヌ
4	3g+A	リ+ヌ
5	10a+H	チ+ヌ
6	3g+M	1c+M+ヘ+ト+チ+ヌ
7	5c+O	9a+H+ホ+チ+ヌ
8	5c+O	チ+ヌ
9	5c+R	リ+ヌ
10	5c+A	リ+ヌ
11	5c+R	リ+ヌ
12	3c+R	リ+ヌ
13	3c+M	リ
14	3f+D	9a+H+ヘ+III+チ+ヌ
15	9a+H	5c+F+ト+チ+ヌ
16	18d+F	ル+ヌ
17	1a+G	1c+M+ヘ+ト+チ+ヌ
18	1a+H	チ+ヌ+ヌ
19	10a+H	リ+ヌ
20	2c+d	
21	14d+R	7a+F+ヘ+リ+ヌ
22	9a+H	ヌ+ヌ
23	7d+R	チ+ヌ

D-D'セクション

層No	基本土層	細別・特徴
1	10a+H	チ+ヌ
2	10a+H	リ+ヌ
3	5g+M	1c+M+ヘ+ト+チ+ヌ
4	1c+R	9a+H+ホ+ト+チ+ヌ
5	5c+A	リ+ヌ
6	5c+R	リ+ヌ
7	1c+R	2a+G+III+リ+ヌ
8	5c+O	チ+ヌ
9	1c+R	9c+M+ヘ+ト+チ+ヌ
10	10a+H	チ+ヌ
11	1a+G	1c+M+ヘ+ト+チ+ヌ
12	1c+R	9a+H+ホ+ト+チ+ヌ

13	2a+F	P+II+チ+ヌ+ヌ
14	1c+R	2a+G+III+リ+ヌ
15	2a+F	P+II+チ+ヌ+ヌ
16	1c+R	9a+M+ホ+ト+チ+ヌ
17	5c+O	チ+ヌ
18	3c+R	リ+ヌ
19	7d+M	
20	7d+M	
21	7d+M	
22	7d+A	M+リ+ヌ
23	7d+M	
24	10a+H	5c+M+ホ+ト+チ+ヌ
25	10a+H	1c+M+III+リ+ヌ
26	18d+F	ル+ヌ
27	14d+R	7a+F+ヘ+リ+ヌ
28	7d+R	チ+ヌ
29	7d+A	K+ホ+リ+ヌ
30	7d+C	K+ホ+リ+ヌ
31	9a+H	5c+F+ト+チ+ヌ
32	5c+O	9a+ホ+チ+ヌ
33	10a+H	リ+ヌ

SK3セクション

層No	基本土層	細別・特徴
1	5c+C	ル
2	10a+A	ホ+リ
3	2b+A	O+リ+ヌ
4	2b+A	O+リ+ヌ
5	5c+C	ル
6	2c+R	ホ+ヌ
7	2b+A	O+リ+ヌ
8	6c+B	ホ+ヌ
9	2c+R	ホ+ヌ
10	7c+R	5c+B+ヘ+ト+ヌ
11	2c+R	ホ+ヌ
12	9a+P	5c+R+ホ+ト+ホ+ヌ
13	2c+R	ホ+ヌ
14	5c+R	9a+P+ホ+ト+ホ+ヌ
15	10a+A	リ+ヌ
16	7c+R	5c+B+ヘ+ト+ヌ
17	9a+P	5c+R+III+ヘ+リ

d 第V層面の遺構

南147G以北に分布する。特に157G付近から169Gにかけて密集しており、土壌17基・焼土遺構8基、それに119基の小ピット群がみられた。

1) 土壌〔第13図・附図第4図・附図第5図〕

第V層下面より掘り込んで構築している遺構であり、161～169GとNo.5遺の境付近に多く存在する。長径51cm～220cm、深さ5cm～39cmと大半の土壌は小規模でしかも浅い。平面プランは円形を有するのが多く、他にSK 2の様に方形プランを示すものや、SK 14・SK 16の様に楕円形状をなすものである。埋土はすべて自然堆積に分類され、浅い為に1～4枚位の層序が認められる程度であった。遺物は剥片石器および縄文早期中葉の土器片を少量検出するにとどまる。

2) 焼土遺構〔附図第5図〕

前述した土壌と同様にNo.5遺跡に近い南北線の165～169G付近に10基確認される。第V層の下面に40cm～63cmと小規模な焼けた痕跡を円形ないし楕円形状に分布している。南関東から東北南半にみられる土壌内に焼土を有する『炉穴』とは異なって平面に焼土を残すもので、付近からは多量の木炭と少量の土器片が検出されている。

3) ピット群〔附図第4図・附図第5図〕

ST 1の柱穴を除くP 1～P 119がSK 5付近を中心として認められた。いずれも7cm～32cmの小規模な小ピットであり、埋土の状況から第IV層面から掘り込まれたピットも幾つかある。全体的には第V層下面に属するものと考えられる。プランは円形状を有し、深さ5cm～29cmをなす埋土内には、明らかに柱痕跡を示すものも若干存在するが、住居跡等の配置関係を呈するものではない。

ただし、79～153G中央に有するP 105～P 113の10基のピット群は2m×4mの方形に配置されており、79～87—157～161の様に群集して位置するありかたは両者ともになんらかの施設が存在した可能性をもつ。

その他、第V層内には75～95—153～169Gに礫群が多量に群在しており、83～87—157～165の多量に小ピット群が集まる箇所には礫がみられなく、ピット群を囲む様に分布するのが注意される。しかし礫群は、不規則に点在するのみで、特に意図的な配置関係はみられなく、配石遺構等の形態にはならない様である。

ここではあくまでも礫群とし、詳細は後述とともにNo.5遺跡A区の調査報告書内で述べたい。なおNo.5遺跡内からは縄文早期の堅穴住居跡が17棟検出されており、隣接する本遺跡の第V層遺構の大半は重要な係わりをなすことは言うまでもない。

V 遺物の概要

本遺跡出土の遺物は、第Ⅲ層、第Ⅳ層、第Ⅴ層の各包含層出土遺物とST 1他の遺構内出土遺物の二者に大別される。前者の包含層出土の遺物は、Ⅲ～Ⅴ層ともに71～95—149～169のグリッドを境に北および東方に分布範囲が限定し、さらに各層位ごとに分布状況が異なる要素を示していた。後者の遺構出土の遺物は別として、各層ごとの遺物を分布状況と遺物の類別に限って考えてみたいと思う。

包含層出土の遺物は土器と石器に分かれ、特に土器は本遺跡の土壌が強い酸性土壌から土器の保存状態が著しく悪く文様の識別出来る土器としては僅か全体の一割弱に過ぎない。

石器は遺物総数6076点のうち、4915点を占める。特に剥片と称する石器片は、石鏃、石槍等の石器形態の明瞭な石器（以下完成石器と呼ぶ）345点を遥かに凌ぐ4570点を有し、全石器総数の0.7%をなす。

今回は石器を中心として本遺跡の特色を図るため、主に剥片石器がどの様な分布状況を示すかを明確にするために下記の剥片類基準表を付け加えよう。

1) 剥片石器形態分類

1. 縦形・横形の類別

剥片の形態には縦長の剥片（縦形フレイク）と横長の剥片（横形フレイク）の2種類に分けられる。両者とも意図的に石核より剥脱したものと偶然類形化したものの二面性が考えられるが、ここではあくまでも縦形・横形と大別し、打面（プラットフォーム）を上端にしてSを縦径・Nを横径として、Sの比がNより大きいもの縦形剥片（a形態とする）・Nの比がSより大きいもの横形剥片（b形態とする）に分ける。

2. 剥片の名称分類

剥片の表面と裏面を定義付け、どの部分に加工を施すかを把握するため次の様な分類を行うものである。

剥片の表面を残す面をb面・打点面をa面と分け、さらに打点を上端として、左縁部Ⅰ・右縁部分をⅡ・基部（剥片の底位部分を基部とした）をⅢ、上端の打点部分をⅣとしa面はⅠa・Ⅱa・Ⅲa・Ⅳaとb面はⅠb・Ⅱb・Ⅲb・Ⅳbとそれぞれ呼ぶことにする。

3. 剥片形態分類

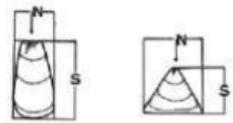
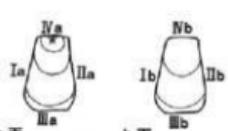
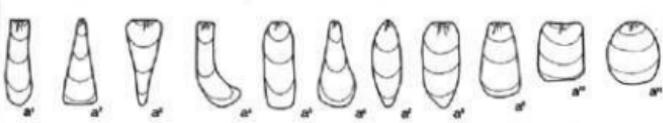
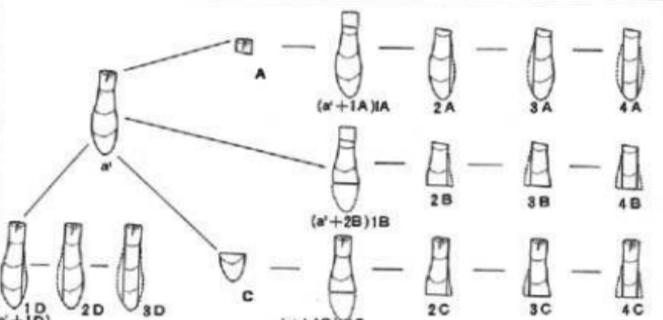
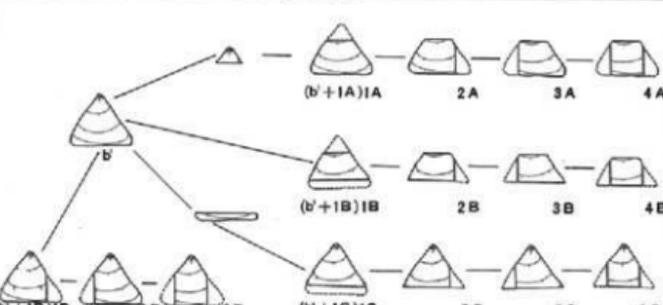
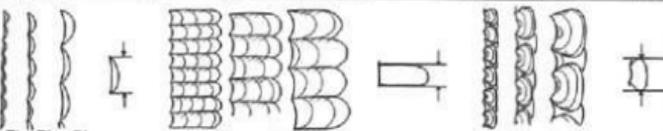
剥片形態を縦形a形態・横形b形態と大別したのは前の通りであるが、さらに両者を細別し縦形をa¹～a¹²、横形をb¹～b⁹の計21形態に細分する。

[a形態の細分]

打面が平坦で、先端部が丸味を有するものa¹とする。

打面が狭く、先端部にかけて広がる二等辺三角形形状を有するものa²とする。

第4表 剝片石器形態分類表

<p>1</p> <p>剝形，橫形類別</p> <p>$S > N$—縱形</p> <p>$N > S$—橫形</p>		<p>2</p> <p>剝片名稱分類</p>	
<p>3a</p> <p>剝片形態分類</p> <p>縱形</p>			
<p>3b</p> <p>剝片形態分類</p> <p>橫形</p>			
<p>4a</p> <p>剝片切面形態分類</p> <p>縱形</p>			
<p>4b</p> <p>剝片切面形態分類</p> <p>橫形</p>			
<p>5</p> <p>剝離形態</p>			

打面が広面を有し、先端部にかけて尖る。二等辺三角形を有するもの a^3 とする。

打面からどちらかに曲するもの a^4 とする。

縦長の方形状を有するもの a^5 とする。

基本的には a^2 と同様であるが、先端部で大きく丸味を有するもの a^6 とする。

打面・先端部両端が尖りを有するもの a^7 とする。

打面が平坦で大きく、そのままの形状で先端部にかけて尖りを有するもの a^8 とする。

角の張った方形状を有するもの a^{10} とする。

全体が丸味を有する円形状を示すもの a^{11} とする。

$a^1 \sim a^{11}$ のどのグループにも属さないものや形態判別の不可能なもの a^{12} とする。

[b 形態の細分]

打点面が尖り、先端部にかけて広がる正三角形形状を有するもの b^1 とする。

b^1 の逆で打点面が平坦で、先端部が尖りを有するもの b^2 とする。

打点面からどちらかに曲するもの b^3 とする。

打点面がやや広面な台形状を有するもの b^4 とする。

基本的には b^1 と同様な形状を呈するが、バルブ付近で両端の曲するちょうど「イカリ」状を示すもの b^5 とする。

打点面が平坦で先端部が丸味を有し、半円形状なもの b^6 とする。

角の張る方形状を有するもの b^7 とする。

打点面が丸味をなし、先端部にかけて平坦な b^6 の逆形状を有するもの b^8 とする。

$b^2 \sim b^8$ のどのグループにも属さないものや形態判別の不可能なもの b^9 とする。

4. 剝片切断形態分類

上記に述べたa 形態およびb 形態の中で、バルブ除去や、先端部の切断、それに左縁・右縁 (I ab・II ab) の切断を施こした分類基準である、 a^1 を基準として説明を加える。

最初はバルブ (VI) を除去したグループで1 Aとし、II a の切断2 A・同I a の切断3 A・両縁の切断4 Aとした。

次のグループ画 打点面 (IV) と先端部 (III) の切断を行なったもので1 Bで、さらにII a の切断を2 B・同I a の切断を3 B・両縁の切断4 Bとした。

最後の形態は先端部 (III) を除去したグループ1 Cで、さらにII a を切断したもので2 C・同II a を切断3 C・両端の切断4 Cとした。

さらにDグループとしてバルブや先端部の除去を行なわないでII a の切断を有するもの1 D・同じくII a の切断をなすもの2 D・両端の切断をなすものDとした。

横形の切断形態は縦形と同じなので省略する。

5. 剥離形態

石器を製作するには、石核より直接打撃によって剥ぎ取られた1次剥離片（フレイク）を素材とする。時には剥片をそのまま利器として使用する場合があるが、縄文時代の石器には何らかの加工を施こしたものが多くみられる。石器の形態を形どる剥離技法には幾つかの方法がとられるが、次の三タイプは一般的な代表と言える。

最初は刃部を礫もしくは木や骨角に押し付けて刃潰し（ブランディング）を行う方法で縁片部にのみ調製を有するもの $R^1 \sim R^2$ とした。

次は骨角器や、木片等で石器の縁部を加圧し微細な調製を行う押圧剥離技法を有するもの $R^3 \sim R^5$ とした。

最後は直接に小礫（ハンマーストーン）や棒それに骨角器を用いて、直接打撃を加えて調製を行うもの $R^6 \sim R^8$ とした。

ただし、最後のハンマーストーン等の調製は打撃速度や打撃方向それに良質の石材の選出より押圧剥離と同様な微細な調製を施こすことができる。

この剥離形態の分類では検出された石器に残る剥離形状の類似性も含めて、前記の細分を行うものである。

なお下記の中で、切断を有するため $a^1 \sim b^1$ の不明なもの $a-x \cdot d-x$ （ $ax-1A$ 例）とし a 形態・ b 形態の判別不可能なものは x （ $x-1A$ 例）とする。

以下簡単に各層位別・遺物分布の説明に入る。

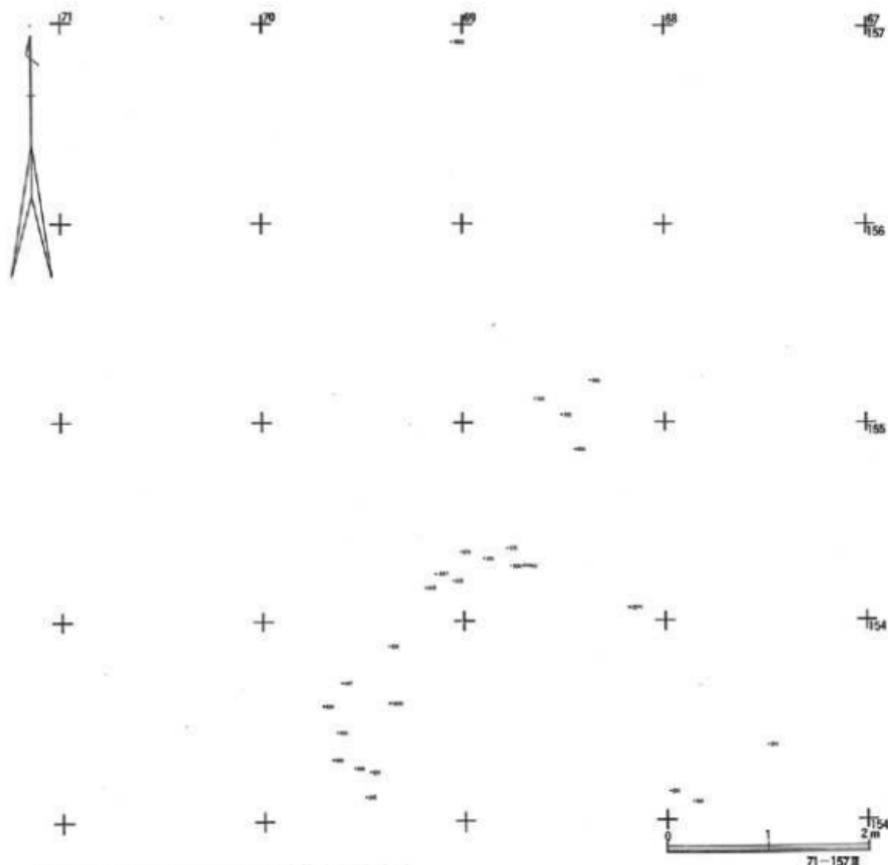
a 各層位別の遺物分布概要

2) 第Ⅲ層面出土遺物〔第14図～第32図・第5表附図第6図〕

第Ⅲ層からは、縄文中期後葉期の遺物と縄文後期初頭の遺物が検出されている。縄文中期の遺物は比較的下層からの出土が多く、縄文後期は上層と微妙に異なった出土状況有していたが、明確に層序区分するまでには至らなかった。それは第Ⅲ層の土層が黒ボクと称される黒色粉末状の火山灰性土層であることや、時期がきわめて隣接することなどからである。

さて第Ⅲ層の遺物分布をみると、西と南側が少なく北から東、特に東側に行くに従って遺物が多く密集している。東側には竹井用水路によって破壊をうけていることから67～71 Gの一部には少ないが、本来は多く存在したものとみられる。すなわち本遺跡の東方には縄文中期後葉期の集落跡が検出され、第Ⅲ層の遺物群（特に第Ⅲ層下）はその影響下にあった事を意味するものと言える。

第Ⅲ層の遺物は総数 976 点を有し、石器738点と土器 159 点があり、その中には79点の完成石器と第106図の土器を含む。



第14図八幡原No.4遺跡第Ⅲ層面遺物分布図(1)

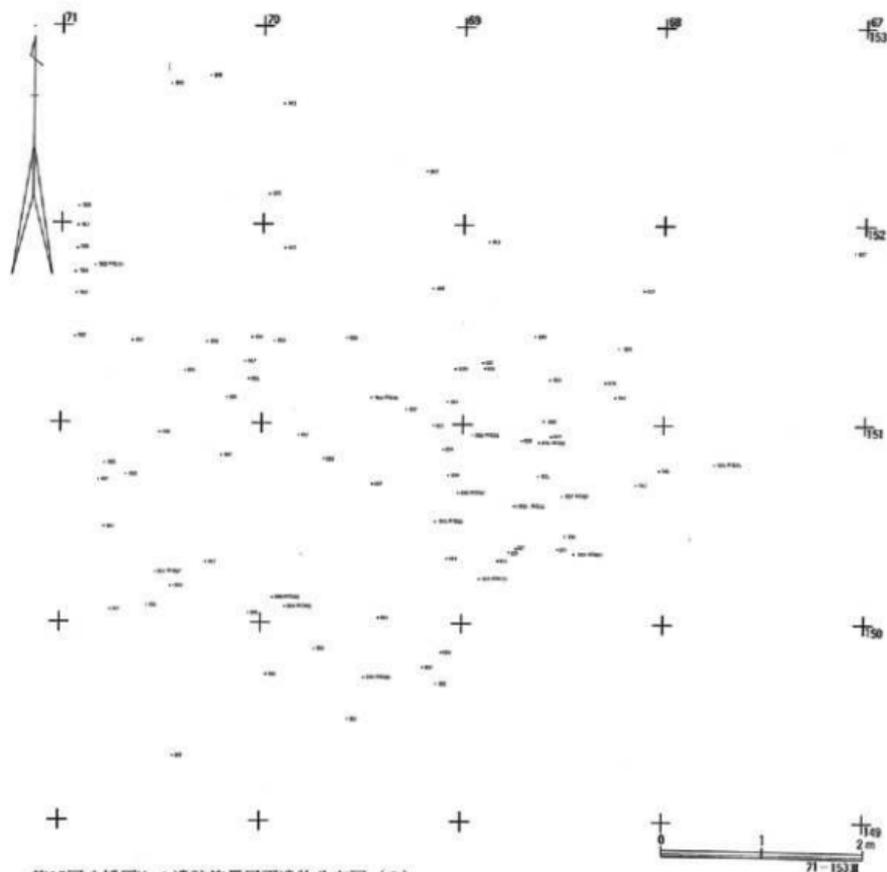
遺物の密集範囲をさらに小範囲でとらえると75-165G付近に最密分布があり、79-157G 71-153G, 79-161G, 75-161Gの4ヶ所が多く分布する。

以下簡単に各グリッド別に分布状況の概要を述べる。

◎71-157G (68~71-155~157)

石器18点・土器 点の遺物が70-154G・69-150Gを中心として分布している。石器は剥片が多くみられ、a形態(縦形)の剥片7点「a³・a⁴・a⁶・a⁸・a¹⁰各1点・a⁹2点」とb形態(横形)の剥片5点「b⁴4点・b⁸1点」それにa形態不明3点・不明3点がある。

形態にはa形態が不明を含め10点と多いが、b形態5点のうちb⁴タイプが4点と含めている。完成石器としては、ラウンド・スクレーパー(第94図-1RQ53)1点がある。ラウンド・スクレーパーは縄文中期後半にかけて比較的多くみうけられるものであり、本類はそ

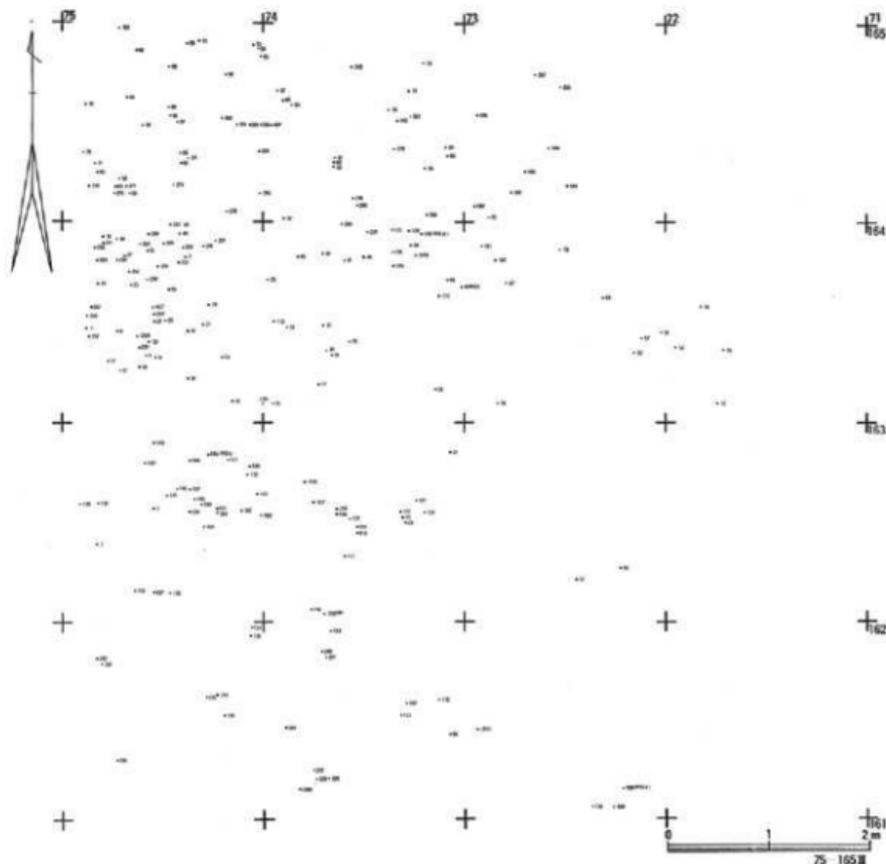


第15図八幡原No.4遺跡第Ⅲ層面遺物分布図(2)

の時期の所産と考えてよい。

◎71—153G (68~71—150~153)

本グリッド中央部から西側にかけての密集がみられる。石器総数74点で、69点の剥片と15点の完成石器がある。前者の剥片石器はa形態(a¹・a³・各1点, a⁴ 3点・a⁵ 4点・a⁶ 2点・a⁷ 5点, a⁸ 8点・a⁹ 9点・a¹¹ 1点・a¹² 2点)に類するタイプが大半を占め36点・b形態が14点(b¹ 2点・b² 2点・b⁵ 1点・b⁶ 5点・b⁸ 3点・b⁹ 1点)をなし、さらにa形態不明14点, 同b形態3点, 不明2点の69点がある。完成石器としてはI群i類(69図—1 6)・I群h類(69図—3)・IV群d類(77図—6)・IV群f類(80図—5)・IV群h類(82図—7)・Ⅴ群a類(89図—2)・Ⅴ群b類(85図—4)・Ⅴ群a類(84図—7)・Ⅴ群b類(92図—5)・Ⅴ群b類(93図—7)・X群a類(94図—1・5)・X群b類(94



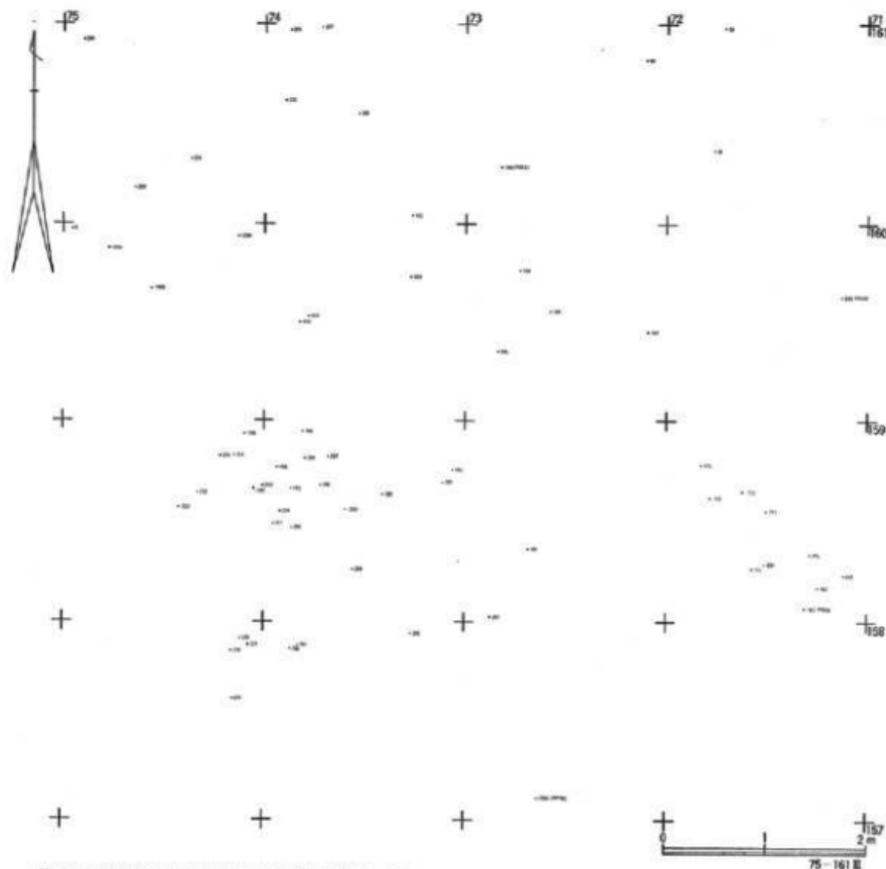
第16図八幡原No4遺跡第Ⅲ層面遺物分布図(3)

図一3)・Ⅺ群b類(95図一12)・Ⅻ群b類(97図一2)の15点が認められた。

◎75-165G(72~75-162~165)

第Ⅲ層面のグリッドでは最も多く遺物が密集する。特に西寄りに多く分布しており、西北隅付近(72~75-164~165)と西南隅付近(74~75-162~163)の二箇所が集結している。土器は少なく9点を数え、石器は剝片を中心としてa形態(a¹3点・a²4点・a³2点・a⁴5点・a⁵3点・a⁶7点・a⁷25点・a⁸19点)70点とa⁸・a⁹タイプが多く存在する。一方b形態は(b¹7点・b²4点・b³4点・b⁴11点・b⁵1点・b⁶14点・b⁷3点・b⁸10点)50点がありb¹・b⁶・b⁸タイプが比較的まとまってある。その他ax21点・bx5点・それに不明30点が認められ、計180点がある。土器は9点のみである。

完成石器としては剝片が多く有するのに対して少なく、Ⅰ群i類(69図一9)・Ⅵ群e



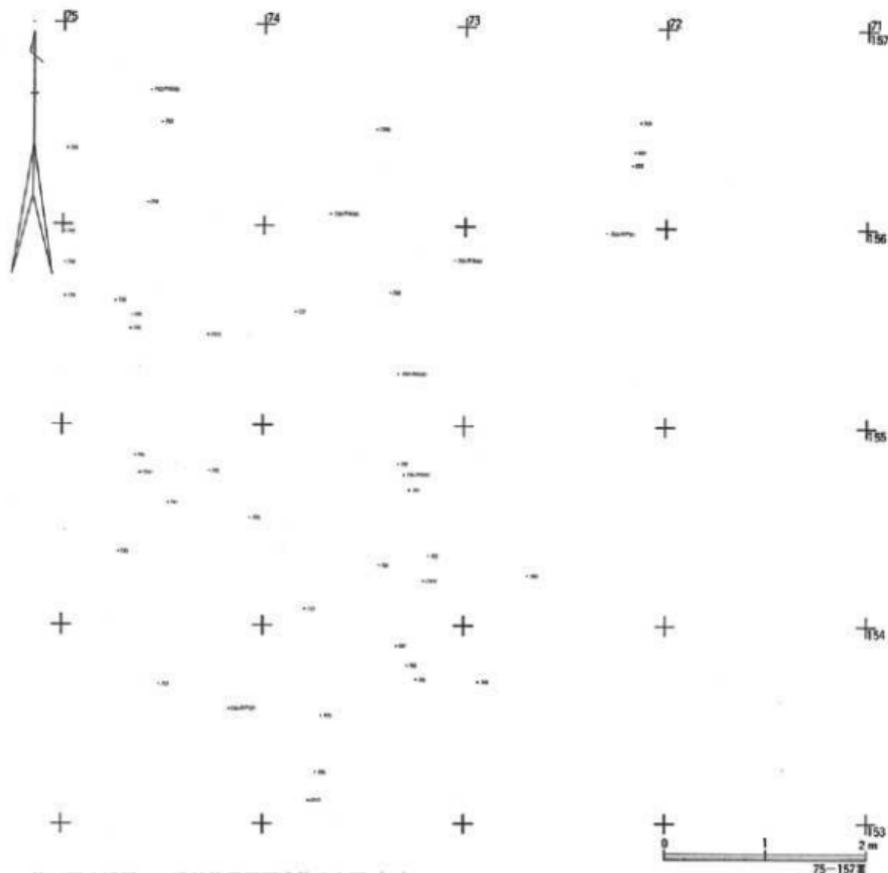
第17図八幡原No.4 遺跡第Ⅲ層面遺物分布図(4)

類(79図-4)・Ⅸ群b類(92図-7)・Ⅳ群c類(72図-6)各1点が検出している。

◎75-161G(72~75-158~161)

74-159G・72-159Gの2箇所に亘っての集結と74~75-160~161G付近の分布が多い。遺物は、土器が10点、石器が51点検出されており、その中に完成石器、Ⅵ群i類(82図-5)1点が含まれている。

剥片石器としては、a形態(a²1点・a⁴1点・a⁵1点・a⁶2点・a⁷2点・a⁸3点・a⁹3点)13、b形態(b¹1点・b²1点・b³2点・b⁴4点・b⁶4点・b⁷1点・b⁸11点)24点を数え、半数近くがb形態(横形剥片)で占める。その中でもb形態のb⁸が11点もあり、b⁴とb⁶が4点を呈するなど、b形態を中心としてb⁴・b⁶・b⁸のグループが主体を示すものと言える。



第18図八幡原No.4遺跡第Ⅲ層面遺物分布図(5)

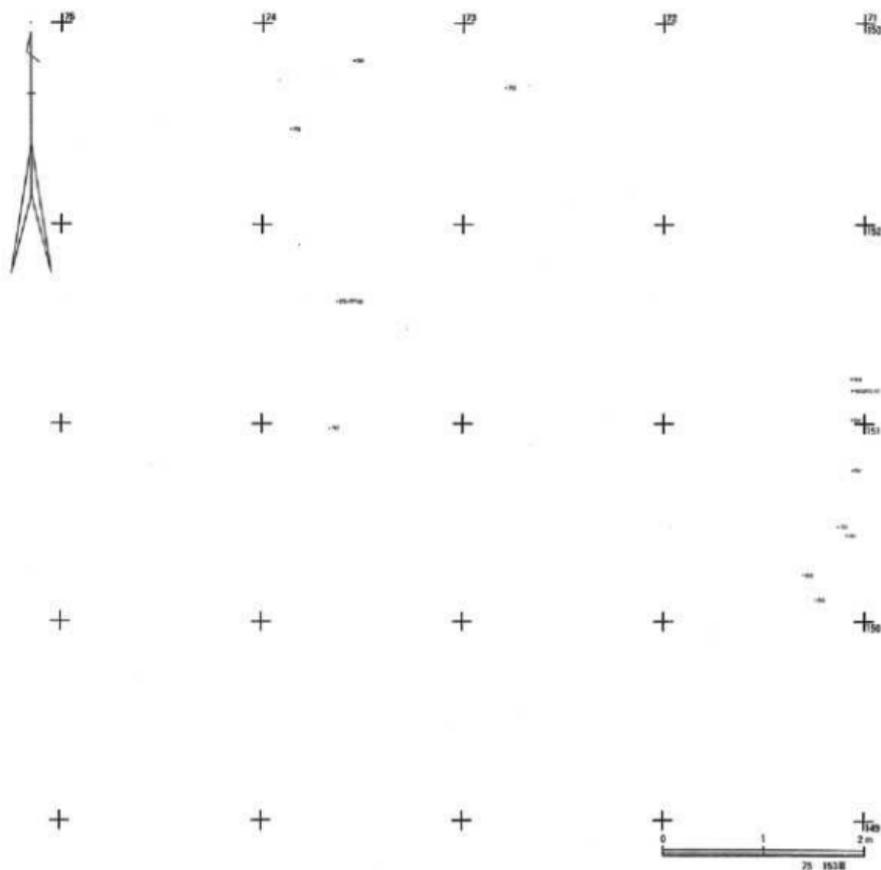
その他、ax 5点・bx 3点・x 5点がある。

◎75—157G (72~75—154~157)

72—154~157Gを除く、全体的にまばらに分布している。土器片7点、石器34の計41点があり、剥片石器はa形態(a¹ 3点・a² 2点・a⁷ 1点・a⁸ 1点・a⁹ 4点・a¹² 1点) 12点とa形態不明8点がある。不明(ax)を除くとa⁹のグループが多い様である。

横形のb形態はb¹グループが3点で多く、他にb⁵・b⁸各1点の5点と少ない。一方完成石器は7点あり、Ⅴ群c類(88図-5)・Ⅴ群b類(89図-3)・Ⅺ群d類(96図-1)Ⅴ群b類(86図-1)各1点とⅢ群・Ⅵ群石器が検出されている。

剥片が少ない割合に完成石器が多いのが本グリッドの特徴であり、剥片もa形態が20点と大半を示めすなどが注意される。



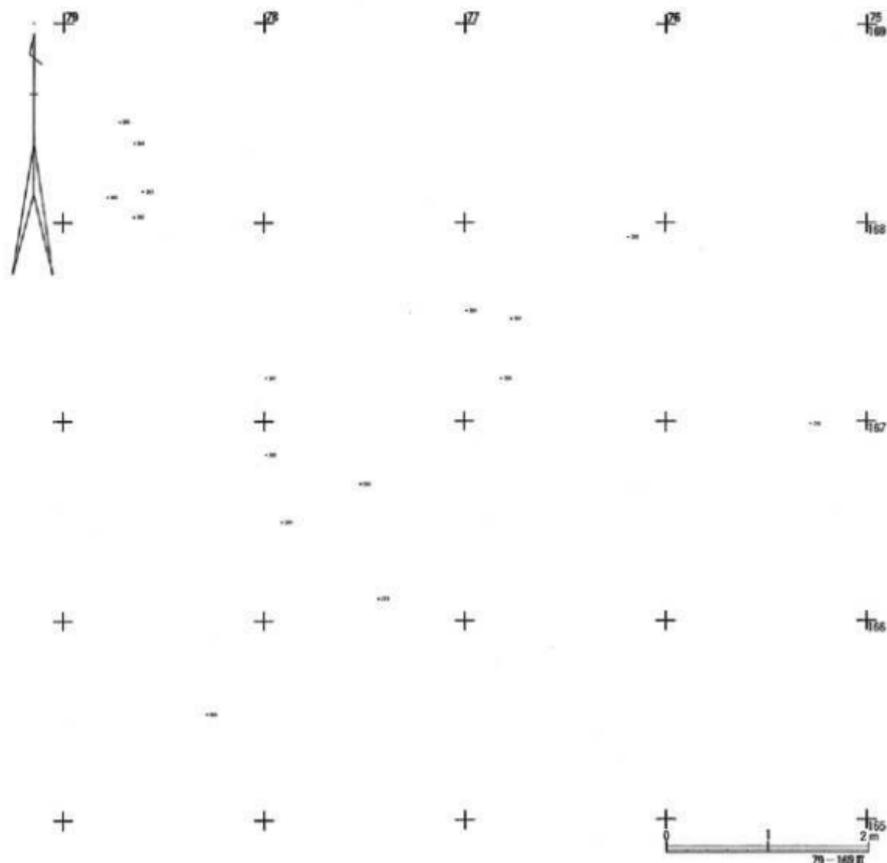
第19図 八幡原No 4 遺跡第Ⅲ層面遺物分布図(6)

◎75—153G (72~153—150~153)

71—151G 東側寄りと74—152~153G 付近に小数分布する。先の東寄りに集する72—151~152は細長く点在し、I群a 類石磯1点(67図—3)と剝片7点がある。後の74—152~152G 付近は4群類土器1点(160図)と剝片4点を有する。

剝片石器は計12点で、a 形態(a^4 1点・ a^7 1点・ a^8 1点) 3点とb 形態1点(b^4) 不明8点のみである。完成石器は石磯1点であり、無形の二等辺三角形を有し、基部の角が丸味をなすのが特徴である。両縁の調製は荒く、1b の右縁調製($R^7 \cdot R^8$)から左縁調製($R^7 \cdot R^8$)を施こし、最後に基部の調製(R^7)を呈するのが基本手順とみられる。石磯の剝離調製としては、雑であり、手塚が言うII次加工b と類似する。^①

注① 手塚 孝他(1980)「千松寺遺跡発掘調査報告書」川西町教育委員会



第20図八幡原No 4 遺跡第Ⅲ層面遺物分布図(7)

◎79-169G (76~79-166~169)

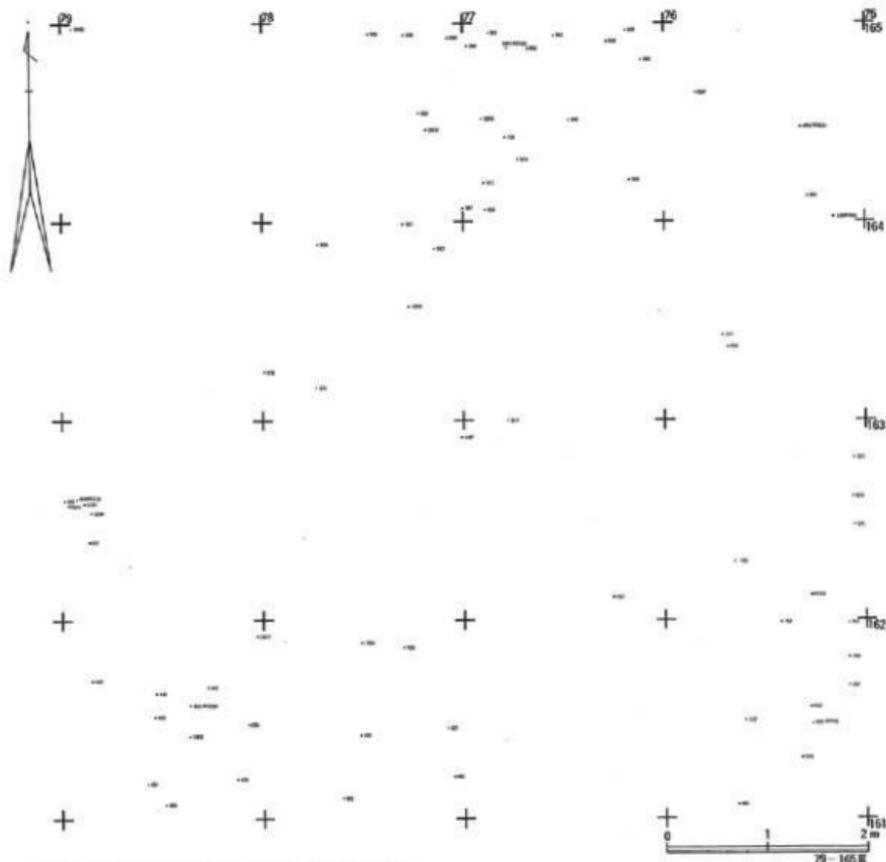
79-169G からグリッド中央部にかけて小数分布する。土器はなく、剥片を中心とした石器類が17点検出されている。

剥片石器はa 形態、b 形態ともに少なく、縦形を呈するa 形態はa¹ 2点、a² 3点の5点 b 形態もb¹ 3点・b² 1点計4点であり、a² とb¹ が多くみられる。

また切断および破損のため形態が明確にできないグループが8点検出されており、中でもa 形態に属するaxは7点認められ、全総数の半数近く占めることは注目される。

◎79-165G (76~79-162~165)

58点の石器群と11点の土器類が全体的に認められる。グリッドの中央付近は比較的少なく、77~78-164~165G と75-162~165G 東壁寄り、78~79-162の3箇所に集中している

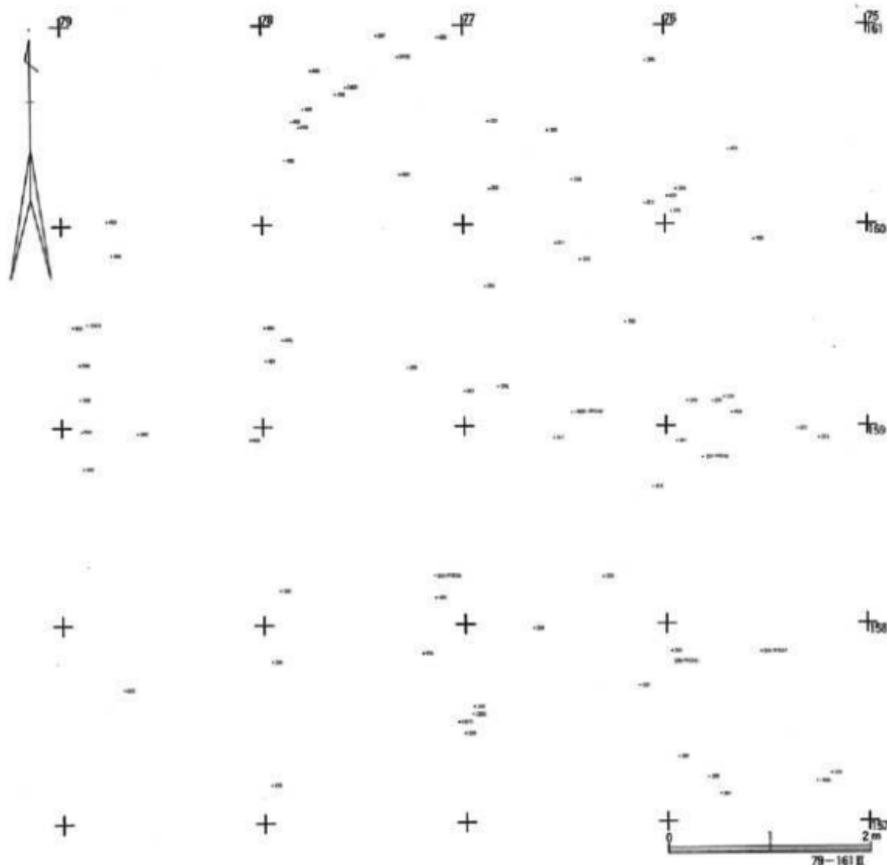


第21図八幡原No.4遺跡第Ⅲ層面遺物分布図(8)

様である。

土器は別として、石器群について述べると、剥片石器が52点、完成石器6点が発見されている。前者の剥片石器はb形態がa形態に比較して多く(b¹3点・b²2点・b⁴4点・b⁶4点・b⁷4点・b⁸8点)25点を有し、a形態は(a¹2点・a²2点・a⁴2点・a⁷3点・a⁸5点・a⁹2点)16点となっている。a形態のa²グループとb形態のb⁸グループが多いのが特徴であり、両形態ともに各グループが平均化している。

後者の完成石器は、Ⅳ群e類(72図-9)・Ⅷ群b類(92図-1・3)同c類(90図-4)・Ⅹ群b類(94図-7)・Ⅺ群c類(95図-15所)が発見され、b形態(横形剥片)をベースにして成形したとみられるサイド・スクレーパーⅧ群やランド・スクレーパーⅩ群が多く存在することが、b形態剥片の増比と共通する。他にax4点・bx3点・x4点がある。



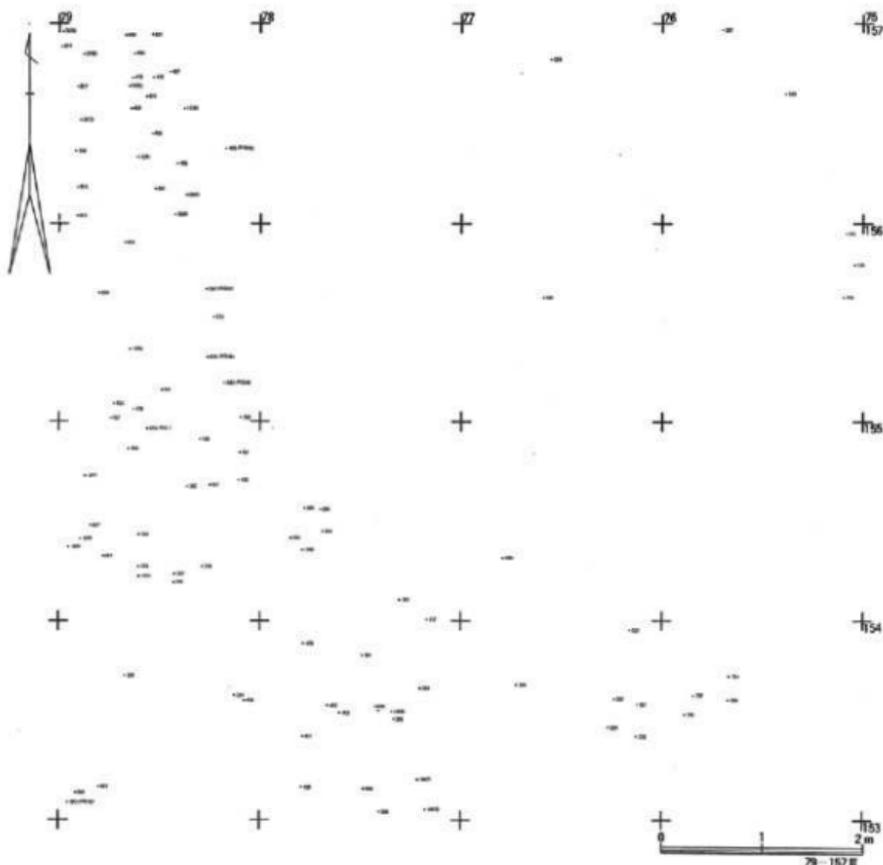
第22図八幡原No4遺跡第Ⅳ層面遺物分布図(9)

◎79-161G (76~79-158~161)

全体的に平均化して点在している。剥片石器を主に68点の遺物が認められ、完成石器は3点ありI群i類(69図-13)・VI群d類(78図-4)・VII群b類(98図-9)・剥片石器はa形態(a^1 4点・ a^2 1点・ a^3 1点・ a^6 1点・ a^7 1点・ a^8 4点・ a^9 3点・ a^{12} 2点・ a^{10} 点)の27点とb形態(b^1 1点・ b^3 3点・ b^6 1点・ b^8 14点・ b^9 1点・ b_x 6点)計26点をなす。

数量的にはa・b両グループとも同じであるが、aは a^1 ・ a^8 ・ a^9 を中心としているのに対しbグループは b^8 が14点と圧倒的に多く、他は少ない。

これは既に79-165Gや75-161G・75-165G・でみられたグリッドにも類似し、遺跡全体では東側に集中する特徴として把握することが可能であった。土器類は磨滅が著しい破片が僅か6点存在するにとどまる。

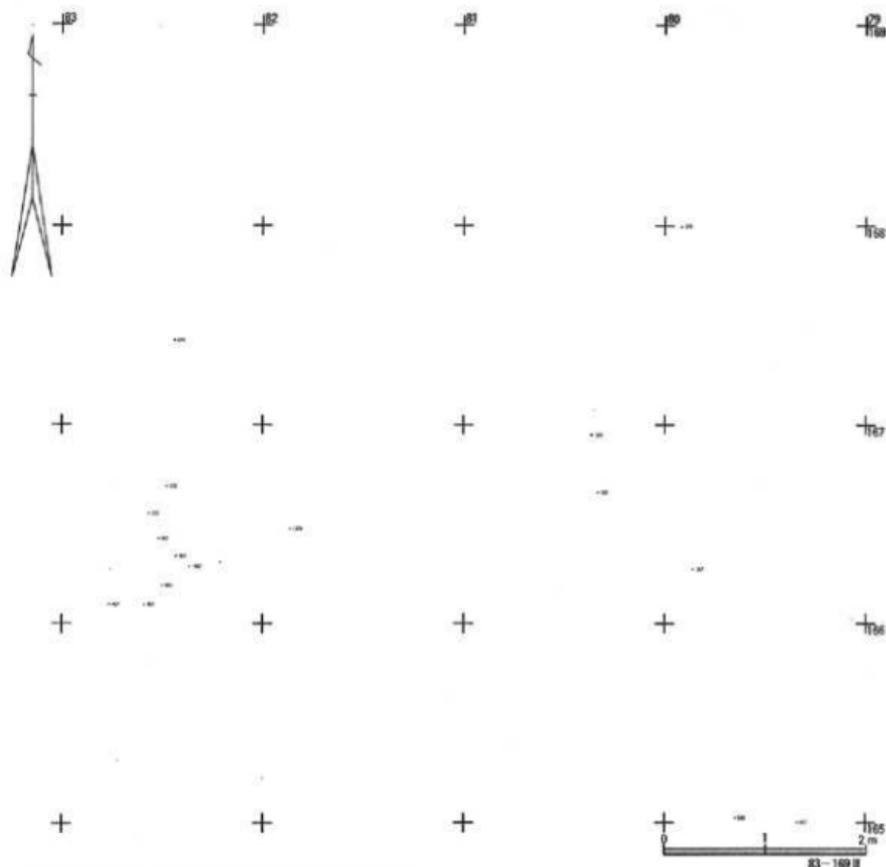


第23図八幡原No.4遺跡第Ⅲ層面遺物分布図(10)

◎79-157G (76~79-154~157)

本グリッドは、西寄りから南にかけて分布し、東から北隅に少量認められるもので、中央やや上に楕円形状の無遺物域を囲む様に群在する。明確には区分できないにしても、全体的にみると79-157・79-156付近・78-154グリッドに少集する様である。

遺物は土器片18点を含む83点が有り、剝片石器はa・b両形態とも半数位が認められ、a形態(a¹2点・a²1点・a³1点・a⁴2点・a⁵1点・a⁷1点・a⁸1点・a⁹11点・a¹²2点)22点をなし、不明a形態13点がそれに加わる。b形態は(b¹2点・b²2点・b³3点・b⁵1点・b⁶5点・b⁷2点・b⁸3点・b⁹1点)19点それに同不明1点がある。a形態はa⁹を主にし、b形態はb⁴・b⁶・b⁸を中心として平均的なあり方を示す。他に不明1点と完成石器として、石核の転用品とみられるスタンプ状石器羣c類(97図-1)がある。



第24図八幡原No.4 遺跡第Ⅲ層面遺物分布図 (11)

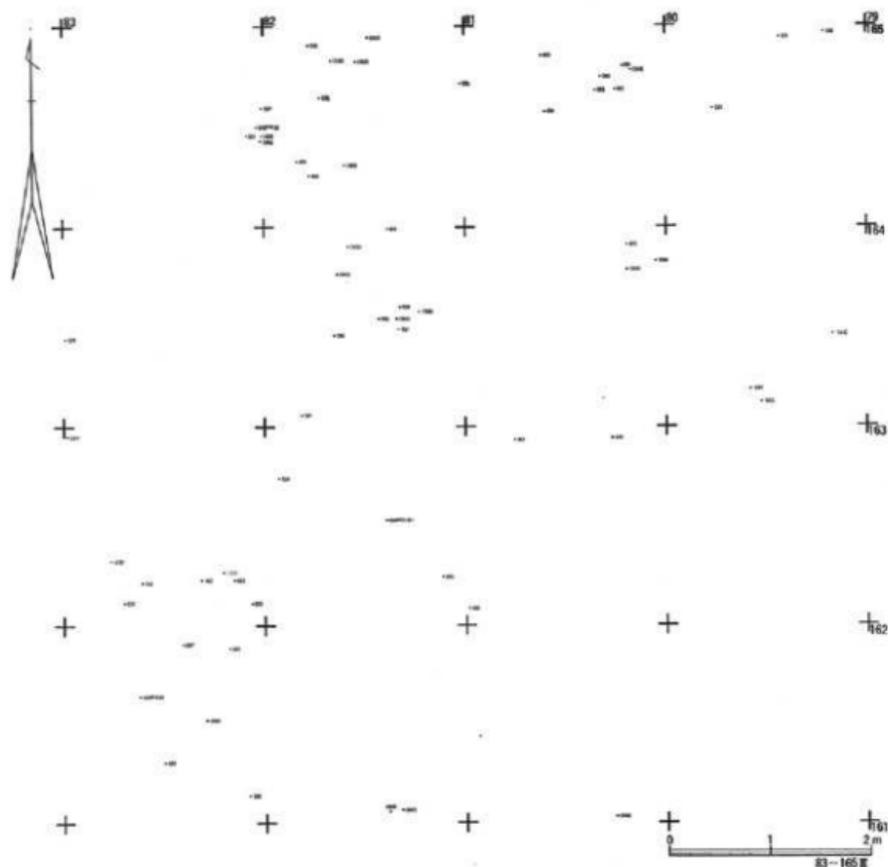
◎83—169G (80—83—166—169)

83—167グリッドと東寄りに少数分布する。剥片石器11点・土器3点と完成石器3点が認められた。剥片石器はa形態a¹2点、b形態b¹1点と少ないが、a形態の不明ax6点が含まれている。axは既に前述した様にa形態が切断して明確にできないものを一括したもので、同様な在り方は79—169Gでも認められ何れもa・b両形態のグループが不明形態よりも下まわる数量を示していた。

◎83—165G (80—83—162—165)

本グリッドのみで一つのまとまりをなす。全体的には、南北軸163を中心として北と南の両者に分布範囲をとらえることが可能である。

遺物は縄文後期初頭を主にした、Ⅳ群土器17点と剥片石器31点と完成石器3点の計51点が

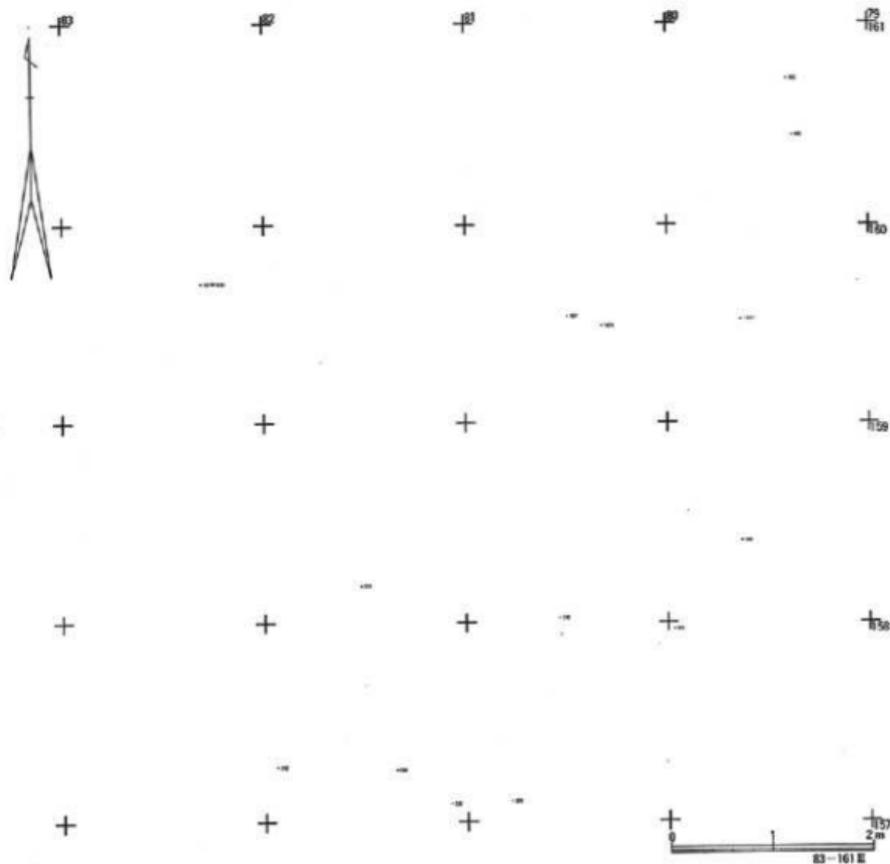


第25図八幡原No 4 遺跡第Ⅲ層面遺物分布図 (12)

検出されている。土器は別として石器を主に述べると、剥片石器はa形態(縦形)を中心として(a¹ 2点・a² 2点・a³ 1点・a⁴ 3点・a⁵ 2点・a⁶ 3点・a⁷ 5点) 18点・b形態は(b¹・b²・b⁴・b⁷各1点) 4点があり、さらにax5点・bx1点・x3がある。

完成石器はⅠ群i類の石鏃(69図-15)・Ⅲ群c類の石匙(71図-6)・Ⅳ群b類の石核(96図-9)各1点がある。両面加工を施し基部(刃部)の尖りを有する断面が比較的偏平な石匙(71図-6)は縄文中期末にしばしばみられる特徴的な石器であり、石核(71図-9)はb形態(横形態)の剥片を連続して剥ぎ取るための石核とみられ、3面に自然を残している。

一方石鏃(69図-15)はa面・b面に1次剥離面を大きく残す、基部が破損した石鏃片である。



第26図八幡原No.4 遺跡第Ⅲ層面遺物分布図 (13)

◎83-161 G (80~83-158~161)

南から東側にかけて少数分布する。遺物総数14点。うち土器片2点・剥片石器11点・完成石器1点を含む。

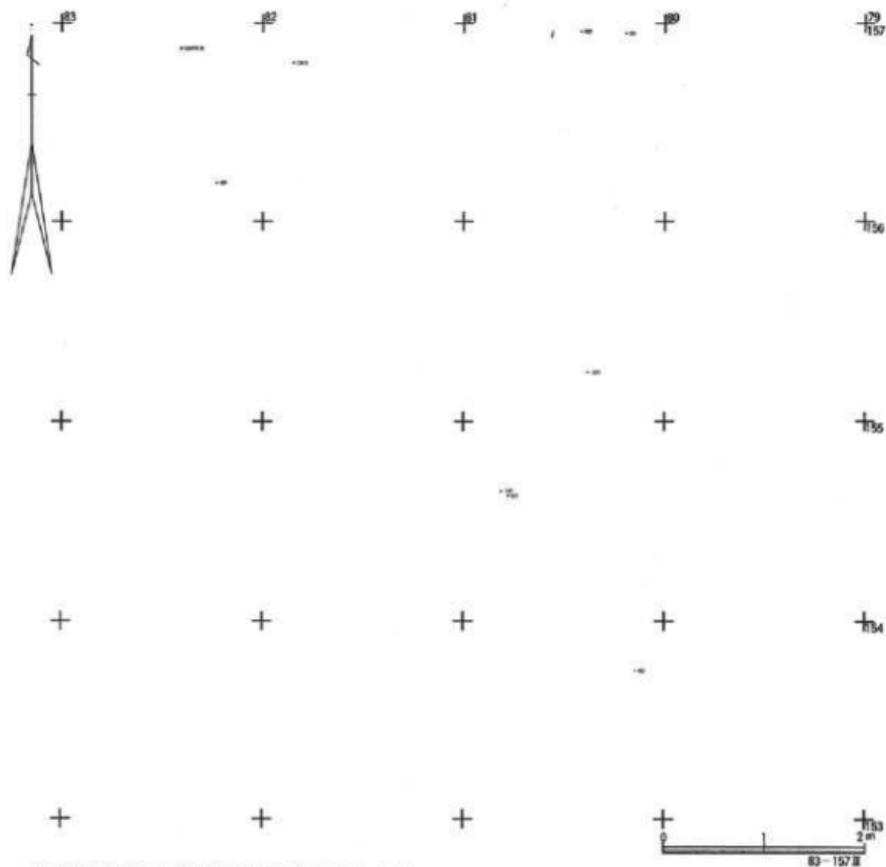
剥片石器はb形態が多く (b¹・b²・b³・b⁴・b⁷各1点) 5点を有し、a形態は (a¹・a⁸・a⁹各1点) 3点・それにa形態不明ax3点がある。

完成石器は両面加工 (R⁸・R⁹) を主にしたⅪ群c類 (95図-14) 1点がある。

剥片石器が少ない為に、明確なことは言えないが、縦形のaタイプを主体としたグループの集結とみられる。

◎83-157 G (80~83-154~157)

前述の83-161 Gと同様に僅に北端と中央部に少数点在する。第Ⅲ層下部から第Ⅳ層上部



第27図八幡原No 4 遺跡第Ⅲ層面遺物分布図 (14)

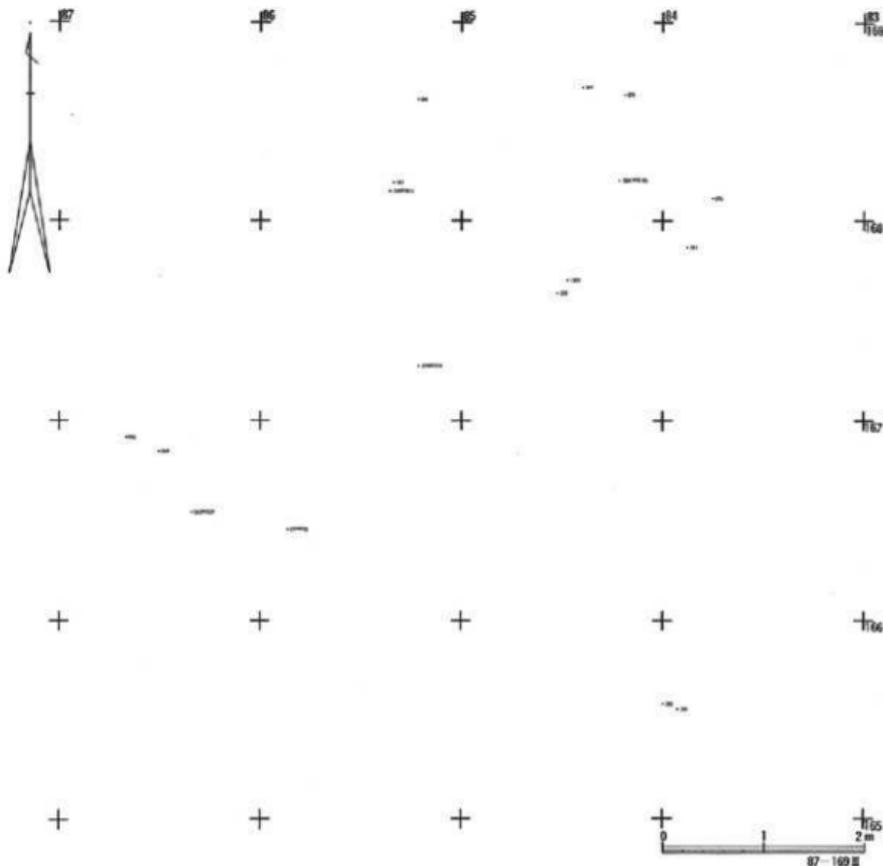
にかけて石匙1点が検出されている。Ⅲ群b類(71図-5)に比例される本類は縄文前期初頭を中心として認められる縦形石匙に類似する。ツマミ部分を除く、全体に使用等による磨滅が著しく、5aを主要剥離($R^5 \cdot R^6$)を有し、5b面の右縁をバロブ除去と平行して調整を加えている。

剥片石器としては、 a^4 1点・ a^6 1点の2点のみで、他に土器片3点、不明4点計9点が認められている。

◎87-169G (84~87-166~169)

グリッド中央から北側にかけて少数集中する。剥片石器はa形を中心に(a^1 1点・ a^2 2点、 a^3 1点・ a^4 2点)6点、b形態は $b^2 \cdot b^3$ 各1点にとどまる。

完成石器は5点あり、Ⅵ群a類(74図-6)・Ⅵ群j類(83図-6)・Ⅶ群c類(88図



第28図八幡原No4 遺跡第Ⅲ層面遺物分布図 (15)

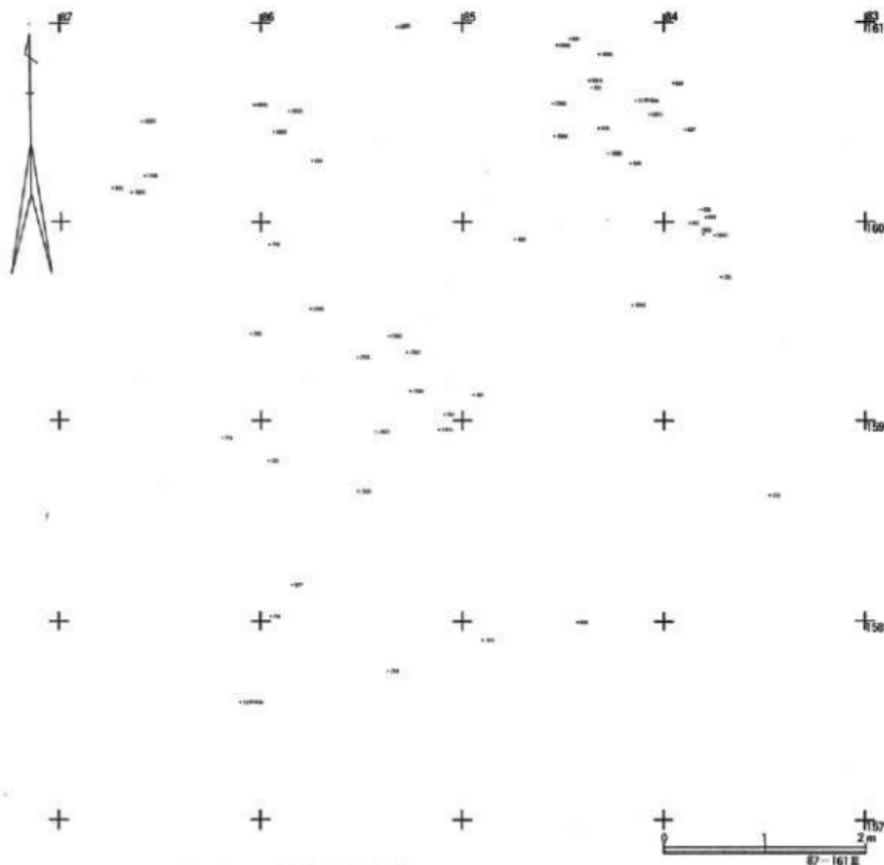
—8)・Ⅷ群c類(91図—5)・Ⅸ群c類(93図—1) 腕状石器2点と横および縦形のサイドスクレーパーに大別される。

その他縄文中期後葉期土器片1点と不明剥片各1点がある。

◎87—161G (84—87—158—161)

84—85—161付近と、86—159—160付近さらに西北隅の86—87—160付近の三箇所に小さなまとまりが見える。

遺物は総数43点を呈し、半数以上がⅣ群土器とⅢ群土器で占めている。石器は剥片石器を中心として18点検出され、その内に2点の完成石器が含まれている。まず、石器を剥片述べるとa形態7点(a¹1点・a²2点・a³3点・ax2点)があり、b形態(b¹・b⁴・b⁶・b⁷各1点・b²2点・bx1点)7点とa・bとも同様に数少ない。



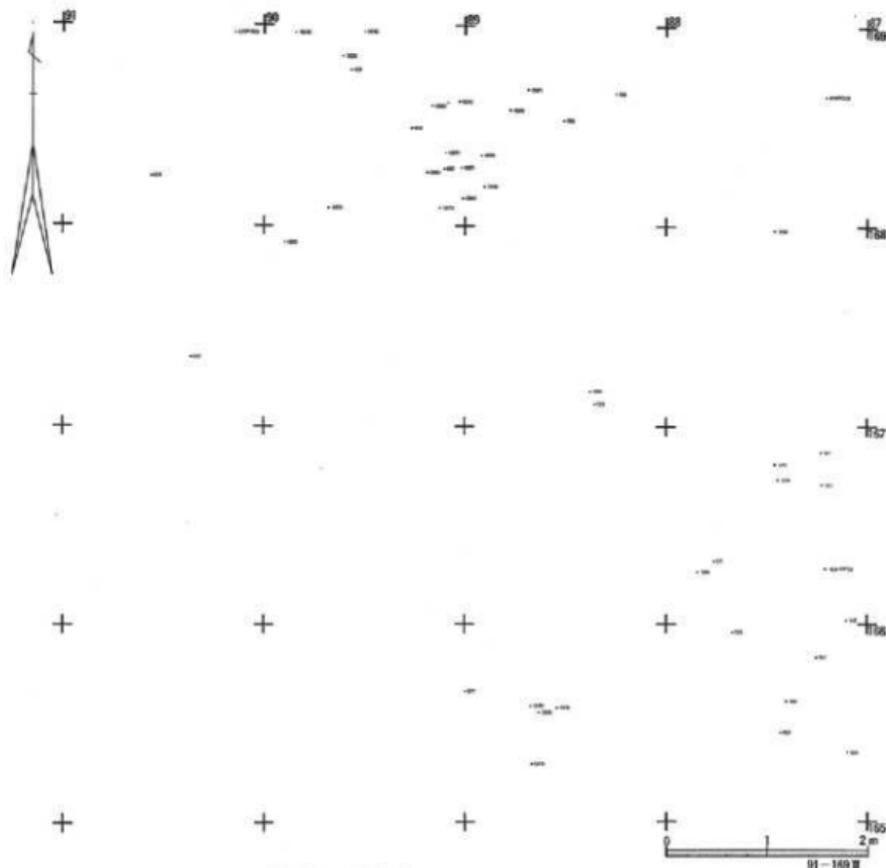
第29図八幡原No.4遺跡第Ⅲ層面遺物分布図(16)

完成石器2点は、I群C類に属する石鏃(68図-11)であり、基部の張る二等辺三角形をなし、基部が大きく内湾する特徴を示めす。剥離は左縁から右縁を11b・右縁から左縁部を11a(R⁴・R⁵)とし最後に基部の調製(R⁴・R⁶)を施すもので、特徴から縄文後期の所産とみられる。一方XI群a類(95図-6)は、バルブ除去を呈した両面加工の石器であり、主要剥離を6a面に置く。形態的にみてラウンド・スクレーパーの仲間と考えられる。

◎91-169G(88~91-166~169)

89~90-169 付近と88~89-166-167 付近に特に多くの分布をみる。前の87-161と同様に土器が半数以上を占め26点を数え、石器は剥片を主の16点である。

前者の土器類は縄文後期初頭に位置するIV群土器と縄文中期後葉期に属する土器がみられた。両者とも磨滅が著しく、文様の判別できる資料は僅かである。



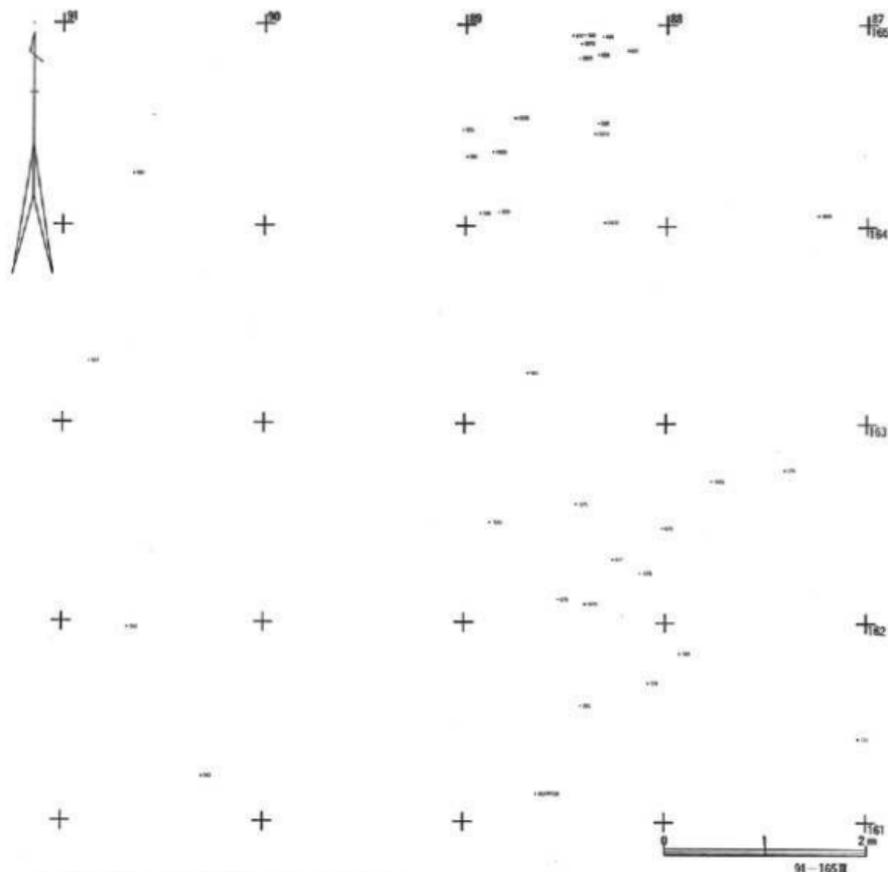
第30図八幡原No.4遺跡第Ⅳ層面遺物分布図(17)

剥片石器は計14点を有し、a形態($a^1 \cdot a^7 \cdot a^8 \cdot a^{11}$ 各1点・ a^9 2点)6点があり、b形態($b^1 \cdot b^6 \cdot b^7$ 各1点)は3点とa形態の半数である。本遺跡の西側に接するほど石器が乏しく、先にみられた $a^9 \cdot a^8 \cdot b^9 \cdot b^8$ のグループが圧倒的に存在する傾向は少なくなり、その反面土器が多くなる特徴がみられる。

完成石器は2点あり、V群e類(73図-8)は尖状を示す両面加工石器で、8j, 8b面ともに両縁より粗雑な加工($R^8 \cdot R^9$)を加えたものである。次のV群は a^3 のタイプを素材とした縦形のサイド・スクレーパーである。(84図-3)。3bの右縁から基部(IIa ~ IIIa)にかけて磨滅した著しい光沢を残し、使用痕は左縁全面(Ib)までおよんでいる。

◎91-165G (88~91-162~165)

89-165 グリッドと88~89-162~163グリッドのに遺物の密集範囲が認められる。全体



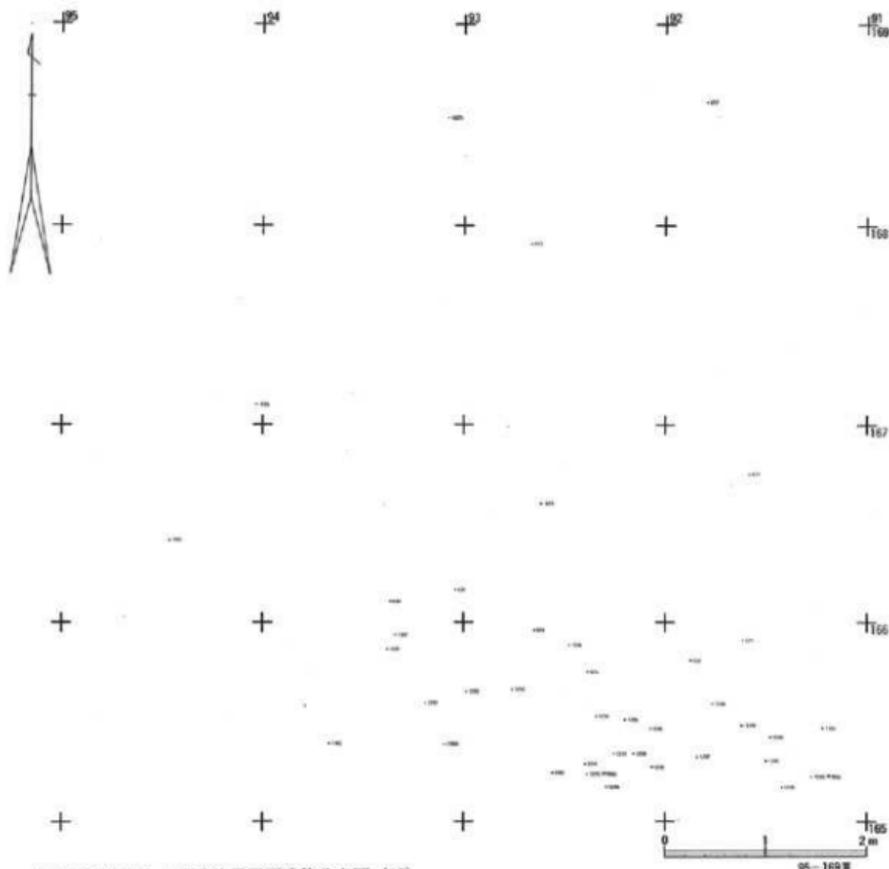
第31図八幡原No4遺跡第Ⅳ層面遺物分布図(18)

的に中央から東にかけて南北に分布し、微量ながら西側にも点在する。

遺物は縄文中期後期の磨消縄文手法を主体した土器片12点とともに剥片13点と完成石器1点の計26点がある。

剥片石器は、a形態(a^3 1点・ a^4 2点・ a^5 2点)5点とb形態(b^4 1点・ b^7 1点)2点それにa形態の不明ax3点・b形態不明1点と不明1点がある。a形態の a^3 ・ a^4 を中心として分布する。

完形石器は基部の切断(もしくは破損)をもつ両面加工の尖頭状石器で、7a面を主要剥離(R^3 ・ R^6)を施し、7b面は尖頭状を有するための加工を先端に呈したのみにとどまっている。a・b両面ともに1次剥離面を大きく残存する。



第32図八幡原No.4遺跡第Ⅲ層面遺物分布図(19)

◎95-169G (92~95-166~169)

グリッドの南東コーナー部分92~93-166付近に楕円形状に集結している。a形態の剥片石器を中心に31点検出されており、土器8点(磨滅著しく、文様判別不可能)・剥片石器点と完成石器1点が認められる。

剥片石器はa形態(a¹1点・a²4点・a⁷1点・a⁸1点・a⁹3点)10点を有し、a³とa⁹のグループが多い。b形態はb⁶2点とb⁸1点のみで、他にa形態不明ax4点とb形態不明bx1点が含まれる。

完成石器は、I群d類の石鏃1点(68図-13)で、二等辺形を有し、基部の一端が垂傾する特徴を示す。13aの左縁から右縁の細加工(R⁵・R⁶)を施し最後に基部を整え、13b面も基本的には同様である。

第5表 第三層出土石器分類表

71 - 157

通しNo.	遺物No.	出土地区	単位	遺物形	形類	割	磨	縦径	横径	備考
1	845	70-154		a	a ²			3.8	3.57	
2	148	70-185		a	a ²			4.9	2.6	
3	168	68-154		a	a ²			1.96	1.66	
4	193	68-154		a	a ²			4.43	3.29	
5	800	69-156		a	a ²			5.38	5.36	
6	195	69-186		a-x	ax-A			3.15	2.75	
7	892	70-154		a-x	ax-A			1.11	2.2	
8	903	69-186		a-x	ax-1B			2.92	2.6	
9	860	70-154		b	b ²			3.44	3.5	
10	894	68-154		b	b ²			3.4	4.66	
11	995	69-185		b	b ²			2.77	3.1	
12	875	69-155		x	x-1A	磨b+削		4.03	3.4	
13	880	69-156		x	x-C			6.93	1.43	
14	845	70-154		b	b ²			3.02	4.2	
15	888	70-154		b	b ²	磨b+削		2.61	3.66	
16	896	70-154		a	a ²			3.86	3.43	
17	847	70-184		a	a ²	(a+削) 磨+削片		3.28	3.1	
18	896	69-156		刃磨	a類	(第94回1ab)		3.4	6.7	RQ55

71 - 153

19	914	70-151		a	a ²			4.17	2.45	
20	943	71-152		a	a ²			1.39	1.1	
21	899	69-151		a	a ²			1.59	1.3	
22	906	71-151		a	a ²			4.00	2.87	
23	951	70-180		a	a ²			1.42	0.78	
24	836	69-154		a	a ²			3.35	1.71	
25	930	69-181		a	a ²			3.55	0.74	
26	932	70-150		a	a ²			3.42	2.54	
27	967	71-152		a	a ²			2.0	1.4	
28	861	71-180		a	a ²			3.83	2.95	
29	871	69-151		a	a ²			1.78	1.71	
30	834	69-151		a	a ²			2.14	1.88	
31	907	70-151		a	a ²			1.27	1.3	
32	881	70-150		a	a ²			4.75	3.28	
33	944	69-182		a	a ²			4.25	2.45	
34	952	70-180		a	a ²			2.05	0.81	
35	885	71-182		a	a ²			3.52	2.98	
36	908	71-152		a	a ²			3.5	3.46	
37	918	70-151		a	a ²			0.82	0.78	
38	920	70-150		a	a ²			0.78	0.71	
39	864	71-152		a	a ²			6.08	6.94	
40	950	72-152		a	a ²			4.19	2.3	
41	870	71-152		a	a ² -1A			4.35	3.28	
42	927	70-182		a	a ² -1C			6.65	5.88	
43	865	69-152		a	a ²			0.8	0.49	
44	872	70-182		a	a ²			3.71	2.62	
45	900	71-181		a	a ²			2.06	2.01	
46	924	70-181		a	a ²			4.2	4.18	
47	943	69-154		a	a ²			3.38	2.65	
48	956	72-181		a	a ²			1.49	1.3	
49	912	70-183		a	a ² -10			4.32	4.63	
50	894	70-182		a	a ²	磨+削 ² 磨		5.42	5.52	
51	939	70-181		a-x	ax-A	磨+削 ²		2.63	2.9	
52	849	71-183		a-x	ax-A			3.3	3.52	
53	963	69-182		a-x	ax-A			3.15	4.07	
54	834	69-181		a-x	ax-1A	磨b+削		3.95	4.2	
55	872	70-183		a-x	ax-1A			3.41	3.27	
56	844	69-182		a-x	ax-2A			3.68	3.75	
57	829	69-182		a-x	ax-4A			3.26	3.17	
58	851	71-181		a-x	ax-4A			1.46	1.98	
59	923	70-181		a-x	ax-4A			4.9	2.46	
60	918	69-182		a-x	ax-1B			3.6	4.32	
61	968	71-183		a-x	ax-C	磨b+削 ²		2.32	1.42	
62	907	71-181		a-x	ax-5C			2.99	1.24	
63	897	70-181		a-x	ax-1D			3.14	1.55	
64	987	72-181		a-x	ax-1E	1a+削 ²		3.5	3.32	

通しNo.	遺物No.	出土地区	単位	遺物形	形類	割	磨	縦径	横径	備考
65	932	70-180		b	b ²			1.83	2.43	
66	890	70-180		b	b ² -1C			2.04	2.21	
67	837	69-180		b	b ²			1.64	2.53	
68	940	69-181		b	b ² -2E	磨+削 ² 磨		3.4	3.87	
69	935	68-181		b	b ²			3.16	4.04	
70	964	71-182		b	b ²			1.26	1.98	
71	966	71-182		b	b ² -1D	1a+削 ²		2.6	3.48	
72	935	71-182		b	b ² -2D			1.28	1.29	
73	913	70-183		b	b ²			2.5	2.87	
74	835	71-181		b	b ²	磨b+削 ²		3.58	5.6	
75	917	71-182		b	b ²			0.98	1.45	
76	939	69-181		b	b ²			3.0	5.1	
77	906	71-182		b	b ²	磨+削 ²		2.48	4.9	
78	882	69-182		b	b ²			5.5	3.76	
79	882	70-181		b	b ²			5.05	8.78	
80	909	70-182		b	b ²			3.29	3.47	
81	959	72-182		b	b ²			1.3	1.56	
82	962	71-182		b-x	bx-4A			1.4	2.23	
83	856	71-181		b-x	bx-3D			4.01	3.85	
84	850	71-181		a	x-2A	1b+削 ²		1.44	2.47	
85	887	71-181		a	x-C			1.28	2.6	
86	842	70-181		a	a ²	(a+削) 磨+削 ²		7.46	5.5	
87	843	71-182		a	a ² -1E	磨b+削 ² 磨		7.58	6.78	
88	921	69-181		a	a ²	磨+削 ²		6.5	1.92	
89	886	72-181		b	b ²	磨+削 ² 磨		3.63	5.9	
90	879	72-181		a	a ²	1a+削 ²		7.9	3.62	
91	879	72-181		b-x	bx-C	磨+削 ²		3.78	4.46	
92	876	69-181		刃磨	a類	(第97回2 ab)		6.56	8.05	RQ52
93	836	69-181		刃磨	a類	(第98回7 ab)		4.50	4.50	RQ54
94	838	70-181		刃磨	b類	(第94回3 ab)		4.80	5.20	RQ58
95	904	70-182		刃磨	a類	(第94回5 ab)		4.20	4.20	RQ56
96	854	71-181		刃磨	b類	(第92回5 ab)		3.50	3.70	RQ57
97	890	70-181		刃磨	a類	(第92回2 ab)		2.80	4.40	RQ56
98	964	70-181		刃磨	b類	(第92回7 ab)		6.40	3.80	RQ59
99	841	70-180		刃磨	f類	(第80回5 ab)		6.20	3.50	RQ60
100	927	69-181		刃磨	f類			6.50	3.40	RQ61
101	934	69-181		刃磨	a類	(第94回7 ab)		6.80	2.45	RQ62
102	910	70-181		刃磨	b類	(第96回2 ab)		1.40	1.20	RQ63
103	911	69-181		刃磨	b類	(第95回2 ab)		6.95	3.65	RQ71
104	919	69-181		刃磨	a類	(第95回2 ab)		5.90	5.40	RQ74
105	945	68-181		刃磨	d類	(第77回6 ab)		4.70	2.60	RQ75
106	965	71-182		f類	f類	(第99回14 ab)		1.50	2.20	RQ77

75 - 165

107	199	73-165		a	a ²			2.64	1.36	
108	252	74-162		a	a ²			3.38	1.78	
109	242	74-165		a	a ²			1.9	1.12	
110	114	74-162		a	a ²			2.03	1.79	
111	263	75-164		a	a ²			2.98	3.01	
112	265	75-164		a	a ²			1.68	1.48	
113	274	75-164		a	a ²			2.16	1.88	
114	48	74-165		a	a ²			4.55	3.0	
115	225	75-164		a	a ²			1.44	1.08	
116	46	74-164		a	a ²			1.99	1.99	
117	75	74-165		a	a ²			1.82	1.26	
118	132	75-163		a	a ²			1.4	0.64	
119	230	75-164		a	a ²			1.82	1.6	
120	243	74-165		a	a ²	磨+1b+削 ² 磨		4.86	2.72	
121	119	74-163		a	a ²			1.4	0.76	
122	139	75-163		a	a ²			2.13	1.55	
123	143	75-163		a	a ²			1.23	0.73	
124	39	75-164		a	a ²			1.69	1.35	
125	38	74-164		a	a ²			2.19	2.12	
126	40	74-164		a	a ²			2.03	1.1	
127	72	73-164		a	a ²			3.52	1.86	
128	89	75-165		a	a ²			1.33	1.25	
129	170	75-162		a	a ²			1.05	0.5	
130	262	75-164		a	a ²			2.86	1.29	
131	130	74-163		a	a ²			1.37	1.36	

通し番号	建物名	地上地区	階数	用途区分	用途	別	種	縦径	横径	備考	通し番号	建物名	地上地区	階数	用途区分	用途	別	種	縦径	横径	備考	
132	250	75-164		a	a ²			5.04	5.74		202	234	75-162		b	b ²			2.22	2.31		
133	2	75-163		a	a ²			5.32	2.53		200	256	75-164		b	b ²			1.76	1.93		
134	4	75-164		a	a ²			5.70	5.54		204	187	75-164		b	b ² -1A			1.1	1.72		
135	4	75-164		特別	a(0階)	(第04回Tab)		9.6	3.46		205	22	75-164		b	b ²			1.16	1.16		
136	13	75-164		a	a ²			2.84	1.12		206	81	75-165		b	b ²			1.27	1.95		
137	26	75-164		a	a ²			1.97	1.84		207	136	75-163		b	b ²			0.65	3.0		
138	30	75-164		a	a ²			4.02	2.2		208	246	75-165		b	b ²			4.9	5.41		
139	36	80-163		a	a ²			5.7	2.29		209	96	75-165		b	b ²			1.01	1.84		
140	45	74-164		a	a ²			1.87	1.42		210	344	75-164		b	b ²			6.07	5.54		
141	58	75-165		a	a ²			0.66	1.8		211	364	75-164		b	b ²			6.42	5.12		
142	58	75-165		a	a ²			0.92	0.82		212	3	75-162		b	b ² -1C			2.00	4.00		
143	66-9	75-165		a	a ²			1.17	1.0		213	7	75-164		b	b ²			1.68	1.89		
144	71	75-165		a	a ²			1.67	0.66		214	24	75-164		b	b ²			4.34	4.41		
145	77	75-165		a	a ²			2.08	1.94		215	48	75-164		b	b ²			1.33	1.8		
146	83	73-164		a	a ²			2.89	1.43		216	90	75-165		b	b ²			2.06	2.16		
147	90	75-165		a	a ²			1.42	1.27		217	72	75-165		b	b ²			1.02	1.68		
148	112	74-162		a	a ²			1.05	0.87		218	85	74-165		b	b ²			2.65	4.31		
149	115	74-162		a	a ²			1.19	0.96		219	123	74-163		b	b ²			0.95	1.01		
150	117	74-163		a	a ²			2.4	1.37		220	142	75-163		b	b ²			3.1	4.1		
151	173	74-164		a	a ²			3.22	2.34		221	177	74-164		b	b ²			1.54	1.63		
152	186	73-165		a	a ²			3.39	3.34		222	220	74-162		b	b ²			1.16	1.38		
153	228	73-165		a	a ²			2.2	2.15		223	249	74-164		b	b ²			6.74	1.08		
154	236	75-162		a	a ²			1.29	1.0		224	95	74-165		b	b ²			0.61	0.96		
155	267	73-165		a	a ²			1.37	1.0		225	13	75-164		b	b ²			1.44	2.82		
156	287	75-164		a	a ² -1A			4.17	3.5		226	43	72-164		b	b ²			1.1	2.0		
157	286	73-165		a	a ² -1A			3.29	3.02		227	63	75-165		b	b ²			0.74	1.48		
158	9	75-164		a	a ²			2.74	1.49		228	70	72-164		b	b ²			1.74	3.45		
159	18	74-164		a	a ²			1.92	1.47		229	83	75-165		b	b ²			2.34	3.77		
160	21	75-164		a	a ²			2.46	2.43		230	129	74-164		b	b ²			2.88	3.5		
161	47	74-164		a	a ²			1.00	1.56		231	130	75-162		b	b ²			1.97	1.59		
162	52	72-164		a	a ²			2.72	2.33		232	131	75-163		b	b ²			1.12	1.8		
163	55	74-165		a	a ²			5.9	5.78		233	141	75-162		b	b ²			1.27	3.13		
164	65	74-165		a	a ²			3.45	2.58		234	148	75-163		b	b ²			1.33	2.54		
165	66-b	75-165		a	a ²			0.90	0.65		235	175	74-164		b	b ²			1.9	3.36		
166	68	75-165		a	a ²			1.7	1.59		236	178	74-164		b	b ²			0.62	1.5		
167	137	75-163		a	a ²			1.74	1.15		237	231	75-164		b	b ²			1.28	2.51		
168	271	75-165		a	a ²			0.84	0.77		238	276	75-165		b	b ²			0.57	1.12		
169	281	75-162		a	a ²			1.72	1.35		239	86	72-164		b	b ²			1.74	3.88		
170	282	75-164		a	a ²			2.8	2.62		240	125	74-163		b	b ²			2.32	2.36		
171	290	75-164		a	a ²			4.42	3.91		241	240	74-162		b	b ²			2.27	2.85		
172	299	73-165		a	a ² -1A			3.36	2.06		242	31	74-164		b	b ²			2.5	6.41		
173	19	74-164		a	a ² -1C			1.23	1.33		243	33	74-164		b	b ²			3.01	3.24		
174	262	75-162		a	a ²			2.0	2.21		244	62	75-165		b	b ²			1.90	2.15		
175	34	75-164		a	a ² -1D			2.38	3.12		245	64	73-164		b	b ²			0.65	1.87		
176	289	75-164		a	a ² -1D			3.23	2.58		246	80	75-165		b	b ²			0.8	1.22		
177	69	74-165		a-x				3.7	1.96		247	87	74-165		b	b ²			2.94	2.86		
178	146	74-163		a-x				1.56	1.94		248	147	75-163		b	b ²			1.92	2.03		
179	80	74-165		a-x	ax-A			1.37	1.9		249	182	75-163		b	b ²			0.98	2.78		
180	180	74-165		a-x	ax-A			1.1	1.19		250	261	74-162		b	b ²			2.98	3.77		
181	181	73-164		a-x	ax-A			1.53	1.63		251	323	75-163		b	b ² -2D			1.24	1.62		
182	402	74-165		a-x	ax-A			3.11	2.12		252	188	73-165		b-x	bx-6A			4.4	3.10		
183	4	75-164		a-x	ax-1A			3.75	4.78		253	136	75-163		b-x	bx-C			1.89	3.34		
184	80	75-165		a-x	ax-1A			1.23	1.64		254	237	74-164		b-x	bx-C			0.63	1.38		
185	140	75-163		a-x	ax-1A			2.45	3.58		255	291	75-164		b-x	bx-C			1.41	1.38		
186	8	75-164		a-x	ax-2A			5.16	3.04		256	176	74-164		b-x	bx-2D			1.4	1.71		
187	27	75-164		a-x	ax-2A			1.09	1.38		257	55	74-165		x				1.56	1.43		
188	43	72-164		a-x	ax-2A			6.97	0.91		258	79	75-165		x				2.12	2.15		
189	136	75-162		a-x	ax-3A			2.68	2.24		259	94	74-165		x				2.0	2.1		
190	37	75-164		a-x	ax-1B			2.62	3.0		260	94	75-165		x				5.16	6.46		
191	185	75-164		a-x	ax-1B			1.15	1.08		261	112	74-162		x				3.27	2.75	コフ	
192	138	75-162		a-x	ax-1B			2.98	3.29		262	113	74-162		x				6.2	2.77		
193	223	75-164		a-x	ax-1B			1.96	3.62		263	141	75-163		x				5.3	5.93		
194	10	75-164		a-x	ax-2B			2.0	2.84		264	144	75-163		x				4.46	5.41		
195	49	75-164		a-x	ax-1C			3.43	3.34		265	183	74-163		x				7.71	4.31		
196	74	74-165		a-x	ax-2D			2.12	1.64		266	251	75-164		x				2.37	1.89		
197	280	75-164		a-x	ax-2D			4.36	3.48		267	146	75-163		x				1.25	2.10		
198	34	75-164		b	b ²			0.97	1.55		268	279	74-165		x				2.0	1.86		
199	121	74-163		b	b ²			1.06	1.35		269	288	75-164		x				3.09	2.62		
200	176	74-163		b	b ²			1.23	1.3		270	209	75-165		x				1.74	2.72		
201	149	75-163		b	b ²			1.74	2.0		271	39	74-164		x							

通しNo	漢字	読み	品名	形状	別	種	縦径	横径	備考
272	93	75-165	x	x-1A			2.37	1.42	
273	184	73-165	x	x-4A			3.0	0.73	
274	61	74-165	x	x-1B			2.19	2.44	
275	232	73-164	x	x-2D			1.85	3.25	
276	51	75-164	x	x-2B			0.61	1.38	
277	15	74-165	x	x-4B			1.93	3.37	
278	92	75-166	x	x-4B			1.92	1.67	
279	134	73-167	x	x-4D			1.44	0.86	
280	169	75-163	x	x-4B			1.1	1.45	
281	57	73-164	x	x-C			1.4	2.2	
282	76	75-166	x	x-C			1.94	1.48	
283	121	74-163	x	x-C	Ma+R ² ・R ²		1.03	2.58	
284	270	75-165	x	x-C	Ma+R ¹		2.67	1.91	
285	30	75-164	x	x-4C			3.32	3.34	
286	248	74-165	x	x-2D			3.32	2.6	
287	205	75-164	x	x-2D			3.23	4.17	
288	341	74-162	複層	a層			3.26	7.58	??
289	44	75-164	1層	1層	(第69回Tab)		1.60	1.00	RQ2
290	106	73-162	複層	4層	(第79回Tab)		6.20	4.00	RQ4
291	145	75-163	複層	4層	(第92回Tab)		1.20	2.30	RQ6
292	176	74-164	複層	e層	(第72回Tab)		1.30	1.20	RQ8

75 - 161

293	227	74-161	a	a ⁴			3.0	3.22	
294	226	75-161	a	a ⁴			1.79	1.26	
295	216	75-160	a	a ⁴			1.86	1.54	
296	772	72-159	a	a ⁴			5.08	3.8	
297	6	75-160	a	a ⁴			3.41	3.24	
298	770	72-159	a	a ⁴			4.36	2.55	
299	109	73-162	a	a ⁴			1.68	1.45	
300	202	73-159	a	a ⁴			0.93	0.62	
301	204	74-159	a	a ⁴			1.02	1.44	
302	214	75-159	a	a ⁴			2.0	1.99	
303	280	75-161	a	a ⁴	Ma+R ² ・R ² +R ²		4.91	4.28	
304	272	74-161	a-x-ax-A				2.83	3.6	
305	97	73-162	a-x-ax-1A				1.46	1.28	
306	209	75-158	a-x-ax-3C				4.07	0.90	
307	210	74-159	b	b ²			1.92	3.7	
308	118	74-163	b	b ²			2.14	2.53	
309	207	74-159	b	b ²			2.43	2.82	
310	321	75-158	b	b ²	Ma+R ² ・R ²		3.54	4.53	
311	99	72-161	b	b ²	Ma+R ²		1.46	2.87	
312	101	74-161	b	b ²	Ma+R ² +R ²		7.15	9.06	
313	102	74-161	b	b ²			6.87	1.85	
314	106	73-160	b	b ² -D			4.87	4.17	
315	102	74-160	b	b ²			1.58	1.8	
316	118	74-159	b	b ²			6.8	3.41	
317	197	74-159	b	b ²			6.66	3.44	
318	774	72-158	b	b ²			2.5	2.74	
319	5	75-161	b	b ²			2.6	3.45	
320	107	73-160	b	b ²			1.05	1.5	
321	119	73-160	b	b ²			1.82	2.99	
322	191	79-156	b	b ²			1.21	2.4	
323	182	74-159	b	b ²			1.64	2.89	
324	193	74-159	b	b ²			1.62	2.35	
325	268	75-161	b	b ²			2.39	3.41	
326	298	79-162	b	b ²	1a+R ²		2.32	2.73	
327	326	74-161	b	b ² -1C	1a・Ma+R ²		2.01	4.16	
328	321	73-158	b	b ² -2D	Ma+R ²		2.32	2.18	
329	196	74-159	b	b ² -2D			3.2	3.37	
330	105	73-160	b-x	b ² -C			6.74	1.3	
331	98	72-161	b-x	b ² -1C			1.44	1.23	
332	212	75-159	b-x	b ² -2D			1.12	0.91	
333	218	75-159	x	x-1A			2.7	6.94	
334	104	73-160	x	x-4A			2.65	2.63	
335	201	73-159	x	x-4B			3.82	1.86	
336	200	74-159	x	x-4C			2.08	2.01	
337	206	74-158	a	a ⁴	1a・Ma+R ² ・R ²		6.76	3.93	
338	213	74-158	a	a ⁴	1b+R ²		4.94	2.32	

339	223	74-158	a-x-ax-1A				3.7	4.35	
340	773	72-159	a-x-ax-1A				4.49	4.74	
341	219	75-158	b	b ²	1a・1b+R ² +R ²		6.6	5.82	
342	194	74-159	x	x-1A	1a・1b+R ² +R ²		2.83	4.21	
343	202	72-160	複層	j層	(第82回Tab)		5.30	2.70	RQ47
344	901	72-159	複層	j層	(第82回Tab)		10.5	8.3	RQ60

75 - 157

345	737-a	74-156	a	a ⁴			7.74	4.7	
346	744	75-157	a	a ⁴	1b+1a+R ²		6.37	4.22	
347	749	75-156	a	a ⁴			5.03	3.14	
348	733	74-155	a	a ⁴			3.08	1.14	
349	738	73-157	a	a ⁴			6.05	4.95	
350	768	74-154	a	a ⁴	1b+R ²		5.11	2.2	
351	734	75-154	a	a ⁴			1.82	1.33	
352	732	74-155	a	a ⁴			2.9	2.45	
353	781	74-155	a	a ⁴			3.72	3.16	
354	737-b	74-156	a	a ⁴ -1A			1.85	1.65	
355	739	75-156	a	a ⁴ -1A	1ab+1ab+R ² +R ²		4.18	5.5	
356	769	74-156	a-x-ax-A		1b+R ²		2.51	2.84	
357	785	74-154	a-x-ax-3A				3.14	1.92	
358	782	74-155	a-x-ax-4A				2.47	1.23	
359	745	75-156	a-x-ax-1B				3.29	2.92	
360	751	75-155	a-x-ax-1B				3.6	4.0	
361	749	76-156	a-x-ax-C				1.35	2.46	
362	732	75-157	a-x-ax-3D				4.07	2.81	
363	736	75-155	b	b ²	Ma+R ² ・R ²		5.29	6.33	
364	779	74-154	b	b ²	Ma+R ² ・R ²		4.32	5.12	
365	889	73-157	b	b ²			2.81	3.46	
366	741	75-156	b	b ² -2D			3.46	4.45	
367	791	74-155	b	b ²			3.47	4.88	
368	786	74-154	x	x-C			2.76	4.57	
369	748	75-166	x	x-C			1.8	1.46	
370	797	74-154	x	x-2C	1a+R ² ・R ²		2.29	2.18	
371	746	75-166	a	a ⁴	1a+R ² ・R ²		5.86	4.06	
372	750	75-156	a	a ⁴	1層	(第72回Tab)	3.14	2.05	
373	795	75-155	a	a ⁴			1.97	1.36	
374	100	73-161	複層	e層	(第80回Tab)		3.20	2.00	RQ3
375	302	75-156	複層	d層			5.3	2.1	RQ12
376	736	74-167	複層	j層			6.5	3.6	RQ36
377	742	75-157	複層	e層	(第89回Tab)		3.49	4.50	RQ39
378	755	74-156	複層	d層	(第90回Tab)		3.90	4.80	RQ40
379	757	74-156	複層	d層	(第86回Tab)		2.10	3.90	RQ42
380	790	74-155	複層	a層	(第95回Tab)		6.00	4.50	RQ44

75 - 153

381	743	74-155	a	a ⁴			5.6	2.71	
382	784	74-153	a	a ⁴			5.68	1.2	
383	747	74-151	a	a ⁴			5.16	4.86	
384	778	72-159	b	b ²			2.91	3.1	
385	960	72-152	1層	a層	(第67回Tab)		2.70	1.10	RQ71

79 - 169

386	359	78-167	a	a ⁴			6.4	3.43	
387	365	79-169	a	a ⁴			7.32	3.94	
388	353	78-167	a	a ⁴			2.27	2.02	
389	361	78-168	a	a ⁴			3.27	2.74	
390	356	76-167	a-x-ax-1A				2.42	1.96	
391	363	79-169	a-x-ax-1A		1a+R ²		2.50	3.08	
392	366	79-169	a-x-ax-3C		1b+R ² +R ²		4.91	3.54	
393	340	78-167	a-x-ax-2C				2.04	2.5	
394	354	77-168	b	b ²			3.01	3.38	
395	364	79-169	b	b ²			3.07	3.02	
396	362	79-169	b-x	b ² -3D	1b+R ²		3.15	2.64	
397	385	79-166	a	a ⁴	1a・1b+R ² ・R ²		5.14	3.81	
398	362	79-169	b	b ²	1a・Ma+R ² ・R ²		3.74	5.07	
399	273	78-167	a-x-ax-1A		1a+R ²		4.58	4.18	

漢字	漢語	總土語	聲	韻	聲	韻	聲	韻	聲	韻	聲	韻
400	337	77-168	a	a'	IC	la+R', lb+R'	3.44	2.63				
401	389	77-161	a	a'	IE	la+R', lb+R'	3.59	2.70				
402	355	77-168	b	b'		lab+R'+R'	3.36	4.44				

79-165

403	441	77-165	a	a'			3.51	1.96				
404	517	76-162	a	a'			2.29	0.87				
405	137	77-163	a	a'			5.46	4.94				
406	941	77-165	a	a'			3.25	2.74				
407	443	79-162	a	a'			3.77	2.41				
408	792	76-162	a	a'		lb+R'	0.55	4.0				
409	242	79-162	a	a'			1.49	1.4				
410	534	76-164	a	a'			4.63	3.2				
411	864	77-163	a	a'	IC		2.62	2.0				
412	150	76-162	a	a'			2.73	2.49				
413	861	77-163	a	a'		la+R'+R'	6.75	5.4				
414	506	77-165	a	a'		lb+R'	4.44	2.44				
415	942	77-165	a	a'			2.6	1.18				
416	795	76-162	a	a'	IA	lb+R'	0.69	1.82				
417	512	78-164	a	a'			1.85	1.82				
418	824	76-163	a	a'	ax	ax-A	2.24	2.82				
419	529	78-165	a	a'	ax	ax-A	2.5	3.67				
420	516	78-164	a	a'	ax	ax-A	2.90	3.03				
421	511	78-164	a	a'	ax	ax-A	3.34	3.32				
422	181	78-162	b	b'			2.89	3.58				
423	288	78-162	b	b'			1.58	1.78				
424	409	79-162	b	b'	ID		1.95	2.74				
425	577	78-164	b	b'		lb+R'+R'	3.42	3.65				
426	519	76-162	b	b'			1.83	3.37				
427	452	78-162	b	b'			1.78	2.2				
428	500	76-165	b	b'			2.16	2.55				
429	932	77-165	b	b'			3.69	3.03				
430	159	76-162	b	b'			1.47	4.63				
431	420	79-162	b	b'			2.71	4.86				
432	445	79-162	b	b'			0.9	2.70				
433	451	78-162	b	b'			1.57	2.95				
434	442	79-162	b	b'			1.0	4.43				
435	449	77-163	b	b'			4.04	8.1				
436	794	76-162	b	b'			2.12	3.46				
437	825	76-163	b	b'			2.18	2.27				
438	435	79-162	b	b'			1.35	1.47				
439	502	78-165	b	b'			4.36	5.28				
440	806	78-164	b	b'			1.77	3.34				
441	510	77-165	b	b'			2.23	3.14				
442	513	77-165	b	b'		la+R'+R'	3.6	4.2				
443	514	77-164	b	b'			3.03	3.3				
444	933	77-165	b	b'			4.02	5.82				
445	521	78-162	b	b'	ax	ax-A	1.42	1.93				
446	828	78-165	b	b'	ax	ax-A	1.98	1.7				
447	949	77-165	b	b'	ax	ax-A	2.98	2.17				
448	157	77-163	x	x'	ax	ax-A	2.4	2.1				
449	985	79-165	x	x'	ax	ax-A	2.24	2.5				
450	448	79-162	x	x'	ax	ax-A	2.5	2.59				
451	792	76-162	x	x'	ax	ax-A	4.05	3.84				
452	154	76-164	x	x'	ax	ax-A	4.4	4.48				
453	222	76-162	b	b'		la+R'+R'	4.5	4.6				
454	936	78-165	b	b'		lb+R'+R'	3.32	3.62				
455	442	79-162	韻母	韻母		(韻母) 韻母	4.90	2.70	RQ20			
456	425	76-165	韻母	韻母		(韻母) 韻母	4.40	2.25	RQ21			
457	490	79-163	韻母	韻母		(韻母) 韻母	6.55	6.35	RQ24			
458	640	79-163	韻母	韻母		(韻母) 韻母	4.90	3.25	RQ30			
459	825	76-165	韻母	韻母		(韻母) 韻母	6.86	4.95	RQ46			
460	337	77-165	韻母	韻母		(韻母) 韻母	5.9	3.9	RQ76			

79-161

461	316	77-160	a	a'			2.42	1.8				
462	440	79-162	a	a'		la+R'	1.74	4.89				
463	400	79-160	a	a'			2.05	1.9				

漢字	漢語	總土語	聲	韻	聲	韻	聲	韻	聲	韻	聲	韻
464	948	79-159	a	a'			5.32	2.28				
465	488	79-161	a	a'	ax	ax-A	1.6	1.9				
466	403	76-166	a	a'	IC		1.81	1.31				
467	359	79-158	a	a'			3.5	3.4				
468	392	77-160	a	a'			1.73	1.31				
469	420	79-161	a	a'			1.67	1.5				
470	397	77-158	a	a'	IA		2.3	2.07				
471	323	78-155	a	a'			4.86	4.63				
472	324	76-160	a	a'			3.74	3.21				
473	560	79-159	a	a'			3.7	3.48				
474	402	78-164	a	a'			4.6	3.21				
475	453	79-163	a	a'			2.63	2.58				
476	306	77-164	a	a'	ax	ax-A	2.06	3.37				
477	308	77-164	a	a'	ax	ax-A	2.67	2.91				
478	459	77-161	a	a'	ax	ax-A	3.0	3.4				
479	310	77-164	a	a'	ax	ax-A	2.0	4.3				
480	361	78-158	a	a'	ax	ax-A	3.3	3.82				
481	394	78-158	a	a'	ax	ax-A	1.1	1.39				
482	329	78-160	a	a'	ax	ax-A	2.54	2.98				
483	476	78-160	a	a'	ax	ax-A	1.73	2.32				
484	285	79-159	a	a'	ax	ax-A	2.95	3.02				
485	315	76-161	b	b'	ID		4.28	3.28				
486	320	78-159	b	b'			3.1	3.76				
487	397	77-158	b	b'			1.96	2.86				
488	307	78-161	b	b'			2.9	4.16				
489	313	77-161	b	b'			1.16	1.87				
490	314	78-161	b	b'		lb+R'+R'	3.26	3.96				
491	318	77-159	b	b'		la+R'	5.89	5.71				
492	326	77-158	b	b'			2.43	3.52				
493	396	77-160	b	b'			1.13	1.84				
494	398	77-158	b	b'			6.93	2.24				
495	401	76-159	b	b'			4.48	4.51				
496	498	79-161	b	b'			1.75	2.33				
497	422	76-161	b	b'			1.59	2.03				
498	481	78-160	b	b'	ID		2.58	3.86				
499	390	78-160	b	b'			3.2	5.22				
500	312	77-160	b	b'	ax	ax-A	3.32	2.54				
501	489	51-160	b	b'	ax	ax-A	3.3	4.33				
502	390	79-158	b	b'	ax	ax-A	2.74	1.93				
503	460	79-159	b	b'	ax	ax-A	3.14	3.43				
504	938	79-158	b	b'	ax	ax-A	2.8	1.21				
505	311	77-160	b	b'	ax	ax-A	3.6	3.8				
506	498	79-161	x	x'	ax	ax-A	1.56	1.61				
507	405	79-159	x	x'	ax	ax-A	3.71	2.64				
508	423	79-161	x	x'	ax	ax-A	1.97	1.96				
509	431	77-161	x	x'	ax	ax-A	4.88	3.9				
510	949	77-161	x	x'	ax	ax-A	2.56	3.55				
511	319	78-160	x	x'	ax	ax-A	6.08	2.76				
512	328	79-160	a	a'		la+R'+R'+R'+R'	5.7	5.81				
513	286	79-158	a	a'		la+R'+R'	6.38	7.1				
514	393	29-152	a	a'	ax	ax-A	4.34	3.7				
515	304	77-160	b	b'	ID	lb+R'+R'+R'	1.6	2.86				
516	317	77-159	b	b'	ID	lb+R'+R'+R'	6.08	3.9				
517	326	77-159	b	b'		lb+R'+R'	3.6	5.42				
518	358	77-160	b	b'		lb+R'+R'+R'	2.65	3.84				
519	400	76-160	b	b'		lb+R'+R'	1.09	2.2				
520	321	76-159	韻母	韻母		(韻母) 韻母	6.3	3.2	RQ10			
521	349	78-165	韻母	韻母		(韻母) 韻母	6.25	4.69	RQ11			
522	305	78-159	韻母	韻母		(韻母) 韻母	2.5	1.4	RQ16			
523	309	78-158	韻母	韻母		(韻母) 韻母	6.3	3.2	RQ17			
524	409	77-160	韻母	韻母		(韻母) 韻母	2.19	5.30	RQ18			
525	436	79-157	韻母	韻母		(韻母) 韻母	1.60	1.55	RQ19			

79-157

526	411	79-154	a	a'			1.62	0.92				
527	633	79-156	a	a'		lb+R'	5.28	1.83				
528	797	79-156	a	a'			3.92	2.9				
529	499	79-157	a	a'			1.34	1.25				
530	478	79-156	a	a'			2.2	1.8				

通しNo	建物No	土地地区	用途	形状	別	面積	積圧	備考
521	761	79-155	a	a'		5.68	1.29	
522	102	79-155	a	a'	1a+R'	5.28	2.2	
523	105	79-155	a	a'		3.7	3.68	
524	105	79-155	a	a'	1-a+R'	3.55	2.34	
525	205	78-155	a	a'		5.48	3.39	
526	806	78-155	a	a'		4.7	4.14	
527	798	75-154	a	a'	1A	5.73	4.95	
528	456	78-154	a	a'	1C	1.04	1.15	
529	105	79-155	a	a'		2.39	1.66	
540	379	79-157	a	a'		2.92	1.95	
541	434	79-157	a-x	mx-A	1a+R'+R'	3.36	1.95	
542	426	78-154	a-x	mx-1A	1a+R'+R'	3.03	3.84	
543	704	79-155	a-x	mx-1A	1a+R'	1.87	1.54	
544	530	75-157	a-x	mx-3A		5.59	2.02	
545	305	78-154	a-x	mx-4B		2.37	1.95	
546	299	79-155	a-x	mx-C		1.99	4.7	
547	344	79-155	a-x	mx-C	1a+R'+1a+R'+R'	3.71	3.16	
548	106	79-155	a-x	mx-1C		3.12	3.61	
549	524	77-157	a-x	mx-1C		1.49	2.11	
550	811	79-155	a-x	mx-2D	1a+R'+R'	5.2	3.30	
551	164	79-155	b	b'		1.74	2.27	
552	330	77-154	b	b'	1D	2.66	2.4	
553	332	77-154	b	b'		3.37	4.92	
554	501	79-157	b	b'		2.92	3.43	
555	146	79-155	b	b'		2.71	3.48	
556	284	79-154	b	b'		3.72	4.5	
557	763	79-155	b	b'		3.19	4.37	
558	160	77-154	b	b'		2.79	3.65	
559	394	79-154	b	b'		2.20	3.7	
560	432	79-157	b	b'		1.14	1.83	
561	440	77-155	b	b'		3.34	4.73	
562	474	79-154	b	b'		1.7	4.41	
563	427	79-157	b	b'		1.7	3.8	
564	488	79-157	b	b'		3.3	3.46	
565	805	78-155	b	b'		5.82	7.3	
566	796	75-154	b	b'		2.99	3.27	
567	297	79-155	b-x	mx-3C		0.95	1.34	
568	819	79-157	x	x-4A		4.87	6.48	
569	161	79-157	x	x-4A		3.33	3.95	
570	297	79-155	x	x-4B		2.39	1.88	
571	331	77-154	x	x-4B		2.3	2.2	
572	454	79-154	x	x-C		1.24	2.52	
573	805	79-154	a'	1-1a+R'+R'		5.65	5.06	
574	762	79-155	a'	1		5.34	4.33	
575	806	79-154	a'	1a+R'		3.44	3.11	
576	304	77-154	a'	1a+R'+R'+R'+R'		5.59	3.76	
577	412	79-154	a'	1a+R'+R'		2.2	1.98	
578	485	78-154	a'	1a+R'+R'		5.97	4.45	
579	817	79-157	a'	1a+R'+R'		4.6	4.74	
580	110	79-155	a-x	mx-1C	1a+R'+R'+R'+R'	5.72	3.38	
581	304	78-154	a-x	mx-1C	1a+R'+R'	2.59	3.4	
582	790	79-156	a-x	mx-1C	1a+R'+R'+R'+R'	4.19	5.8	
583	514	79-157	b	b'	1a+R'	3.31	3.46	
584	817	79-155	b	b'	1-1a+R'+R'+R'	4.86	6.78	
585	413	78-154	b	b'	1a+R'	1.28	2.05	
586	107	79-155	b	b'	1a+R'+R'+R'+R'	6.42	6.16	
587	437	78-155	V	V	(第72回1a)	2.41	1.99	
588	821	79-157	x	x	1b+R'+R'	4.50	6.4	
589	105	79-155	V	V	(第97回 1ab)	14.10	7.65	RQ 7
590	807	79-154	V	V	j	7.2	4.5	RQ45
591	819	79-156	V	V	(第72回1ab)	4.10	3.35	RQ48
592	830	79-156	X	X	b	4.70	5.20	RQ49

83 - 169

593	376	80-169	a	a'		3.78	2.81	
594	403	82-167	a	a'		4.38	3.5	
595	367	80-167	a-x	mx-A		0.94	3.63	
596	372	82-167	a-x	mx-2A		4.48	2.32	
597	369	81-167	a-x	mx-3A	1b+R'	2.96	3.97	

598	467	83-167	a-x	mx-3A		3.13	3.02	
599	464	83-167	a-x	mx-3C		3.2	3.3	
600	405	80-167	b	b'		4.95	6.36	
601	374	83-168	x	x		2.16	2.25	
602	457	83-167	x	x-4B	1a+R'+1b+R'	2.37	3.89	
603	373	83-167	a-x	mx-1C	1a+R'+1b+R'	5.05	5.54	

83 - 165

604	534	80-165	a	a'		5.05	1.85	
605	547	83-169	a	a'		2.11	1.36	
606	495	82-168	a	a'		1.78	1.7	
607	581	81-165	a	a'	1C	1.98	2.18	
608	527	82-164	a	a'		4.78	4.27	
609	473	81-164	a	a'		3.45	2.9	
610	522	83-163	a	a'		5.15	3.97	
611	536	82-162	a	a'	1A	3.44	2.94	
612	463	83-163	a	a'	1b+R'	3.02	1.7	
613	582	81-165	a	a'	1A	2.22	1.26	
614	408	82-160	a	a'		4.08	3.47	
615	471	80-165	a	a'	1a+R'+R'	6.43	2.7	
616	366	82-164	a	a'		1.37	0.99	
617	485	82-160	a	a'		1.6	1.96	
618	536	82-165	a	a'		1.6	1.56	
619	559	82-164	a	a'		1.94	1.37	
620	588	82-164	a	a'		2.37	1.84	
621	637	79-163	a	a'		3.11	2.63	
622	541	83-165	a-x	mx-A		2.8	2.05	
623	548	80-165	a-x	mx-A		4.63	5.54	
624	584	81-165	a-x	mx-1C		1.9	1.58	
625	537	83-165	a-x	mx-3C		2.77	3.88	
626	483	81-165	a-x	mx-4C		2.57	2.53	
627	585	82-165	b	b'		1.44	1.67	
628	645	81-163	b	b'		2.77	3.35	
629	484	81-164	b	b'	1a+R'	1.38	1.49	
630	584	81-163	b	b'		1.83	2.08	
631	497	81-163	b-x	mx-1D		2.21	2.22	
632	583	81-165	x	x	1a+R'+R'+R'	2.54	1.16	
633	581	81-165	x	x-2A		0.9	1.6	
634	634	83-165	x	x-1B		1.1	0.99	
635	542	83-165	1	1	(第60回1ab)	1.38	1.49	RQ25
636	659	82-165	2	2	(第96回1abc)	7.38	6.20	RQ21
637	656	83-165	3	3	(第71回 6ab)	1.78	3.60	RQ32

83 - 161

638	348	80-169	a	a'		1.46	0.88	
639	345	80-150	a	a'	1A	2.49	3.31	
640	340	82-158	a	a'		6.0	5.71	
641	339	82-158	a-x	mx-C		1.42	2.9	
642	342	82-158	a-x	mx-1C	1a+R'	4.88	3.38	
643	388	78-158	a-x	mx-4C		4.9	4.0	
644	402	80-161	b	b'		1.26	1.77	
645	537	81-160	b	b'		1.87	1.17	
646	329	82-158	b	b'		4.28	5.34	
647	496	80-161	b	b'		2.06	3.96	
648	343	81-159	b	b'	1a+R'+R'+R'+R'	5.48	6.87	
649	091	83-160	V	V	(第95回1ab)	5.00	4.70	RQ33

83 - 157

650	336	81-155	a	a'		2.72	2.06	
651	492	81-154	a	a'	1C	3.37	2.79	
652	728	83-157	V	V	b	5.76	2.70	RQ35

87 - 169

653	380	84-169	a	a'	1a+R'	5.81	3.38	
654	375	84-169	a	a'		3.78	2.95	
655	377	88-169	a	a'		3.36	2.66	

通しNo	遺物%	島上地区	層位	遺物 品名	形 態	測 定	縦径	横径	備 考
686	386	86 - 169	a	a ¹			3.62	3.25	
687	336	86 - 169	a	a ¹	1000+R ¹		3.06	2.77	
688	554	87 - 167	a	a ¹			3.43	3.2	
689	383	84 - 168	b	b ¹			1.18	1.46	
690	545	87 - 167	b	b ¹			3.09	4.73	
691	377	85 - 169	x	x - 2B			1.98	1.73	
692	227	86 - 167	Y部	c類	(第93回tab)		5.30	5.30	RQ 9
693	370	86 - 169	Y部	a類	(第91回tab)		4.00	3.30	RQ13
694	379	86 - 168	Y部	a類	(第74回tab)		6.15	3.35	RQ19
695	364	85 - 169	Y部	d類	(第83回tab)		8.10	5.20	RQ15
696	553	87 - 167	Y部	c類	(第88回tab)		9.30	4.35	RQ27

87 - 161

697	644	85 - 161	a	a ¹			4.1	3.5	
698	654	85 - 161	a	a ¹ -1A	1540+R ¹		2.87	2.99	
699	711	85 - 161	a	a ¹			7.23	6.79	
700	739	85 - 160	a	a ¹	10+R ¹		3.61	2.85	
701	736	85 - 159	a	a ¹			1.9	1.83	
702	685	85 - 161	a - x	ax - 2D			4.54	6.16	
703	704	85 - 161	b	b ¹			2.66	3.3	
704	718	87 - 159	b	b ¹			1.38	1.45	
705	696	84 - 161	b	b ¹			3.45	5.14	
706	684	84 - 161	b	b ¹			2.79	3.7	
707	692	84 - 161	b	b ¹			3.95	4.60	
708	697	84 - 161	b	b ¹			3.94	6.6	
709	698	84 - 161	b - x	bx - 2D			1.7	3.84	
710	715	87 - 160	x	x - C	100+R ¹ -R ¹		1.65	3.4	
711	726	84 - 160	a - x	ax - 2D	10+R ¹		4.37	1.92	
712	714	86 - 158	x	x - 1D	10+R ¹ -R ¹ -R ¹		3.23	2.11	
713	715	85 - 161	Y部	c類	(第89回tab)		2.40	1.80	RQ34
714	732	87 - 158	Y部	a類	(第95回tab)		3.80	3.80	RQ35

91 - 169

825	618	89 - 165	a	a ¹			4.22	1.97	
826	571	88 - 167	a	a ¹			1.9	1.32	
827	568	78 - 165	a	a ¹			2.04	1.22	
828	562	88 - 166	a	a ¹			3.14	2.35	
829	864	88 - 165	a	a ¹			3.13	1.99	
830	567	88 - 167	a - x	ax - A	10 - 10+R ¹		3.2	4.03	
831	595	89 - 169	a - x	ax - A			2.78	2.95	
832	577	89 - 166	a - x	ax - 2B			2.05	1.92	
833	596	89 - 169	a - x	ax - 1C			3.98	4.74	
834	523	89 - 168	b	b ¹			1.33	1.4	
835	535	89 - 167	b	b ¹	100+R ¹		2.3	3.97	
836	614	91 - 169	b	b ¹			1.12	2.2	
837	607	90 - 169	x	x - 1B			0.78	1.05	
838	612	91 - 168	a	a ¹	10+R ¹		8.21	4.76	
839	479	88 - 169	Y部	a類	(第84回tab)		10.10	3.30	RQ25
840	619	91 - 169	Y部	a類	(第73回tab)		3.70	2.50	RQ29

91 - 165

701	680	89 - 165	a	a ¹			1.80	1.66	
702	529	89 - 165	a	a ¹			2.2	1.67	
703	656	89 - 165	a	a ¹			2.12	1.4	
704	525	89 - 165	a	a ¹			1.64	1.37	
705	554	89 - 166	a	a ¹	1000+R ¹		4.40	2.54	
706	679	89 - 163	a - x	ax - A			1.81	2.5	
707	721	89 - 162	a - x	ax - 1B			1.5	2.15	
708	664	89 - 165	b	b ¹			2.53	3.9	
709	658	89 - 165	b	b ¹			1.25	2.66	
710	881	89 - 165	x	x - A			4.9	4.28	
711	527	89 - 165	a - x	ax - 1C	10+R ¹ -R ¹ -R ¹		6.82	3.96	
712	672	89 - 165	b - x	bx - 1C	10+R ¹ -R ¹		1.91	3.02	
713	658	89 - 165	x	x	10+R ¹ -R ¹		3.45	1.63	
714	562	89 - 162	Y部	d類	(第73回tab)		4.20	2.90	RO26

通しNo	遺物%	島上地区	層位	遺物 品名	形 態	測 定	縦径	横径	備 考
715	1279	92 - 166	a	a ¹			3.6	5.17	
716	622	92 - 166	a	a ¹	10+R ¹		2.51	2.54	
717	624	92 - 166	a	a ¹			3.71	3.15	
718	1297	92 - 166	a	a ¹			2.85	2.81	
719	625	92 - 166	a	a ¹ -1A			0.92	1.24	
720	1281	92 - 166	a	a ¹			3.74	1.7	
721	1291	94 - 166	a	a ¹			2.0	1.44	
722	1276	99 - 166	a	a ¹			3.02	1.94	
723	1295	93 - 169	a	a ¹			5.39	4.19	
724	1288	92 - 166	a	a ¹ -1A			2.38	2.4	
725	1278	93 - 166	a - x	ax - 3D			2.72	1.38	
726	1282	93 - 166	a - x	ax - 1C			1.88	2.07	
727	1277	93 - 166	a - x	ax - 1C			1.63	1.8	
728	1292	93 - 166	b	b ¹			2.11	3.73	
729	1274	93 - 166	b	b ¹			1.35	1.44	
730	623	93 - 166	b - x	bx - 2D			2.73	2.25	
731	1294	93 - 166	x	x			3.26	2.21	
732	1270	93 - 166	x	x - A			1.12	2.15	
733	1299	92 - 166	x	x - 2C			2.18	3.41	
734	1300	92 - 166	x	x - C	10+R ¹		3.37	1.82	
735	1294	93 - 166	a - x	ax	10+R ¹ -R ¹ -R ¹ -R ¹		5.62	3.36	
736	1293	93 - 166	b	b ¹	10+R ¹		1.96	2.6	
737	1275	93 - 166	Y部	d類	(第89回tab)		1.70	1.30	RQ39
738	1280	92 - 166	Y部	c類			8.0	4.1	RQ38

3) 第Ⅳ層面出土遺物〔33図～第51図・附図第7図〕

本遺跡の中で最も遺物が認められたのが第Ⅳの包含層である。東西軸の153Gラインを境にして北方向に分布し、東は75—165Gを除く、南北ラインの75Gを境に遺物の分布は殆んどなくなる。西は第Ⅲ層上面に構築した畝跡がそのまま最後まで残っていたことから下面の遺物状況は明確にできないが、隣接する83—157G・87—161G・95—165G・91—165G第の遺物分布状況から推測すれば、少数点在するものとみられる。

全体的な遺物の流れをみると、75—87—161—169を中心として、北西に広がっており特に79—169の中心部と83—165G・79—157Gの三箇所は70点以上の遺物が集結している。

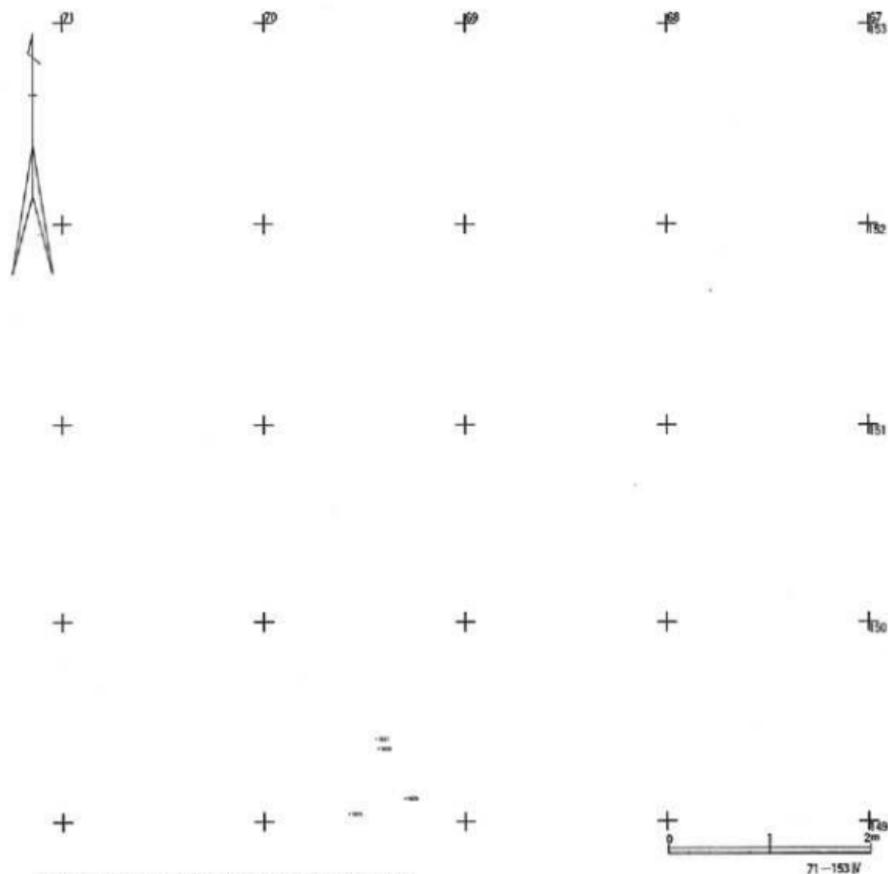
第Ⅳ層の遺物を分類すると土器・剥片・完成石器の三者に大別される。先の土器は縄文早期後半期と縄文前期の土器群が認められ、さらに縄文前期は前半と後半期に区分できる。縄文早期を主体に縄文前期初頭・同末期の順に多くなるが、大半の土器群は第Ⅲ層遺物と同様に磨滅が著しく、文様の判別できる資料は極めて少ない。検出された土器の総数は文様の判別不可能も含め712点である。

次の剥片石器は全部で3154点ある。縦形と称したa形態が1425点、同不明465点・横形と称したb形態934点同不明119点・両形態に区別ができないものx 211点が第Ⅳ層出土の剥片石器分類で明らかとなった。a形態、b形態はさらに剥片の形状から細区分していることは言うまでもないが、両形の切断および、不明を除いた各グループの数量を参考までに付け加えておこう。

先のa形態は、a¹～a¹²の12形態に細別され、a⁹が195点と最も多く、次いでa⁴186点・a³139点・a²138点・a⁵124点・a⁸108点と前記5形態（グループとする）が第Ⅳ層のa形態剥片の主流をなす。その他多い順に述べるとa⁷69点・a¹65点・a⁶39点・a¹²38点・a¹¹24点・a¹⁰のグループに関しては僅か10点にすぎなかった。

後者のb形態はb¹～b⁹の9形態に細別され、b⁴が174点と最も多く呈し、次にb⁶120点・b¹117点・b³110点・b⁷91点の順となり、この5グループがb形態の主流をなすものと考えられる。その他は、b⁵65点・b²51点・b⁸26点・b⁹15点であった。全体数量においてはa形態が圧倒的に多いのに対し、形態の主流をなすグループの数量が、a・b両形ともに大きな相異はないことが注目される。

完成石器も剥片の増加に伴って、第Ⅳ層の検出が最も多く認められた。出土した石器の概要を述べると打製石斧・石筥状石器のⅣ群石器42点・石鏃類のⅠ群石器59点と両者が最も多く存在しており、次いで縦形および、横形に類するサイド・スクレーパー類Ⅴ群・Ⅵ群石器・石鏃他の欠損品もしくは尖頭状を有するⅦ群石器14点、用途不明の石器類他Ⅷ群石器10点、石匙類9点Ⅸ群石器・石鏃類のⅣ群石器8点、石核のⅩ群石器5点・石筥状な



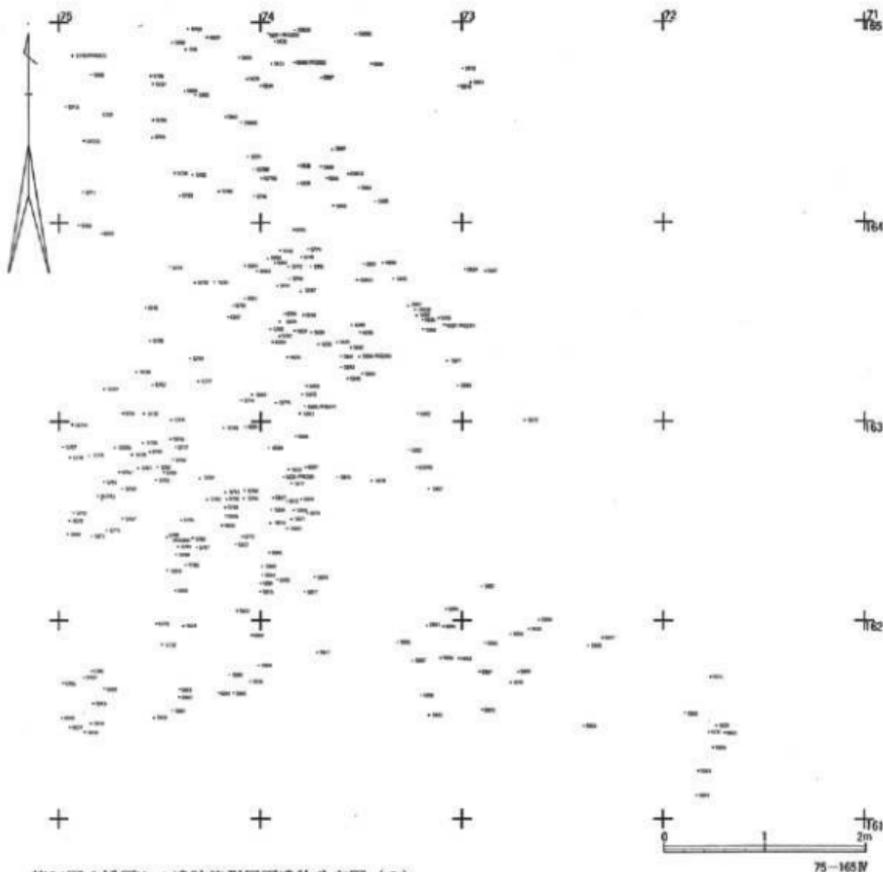
第33図八幡原No.4 遺跡第IV層面遺物分布図(1)

いし、スクレーパー類他の欠損品IX群石器12点・ラウンド・スクレーパー X群石器2点、局部磨製石斧他類7点XI群石器・石製品XIV群石器1点・石槍1点II群石器他が検出している。第IV層の遺物は全体的に多いことから、主に遺物状況と、検出された遺物の概要にとどめ、各グリッド別に説明を加えたい。

◎71-153G (68~71-150~153)

70-160グリッド内にa²2点の剥片石器を認めることができる。第IV層は75~83-161-169付近に集中し、南北の75ラインを境にして東方には殆んど遺物がみられず、本グリッドもその影響下にあると言える。

a²のグループの他に礫石器2点があるが、本グリッドも含め省略したい。

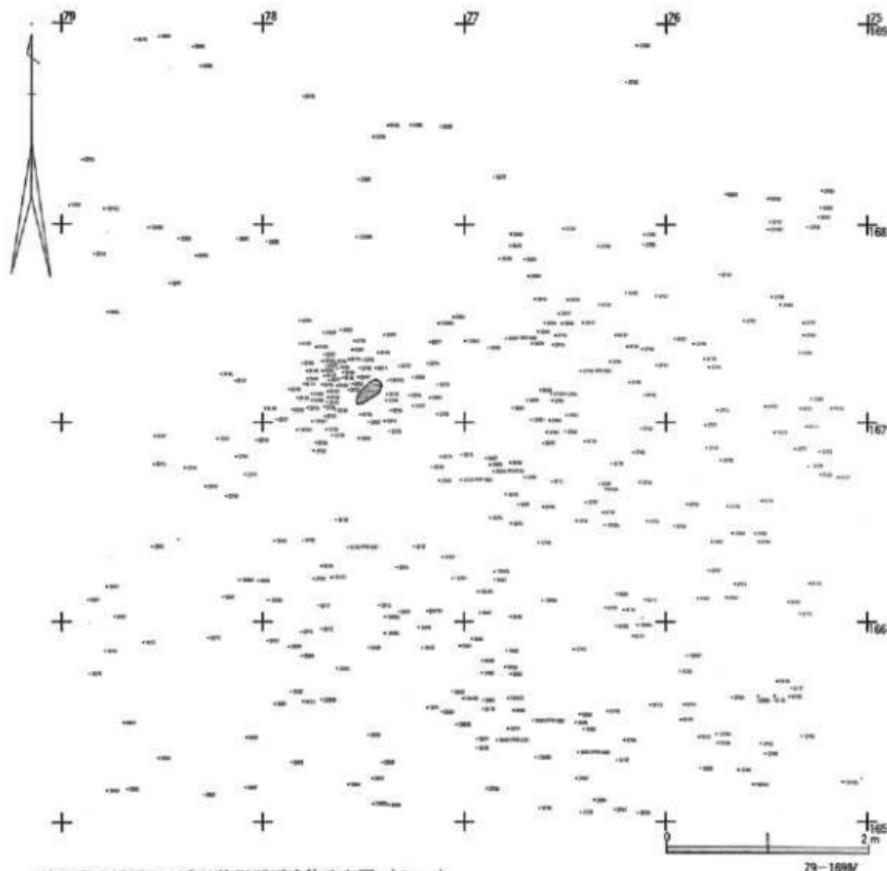


第34図八幡原No.4遺跡第IV層面遺物分布図(2)

◎75-165G (72~75-162~165)

73~75-162~165グリッドの西側寄りに密集している。隣の71-161Gに竹井用水路が横断していることもあって、東側への遺物分布は著しく乏しい。遺物は土器15点・剥片石器185点、完成石器 点の総数 点が認められる。土器は別として剥片石器の概要を述べるとa形態(a¹4点, a²4点, a³4点, a⁴4点, a⁵7点, a⁶4点, a⁷3点, a⁸14点, a⁹19点, a¹⁰1点, a¹¹2点)70点を有し, b形態(b¹7点, b²6点, b³3点, b⁴18点, b⁵13点, b⁶4点, b⁷15点)66点がある。a・aとb・b・bが主体を示している。

完成石器としては石鏃7点と石匙1点がある。石鏃はI群b類(67図-11・13)・I群d類(68図-12)・I群g類(68図-22・25)。I群i類(69図-14)。IV群a類(72図-2)・石匙はツマミ部だけを有する両面加工で, III群c類(71図-9)とした。

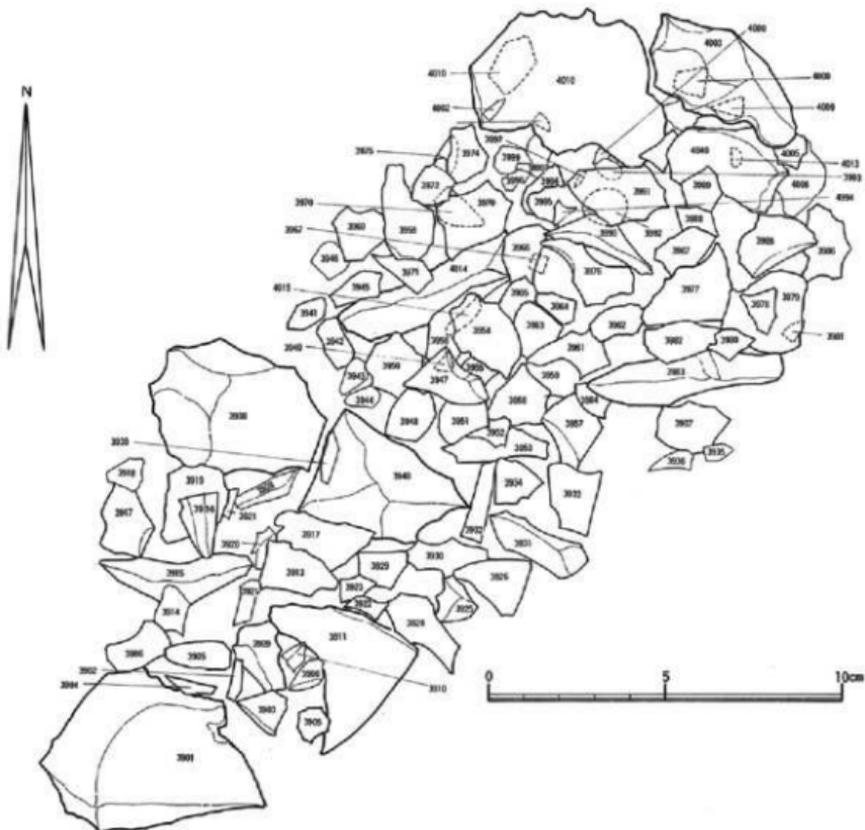


第35図八幡原No4 遺跡第IV層面遺物分布図 (3-a)

◎79-169G (76~79-166~169)

78-168グリッド下部に群をなす集結があり、これを中核として多数分布する。特に10cm×30cmの楕円形(スクリントン)の集結部分には112点剥片が一括して廃棄されており石器製作跡としての可能性を強くする分布範囲と考えられる。

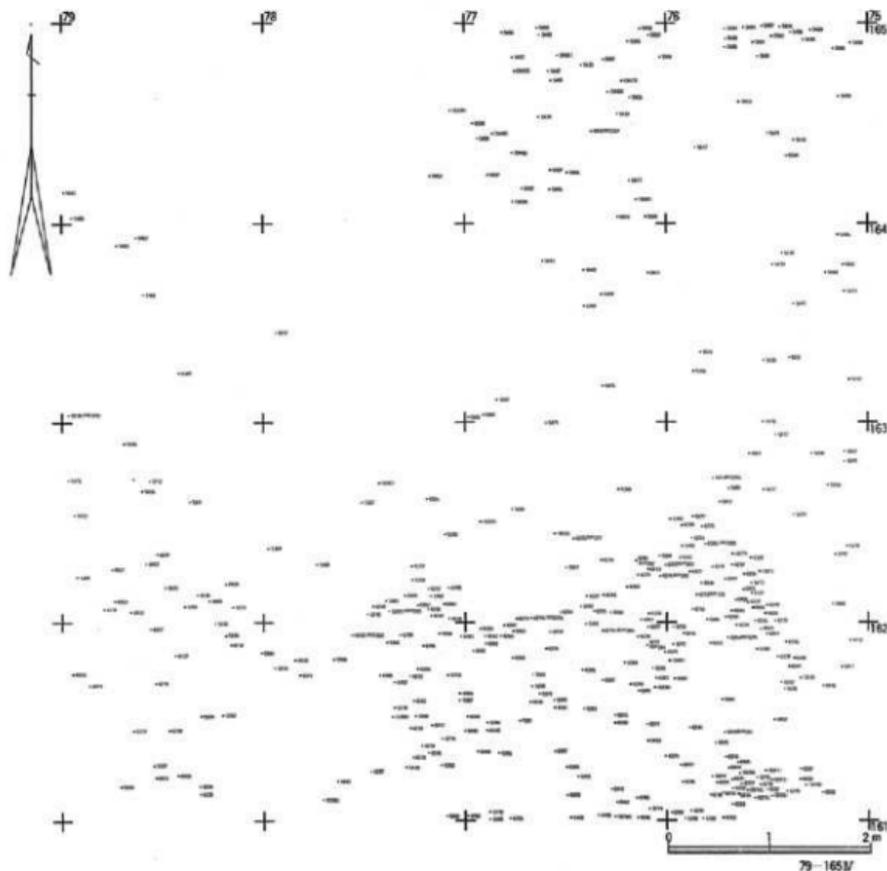
遺物は83-165Gの537点に欠く492点の剥片石器が認められ、a形態(a¹8点・a²28点・a³32点・a⁴51点、a⁵20点、a⁶4点、a⁷10点、a⁸17点、a⁹38点、a¹⁰1点、a¹¹7点、a¹²1点)217点とb形擁(b¹33点、b²7点、b³16点、b⁴28点、b⁵25点、b⁷21点、b⁸16点、b⁹4点、b¹¹1点)15点それにa形態不明ax65点、b形態不明bx18点・両者以外の不明x41点がある。数量からしてa形態を主に行っているが、本グリッド内の剥片の多くは長径が2cm未満の小剥片であり、石器製作(細加工)を意図した痕跡もしくはその廃棄跡と推測することが可



第35図八幡原No.4遺跡第IV層面遺物分布図(3-b)

能と言えよう。グループ別では $a^2 \cdot a^3 \cdot a^4 \cdot a^5 \cdot a^9 \cdot b^1 \cdot b^4 \cdot b^6 \cdot b^7$ 類が比較的多く、20～50個を数える。土器は36点あり、縄文早期の遺物が多くみられた。

完成石器はサイド・スクレーパーを中心に7点検出されている。IV群c類(77図-4)・VII群c類(87図-6・7・88図-7)・IX群a類(94図-4)・VIII群c類(90図-3)がある。この中で77図-4は片面加工の筈状石器であり、先端部に再加工を施し、基部に使用痕がみられる。基部も平坦であるが、再加工の痕跡がうかがわれ、使用断念に近い形状とみられる。片刃の打製石斧であろう。

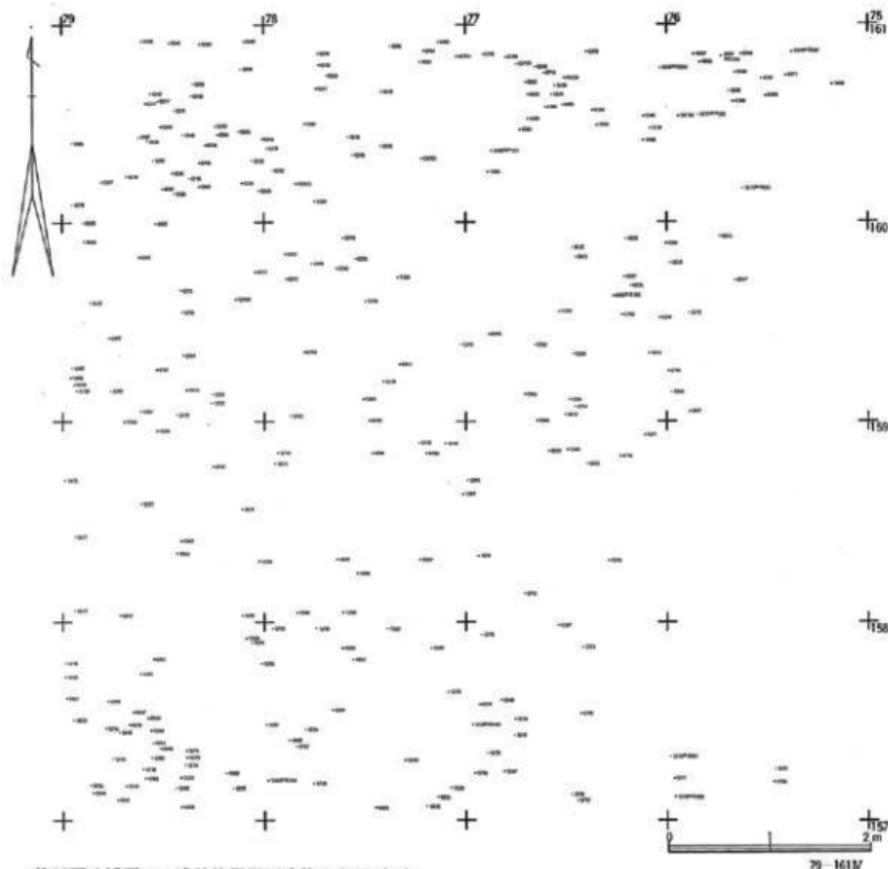


第36図八幡原No4遺跡第IV層面遺物分布図(4)

○79-165G (76~79-162-165)

76~77-165グリッド付近と76~78-162~163グリッドの北側と南側の二箇所に行った密集がみられた。遺物総数192点を有し、その中に土器37点と剝片石器139点、完成石器4点がある。剝片石器はa形態が53点(a¹7点, a²3点, a³6点, a⁴8点, a⁵1点, a⁶4点, a⁷4点, a⁸2点, a⁹11点, a¹⁰2点, a¹¹2点, a¹²3点)とb形態40点(b¹7点・b²2点, b³5点, b⁴7点, b⁵1点, b⁶8点, b⁷5点b⁸5点)それにax33点・bx12点, x1点を呈する。a形態・b形態各グループとも平均化しているのが特徴と言えよう。

完成石器としてはXI群a類(95図-8)・XIV群b類(97図-4)・I群c類(68図-2)VI群d類(78図-b)が検出された。この中で横断面が比較的厚い。68図-2の石鐮は縄文早期の所産とみられる。



第37図八幡原No.4 遺跡第IV層面遺物分布図(5)

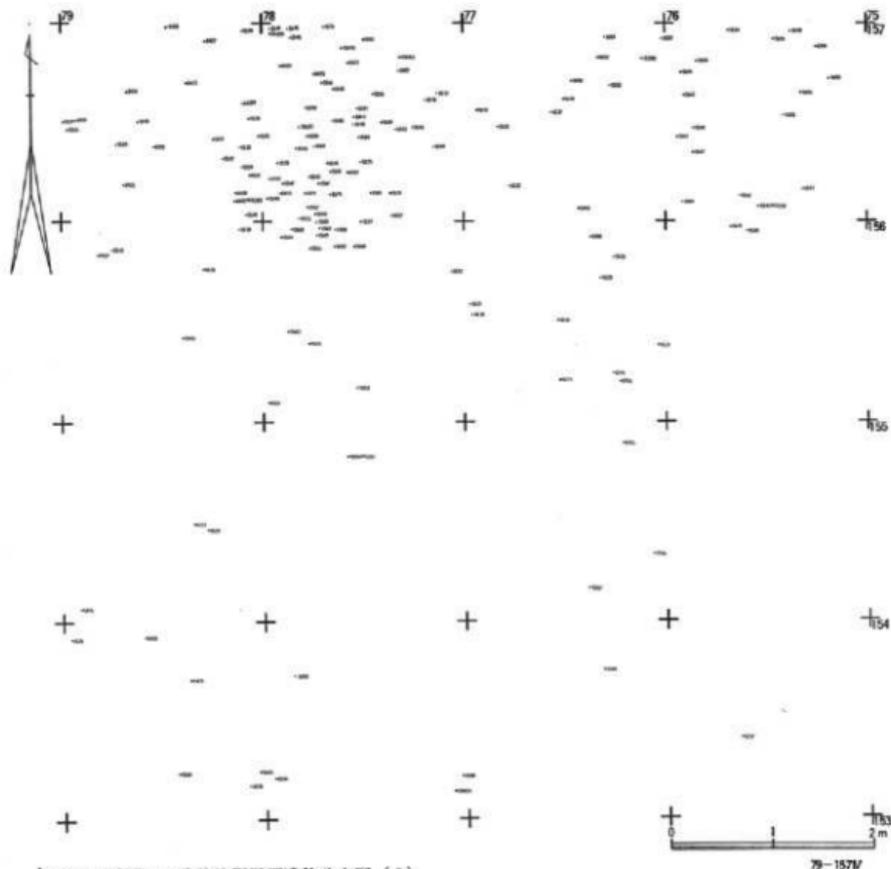
◎79-161G (76-79-158-161)

76-159グリッドを除く、全域に分布する。縦形剥片a形態を中心に194点の遺物があり、他に完成石器8点が含まれる。土器は僅か9点と少ない。

a 形態、有する剥片石器は、 $a^2 \cdot a^3 \cdot a^5$ を多く残し、計80点(a^2 4点、 a^3 3点、 a^4 4点、 a^5 19点、 a^6 1点、 a^7 6点、 a^8 20点、 a^9 16点、 a^{10} 1点、 a^{11} 3点、 a^{12} 3点)を呈する。

b 形態を有する剥片石器は $b^1 \cdot b^4 \cdot b^6 \cdot b^7$ を多く残り計52点(b^1 12点・ b^2 1点・ b^3 6点、 b^4 8点、 b^5 1点、 b^6 8点、 b^7 8点、 b^8 5点、 b^9 3点)を数える。

完成石器は、Ⅱ群a類(98図-1・2・4)・Ⅰ群g類(68図-23)・Ⅲ群c類(71図-4)Ⅱ群b類(98図-6)・Ⅱ群b類(92図-2)・Ⅱ群a類(93図-4)があり、中でも98図-1・2・3点は局部磨製石斧であり、本層出土の中では下層面からの検出であった。

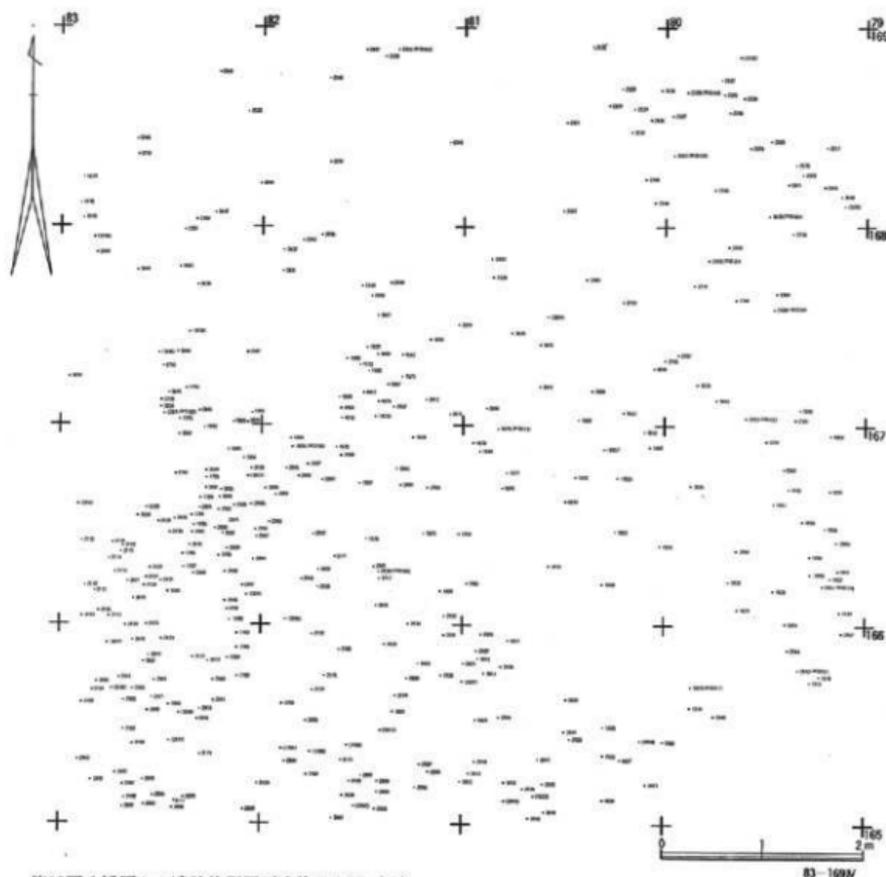


第38図八幡原No.4 遺跡第IV層面遺物分布図(6)

◎79-157G (76~79-154~157)

グリッド北西隅の78-157グリッド付近に2mの円形状に密集し、その箇所を中心として東方から南面に分散する分布をなす。遺物は剥片を主に107点検出し、土器は5点と圧倒的に乏しい。剥片石器をみるとa形態やb形態よりもやや多く(a³9点・a⁴5点・a⁵5点・a⁷4点・a⁸4点・a⁹4点・a¹⁰1点・a¹¹1点)35点をなし、b形態(b²1点・b³2点・b⁴8点・b⁵1点・b⁶3点・b⁷4点・b⁸7点・b⁹3点)は29を検出している。a形態はa³が多く、b形態はb⁴・b⁷のグループが多い様である。特にa³に属するグループは今までまともな認められた場合がなく注意される。

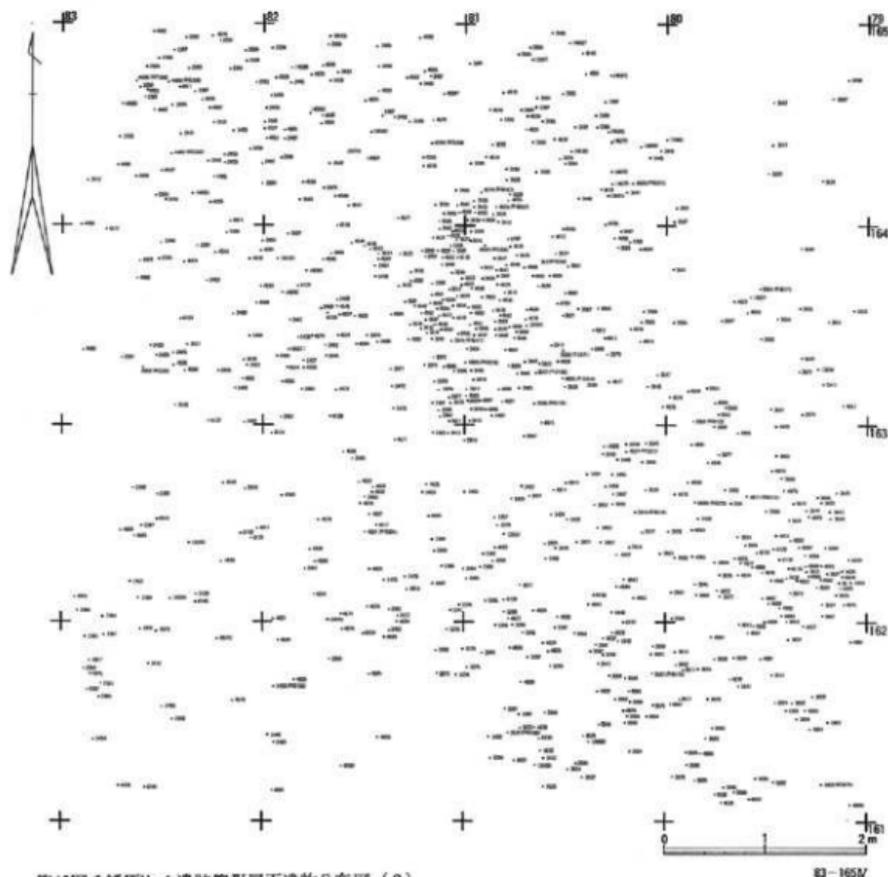
完成石器は石鏃2点I群b類(67図-9)およびI群j類(70図-1)とⅡ群b類(96図-7)の横剥ぎ石鏃・Ⅳ群b類(72図-4)の石錐らが検出されている。



第39図八幡原No.4遺跡第IV層面遺物分布図(7)

◎83-169G (80-83-166-169)

81-83-166-167付近を最密集地として東方向に広がる様に群在する。完成石器18点を含む。剥片石器291点と土器28点を有している。剥片石器はa形態を主体に(a¹13点, a²17点, a³18点, a⁴18点, a⁵13点, a⁶4点, a⁷2点, a⁸3点, a⁹24点, a¹⁰1点, a¹¹4点, a¹²13点)130点が存在し, a⁹を最高にa³・a⁴・a²・a¹・a⁵・a²のグループが比較的多く認められ, b形態は(b¹24点, b²6点, b³3点, b⁴18点, b⁵18点, b⁷10点, b⁸11点, b⁹5点, b¹⁰1点)96点でb¹・b⁴・b⁶を主体にしている。一方完成石器はI群a類(67図-2)・I群b類(67図-12)・I群C類(68図-4)・I群G類(68図-24)・IV群a類(74図-2)・IV群b類(75図-4)・IV群e類(79図-3)・IV群g類(81図-6・82図-2)・V群d類(73図9.14), V群e類(73図-10), V群c類(72図-16)・VI群i類(82図-3)・



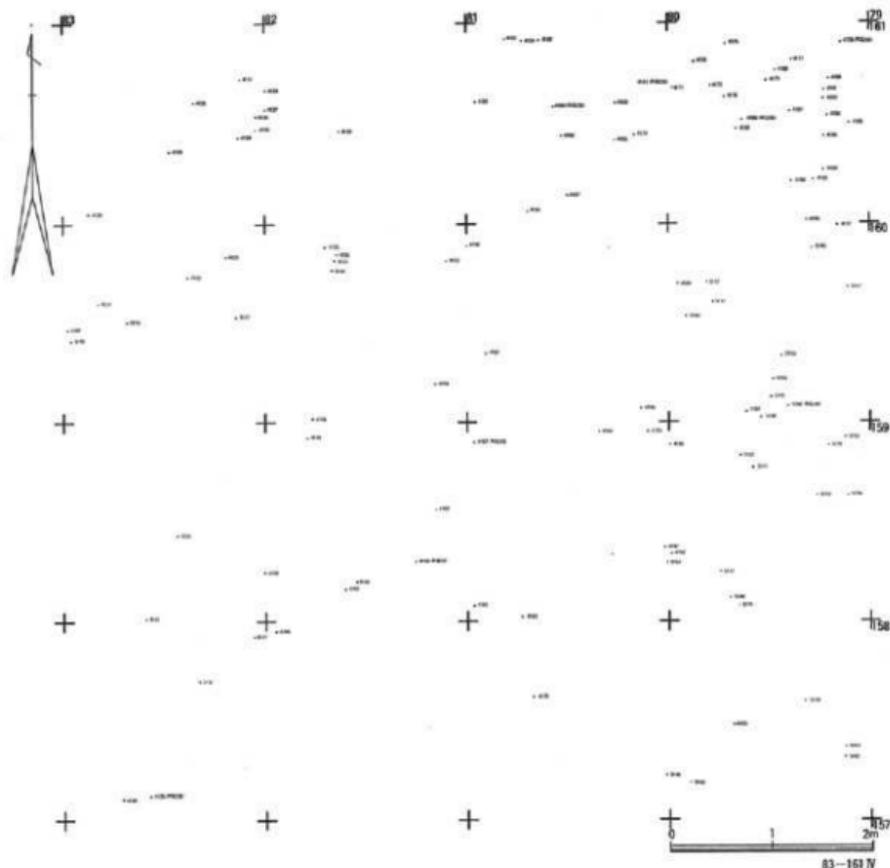
第40図八幡原No4遺跡第IV層面遺物分布図(8)

83-165G

Ⅷ群c類(87図-5)・Ⅷ群a類(90図-6)・Ⅸ群b類(92図-9)がある。

◎83-165G(80~83-162~165)

81-82-164グリッドと80-81-162~163グリッドの2箇に集中する傾向がある。本遺跡のIV層出土の遺物では最も多い537点が剥片石器を主体に検出されており、土器は僅か34点である。a形態の剥片石器325点と大半を占め(a¹28点, a²47点, a³56点, a⁴23点, a⁵24点, a⁶8点, a⁷7点, a⁸7点, a⁹27点, a¹⁰9点, a¹¹11点, a¹²10点)特にa²・a³が他を圧倒して多く存在する。b形態は165点あり, b⁷・b⁴・b¹を多く残し(b¹30点, b²11点, b³8点, b⁴38点, b⁵2点, b⁶20点, b⁷36点, b⁸17点・b⁹3点)ている。他にbx68点, bx9点・x38点などである。完成石器は30点とIV層グリッド内では最も多く認められている。I群b類(69図-16)・I群c類(68図-10)・I群h類(69図-1・4)・I群c類(68

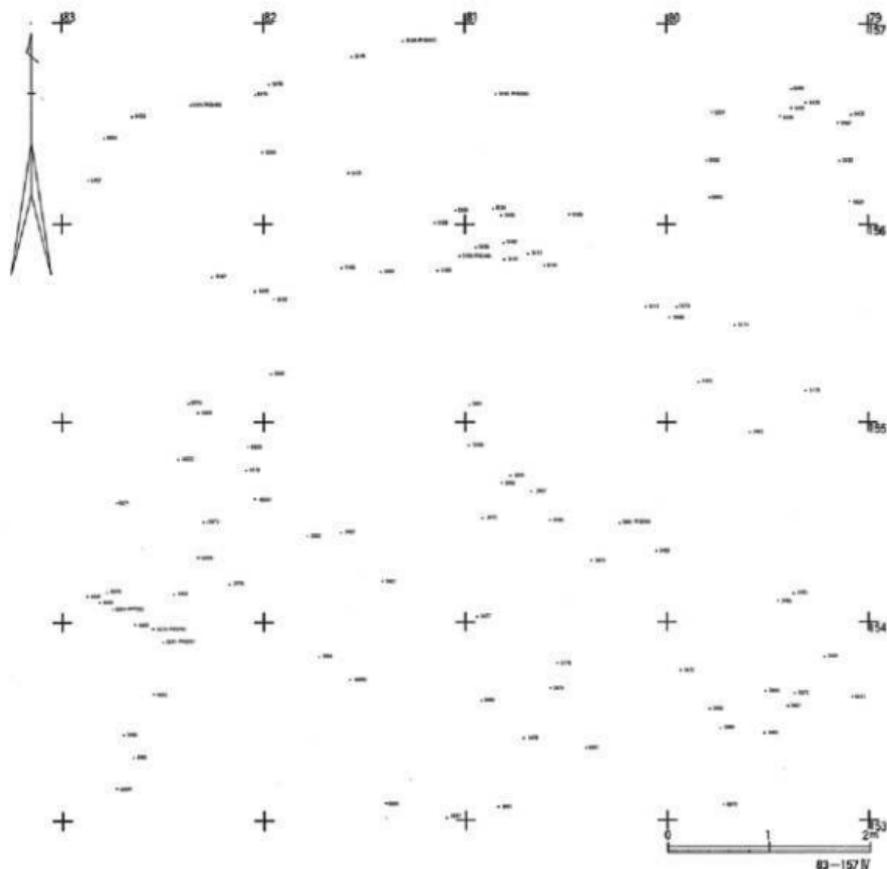


第41図八幡原No.4 遺跡第IV層面遺物分布図(9)

図-10)・I群f類(69図-18)・I群i類(69図-12・17)・V群e類(73図-12) V群b類(73図-13)・VI群a類(75図-2)・VI群e類(79図-2・5)・VI群c類(77図-5)・VI群i類(83図-7)・VI群d類(78図-3)・VI群i類(82図-4)・VII群c類(88図-3)・VIII群a類(90図-1・93図-1)・VIII群c類(90図-2・91図-4)・VIII群b類(92図-4)・VIII群b類(93図-10)・VIII群a類(93図-12)・XI群c類(95図-16)・XI群a類(95図7・13)・XI群d類(96図-4)・XII群b類(98図-5)

◎83-161G (80~83-158~161)

グリッド全体に84点の剥片と9点の完成石器が認められた。剥片石器は、36点のa形態が多く(a¹5点・a²1点・a⁴6点・a⁵9点・a⁶1点・a⁷2点・a⁸6点・a⁹4点・a¹¹1点・a¹²1点)みられ、b形態は(b¹4点、b⁴1点、b⁶7点、b⁷1点、b⁸2点、b⁹2点)17点あ

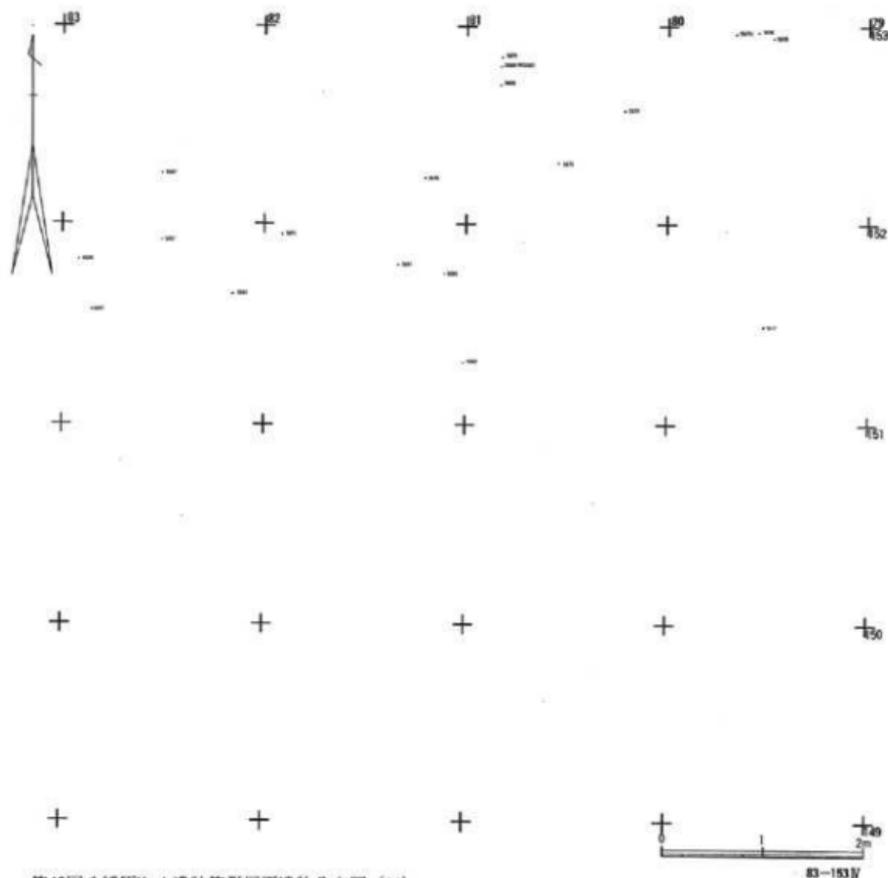


第42図八幡原No4遺跡第IV層面遺物分布図(10)

る。 $a^5 \cdot a^2 \cdot b^6$ が多い様である。完成石器はI群C類(68図-6)・I群e類(68図-16)・I群i類(69図-10)・I群h類(69図-6)・I群b類(68図-5)・III群b類(71図-1)・IV群g類(81図-5)・IV群e類(72図-10)・VI群b類(76図-3)・VI群e類(80図-2)がある。

◎83-157G(80~83-154~157)

83-161Gと同じくグリッド全体に平均的に分布している。剥片石器を主に78点の遺物が検出されており、その中に完成石器9点が含まれている。剥片石器は、a形態(a^1 2点, a^2 1点, a^3 1点, a^4 5点, a^5 2点, a^6 2点, a^7 3点, a^8 2点, a^9 9点, a^{11} 1点, a^{12} 2点) 30点, b形態(b^1 2点, b^2 1点, b^3 1点, b^4 9点, b^7 2点, b^8 2点) 17点とa形態が多く有り, $a^7 \cdot b^6$ の両グループが特に注目される。他にax11点とbx7点がある。



第43図八幡原No.4遺跡第IV層面遺物分布図(11)

完成石器は石鉄のⅠ群c類(68図-5・6)・Ⅰ群e類(68図-16)・Ⅰ群h類(69図-6)・Ⅰ群i類(69図-10)5点を初め、Ⅲ群b類(71図-1)・Ⅴ群b類(76図-3)Ⅴ群e類(80図-2)・Ⅴ群g類(81図-5)がある。土器は4点のみであった。

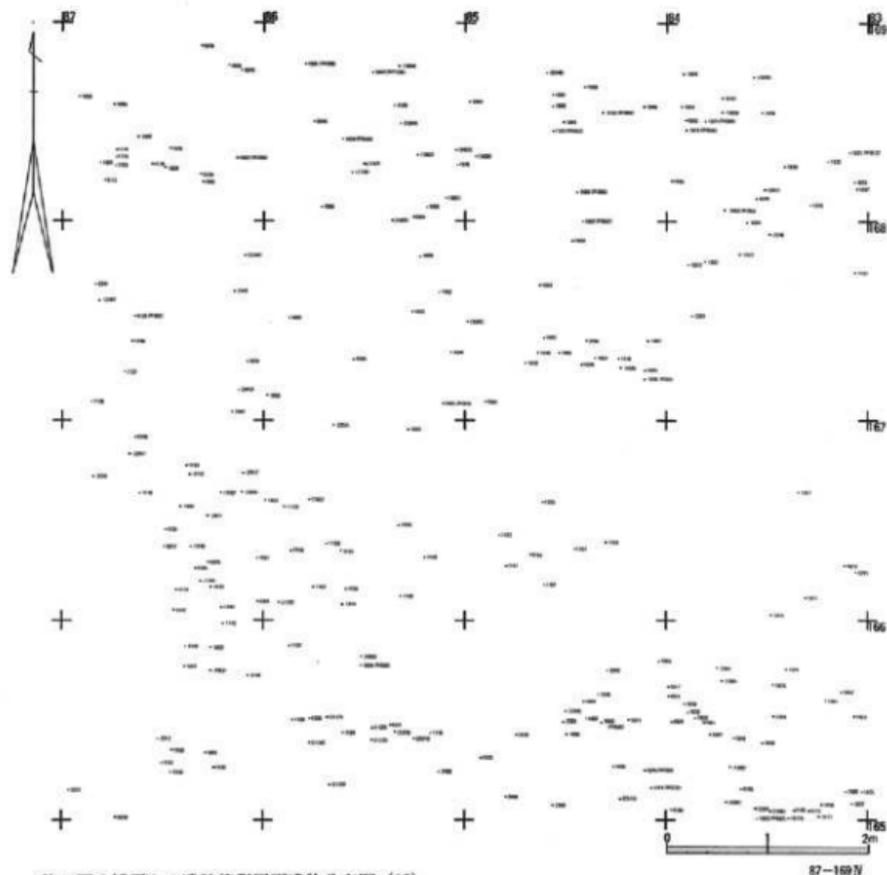
◎83-153G(80~83-150~153)

グリッドの北側周辺を中心として小数分布する。剥片石器のa形態a³1点とa⁴1点・b形態のb⁴・b⁸各1点それにax3点と土器片1点がある。

完成石器としてはⅤ群b類の縦形サイド・スクレーパー1点があるが、図面には加えていない。

◎87-169G(84~87-166~169)

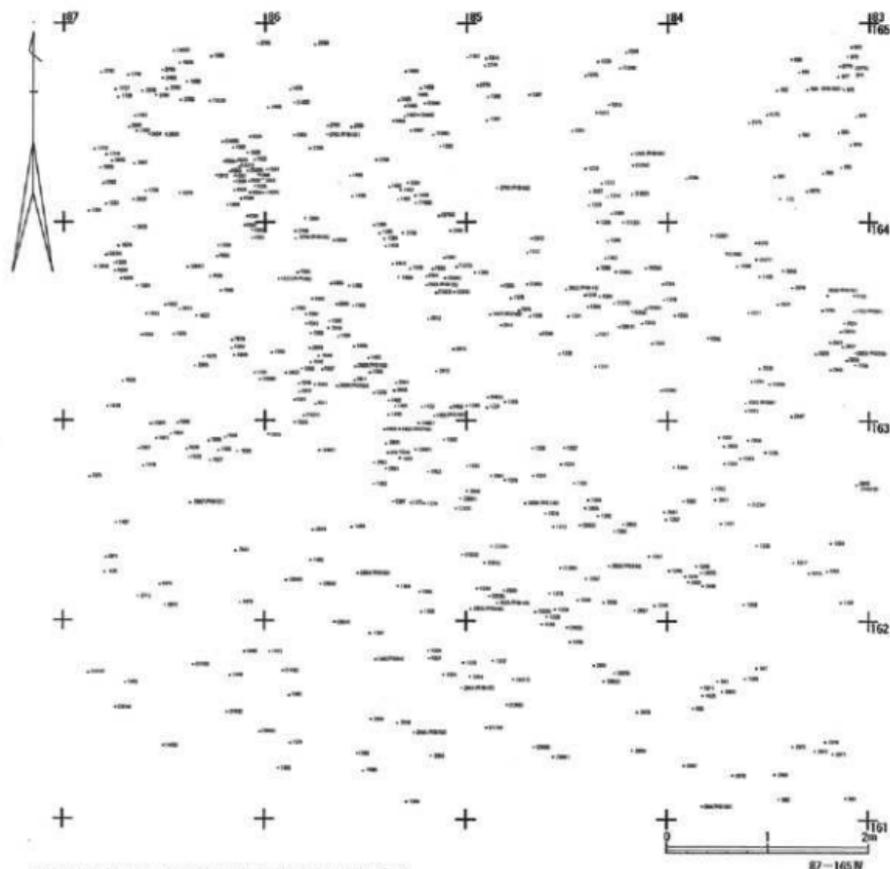
グリッド東方に数少ないものの全体的にはまとまって分布している。土器52点と剥片石



第44図八幡原No.4遺跡第IV層面遺物分布図(12)

器155点、それに完成石器20点がある。剥片石器を先に述べるとa形態(縦形)が大半を占め(a¹2点・a²7点・a³3点・a⁴20点・a⁵6点・a⁶3点・a⁷2点・a⁸10点・a⁹16点・a¹⁰1点・a¹¹1点・a¹²6点)77点とa形態不明35点合せ112点があり、b形態は(b¹5点・b²3点、b³4点、b⁴10点、b⁵1点、b⁶4点、b⁷3点、b⁸1点、b⁹2点、b¹⁰1点)34点とb形態不明bx6点それに不明x3点があった。a形態のa⁴・a⁹やb形態のb⁴が目立って多い。

完成石器はI群f類(68図-18・21)・I群h類(69図-2)・I群j類(70図-1)の石鏃類やⅥ群a類(84図-4)・Ⅵ群b類(85図-3・86図-4・5)・Ⅵ群c類(87図-3・88図-1)の縦形のサイド・スクレーパー類が多く、その他Ⅵ群j類(83図-4・8)V群d類(73図-7)・Ⅶ群a類(89図-5・6・90図-7)・Ⅶ群c類(91図-2)・Ⅷ群b類(95図-11)・Ⅷ群b類(96図-8)・Ⅷ群b類(98図-3)等がみられる。



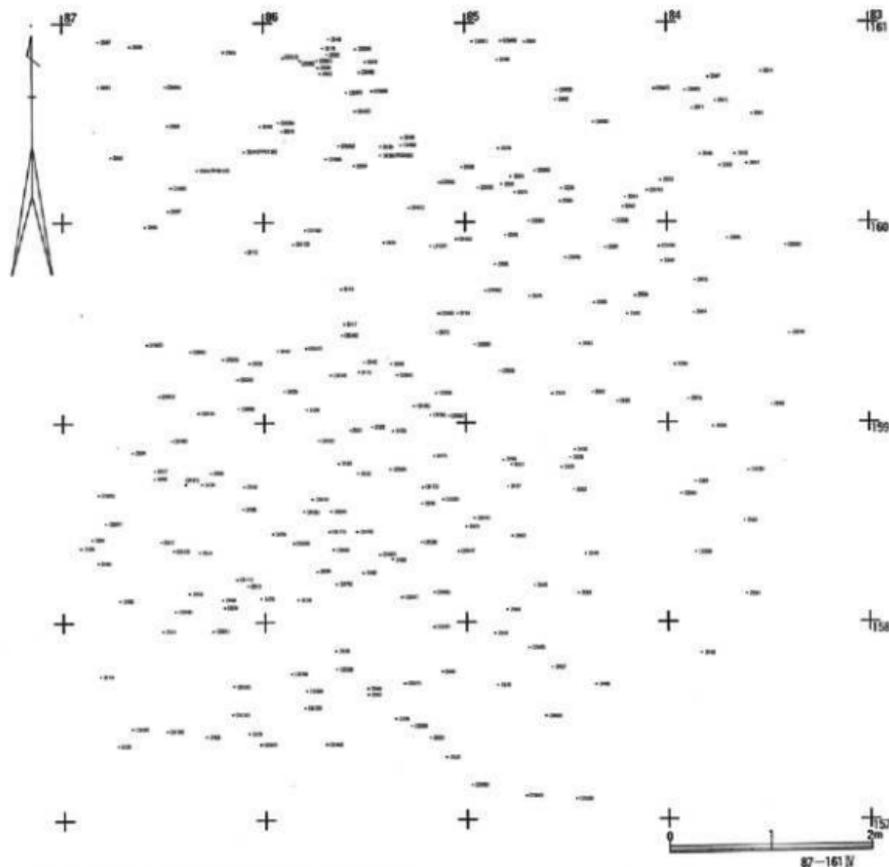
第45図八幡原No.4 遺跡第IV層面遺物分布図 (13)

◎87—165 G (84~87—162—165)

グリッド全域に多数分布する。特に西北寄りに多く集中する傾向を呈している。遺物は剥片石器323点が最も多く、次いで土器片73点、完成石器25点の順である。

最初の剥片石器はa形態が圧倒的に多く156点、b形態が83点、ax55点、bx11点・x 18点がある。(a¹ 6点・a² 24点・a³ 10点・a⁴ 22点・a⁵ 10点・a⁶ 2点・a⁷ 20点・a⁸ 15点・a⁹ 36点・a¹⁰ 5点・a¹¹ 7点・b¹ 19点・b² 8点・b³ 11点・b⁴ 17点・b⁵ 6点・b⁶ 6点・b⁷ 9点・b⁸ 7点)

完成石器はI群b類(67図—14)・I群c類(68図—1)・I群f類(68図—19)・I群h類(69図—7)・IV群d類(72図—7)・V群a類(72図—11)・V群c類(72図—19)・V群e類(73図—3)・IV群b類(75図—6)・VI群e類(79図—6)・VI群j類(83図—5)・VII群a類(84図—8)・VII群c類(87図—1)・VII群a類(89図—4)・



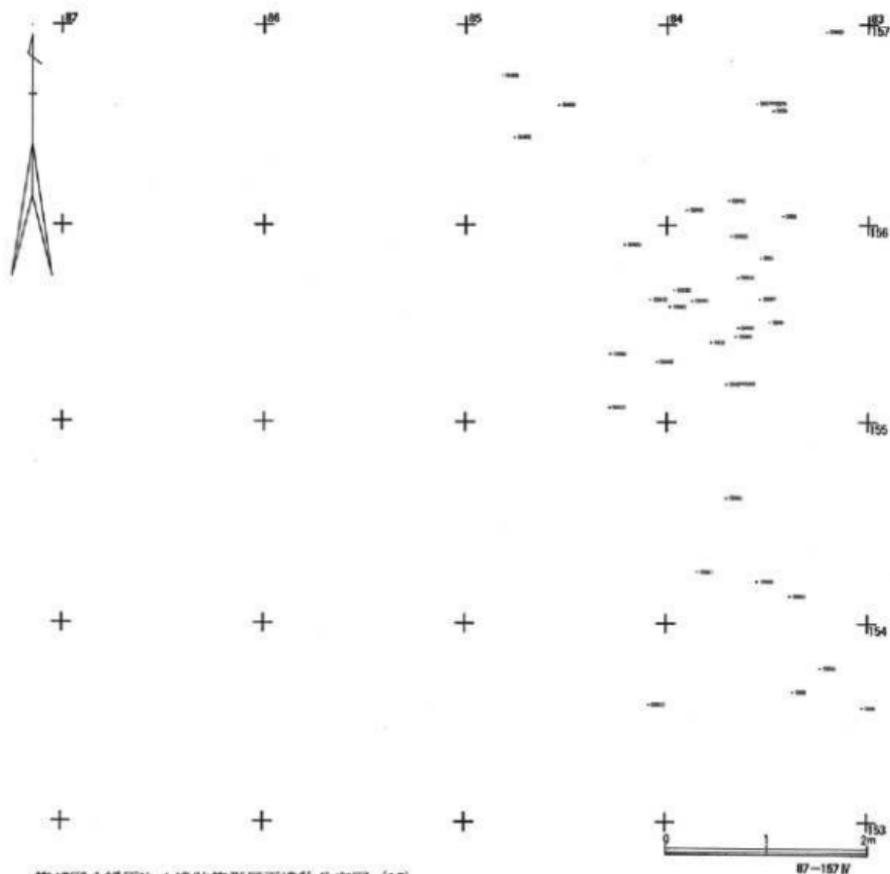
第46図八幡原No.4遺跡第IV層面遺物分布図(14)

Ⅷ群b類(89図-1)・Ⅷ群c類(91図-3)・Ⅸ群a類(93図-3)・Ⅸ群b類(92図-6)・Ⅸ群c類(93図-5)・Ⅹ群a類(95図-2・5)・Ⅺ群b類(95図-9)・Ⅺ群d類(96図-5)である。

◎87-161G(84~87-158~161)

グリッドの中央からやや北方向に分布状況を示す。土器が今までのグリッドよりもやや多く101点を数え、剥片石器129点と完成石器2が検出されている。

剥片石器は形態不明となるax18点・bx5点・x8点を除くと、a・b両者とも同じ位でありa形態(a²7点、a³5点、a⁴8点・a⁵8点、a⁶4点・a⁷4点、a⁸4点、a⁹7点、a¹⁰1点、a¹¹2点、a¹²2点)52点、b形態(b¹9点、b²3点、b³2点、b⁴9点、b⁵2点、b⁶5点、b⁷8点、b⁸8点)46点がある。この中でa形はa¹を除くと各グループとも平均的であるが、b形態は



第47図八幡原No.4 遺跡第IV層面遺物分布図 (15)

$b^1 \cdot b^4 \cdot b^8 \cdot b^9$ が他のグループより多く認められる。

完成石器は石鉄の I 群 b 類 (67図-10) 1 点とⅢ群 c 類 (93図-2) 1 点の横形サイド・スクレーパーがある。

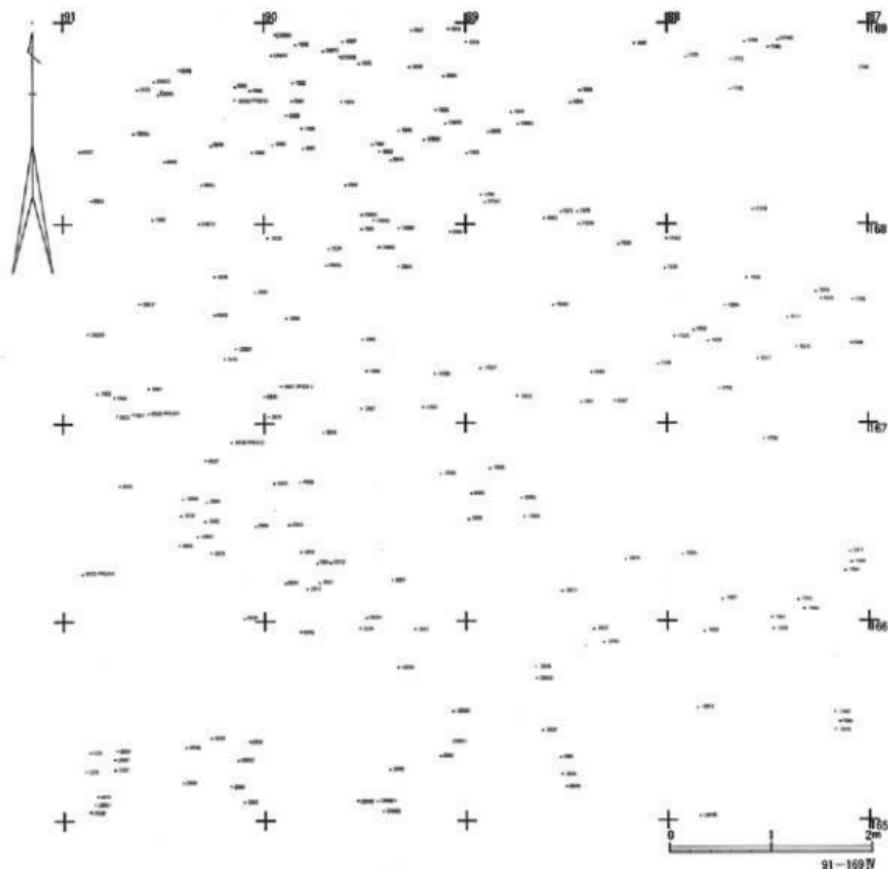
◎87-157G (94~87-154~157)

地84-85-154~157の東寄りに小数分布する。土器を中心して26点が認められ、石器は完成石器2点にとどまる。土器は縄文前期初頭 (B 群土器) と縄文早期 (A 群土器) に属する土器類であるが、殆んど磨滅の為に文様の判別が難しいものであった。

石器は2点とも石鉄で、I 群 b 類 (67図-4) と I 群 h 類 (69図-5) に分けられる。

◎91-169G (88~91-166~169)

剥片石器を主にグリッド全体に群在する。完成石器5点を含む石器141点と53点の土器が



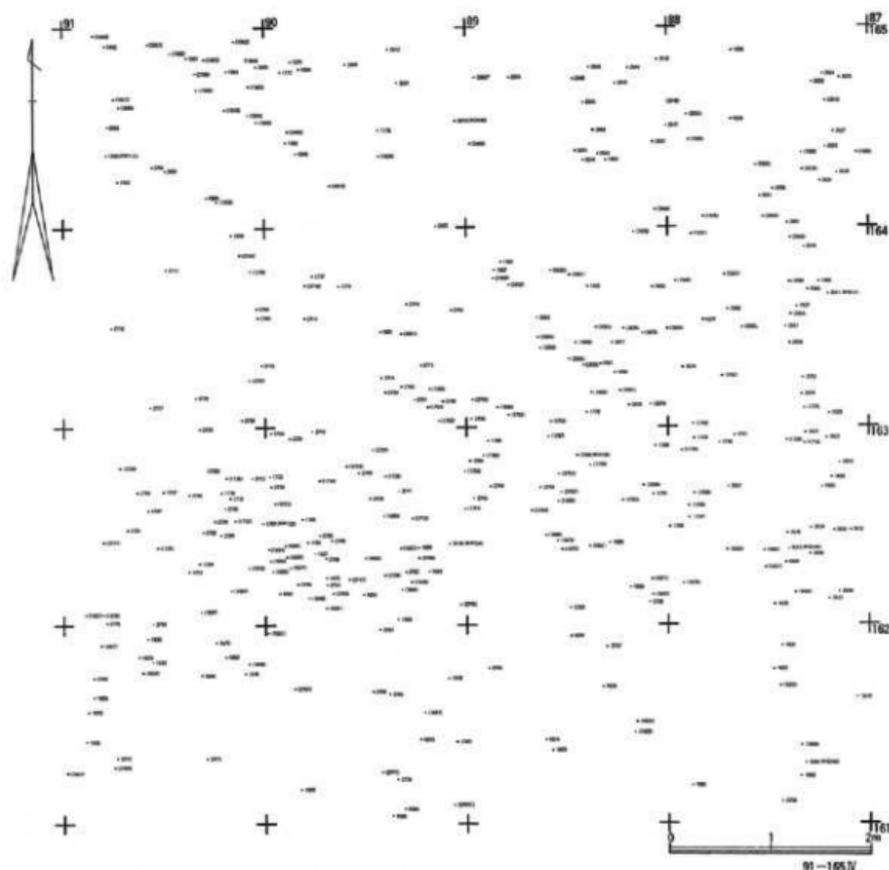
第48図八幡原No.4遺跡第IV層面遺物分布図(16)

認められ、総数194点をなす。剥片石器はややa形態を多くし(a¹5点・a²12点・a³3点、a⁴11点、a⁵7点、a⁷5点、a⁸5点、a⁹11点、a¹⁰1点、a¹²3点)63点があり、b形態は(b¹1点、b²4点、b³3点、b⁴13点、b⁴4点、b⁷2点、b⁸18点、b⁹1点)46点とax17点、bx2点×8点である。a形態はaを除く他はすべてのグループがみられ、特にa²・a⁴・a⁹等が多く存在している。一方b形態は、bとbが圧倒的に多く、他のグループは少ないのが特徴である。

完成石器は石筈状石器を中心にVI群a類(74図-3・75図-1)・VI群c類(77図-2)・VI群g類(82図-1)と石鏃のI群b類(67図-7)が検出している。

◎91-165G(88~91-162~165)

グリッド中央部付近に遺物の集結があり、それを中心としてやや北から東側寄りに群集

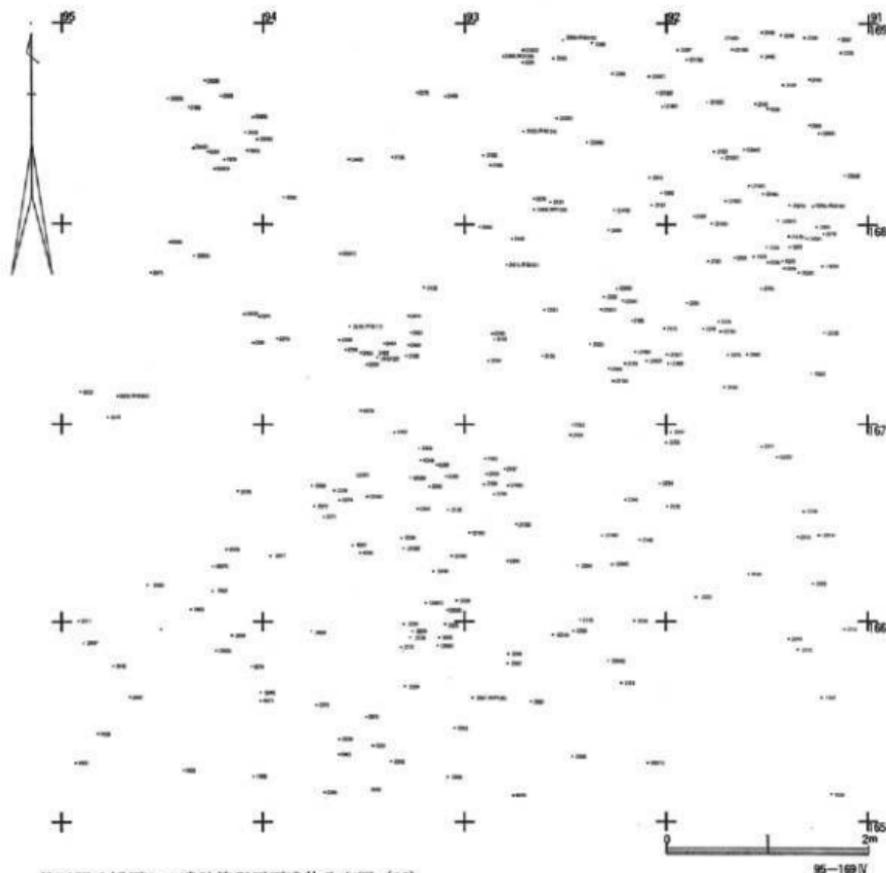


第49図八幡原No.4 遺跡第IV層面遺物分布図(17)

している。遺物総数332点を数え、このうち約半数の153点は土器片で占められ、策IV層のグリッド内では最も多い出土である。土器片は大半が小破片であり、前述してきた様に磨滅が著しく、文様の明瞭なものは殆んどない。

割片石器の大半はa形態が占め(a¹ 8点、a² 7点、a³ 11点、a⁴ 14点、a⁵ 6点、a⁶ 3点、a⁷ 3点、a⁸ 8点、a⁹ 15点、a¹⁰ 1点、a¹¹ 1点、a¹² 6点) 83点を有し、b形態は(b¹ 6点、b² 1点、b³ 6点、b⁴ 8点、b⁵ 1点、b⁶ 3点、b⁷ 5点、b⁸ 8点、b⁹ 1点) 39点と半数以下であり、その他にもax14点・bx 7点、x 18点がある。全体的にa⁴・a⁹・b⁴・b⁸が比較的多い。

完成石器はI群e類(68図-17)・IV群d類(72図-5)・VI群a類(74図-5)・VI群j類(82図-8)・VII群c類(88図-2)・IX群b類(92図-8)の6点が認められている。



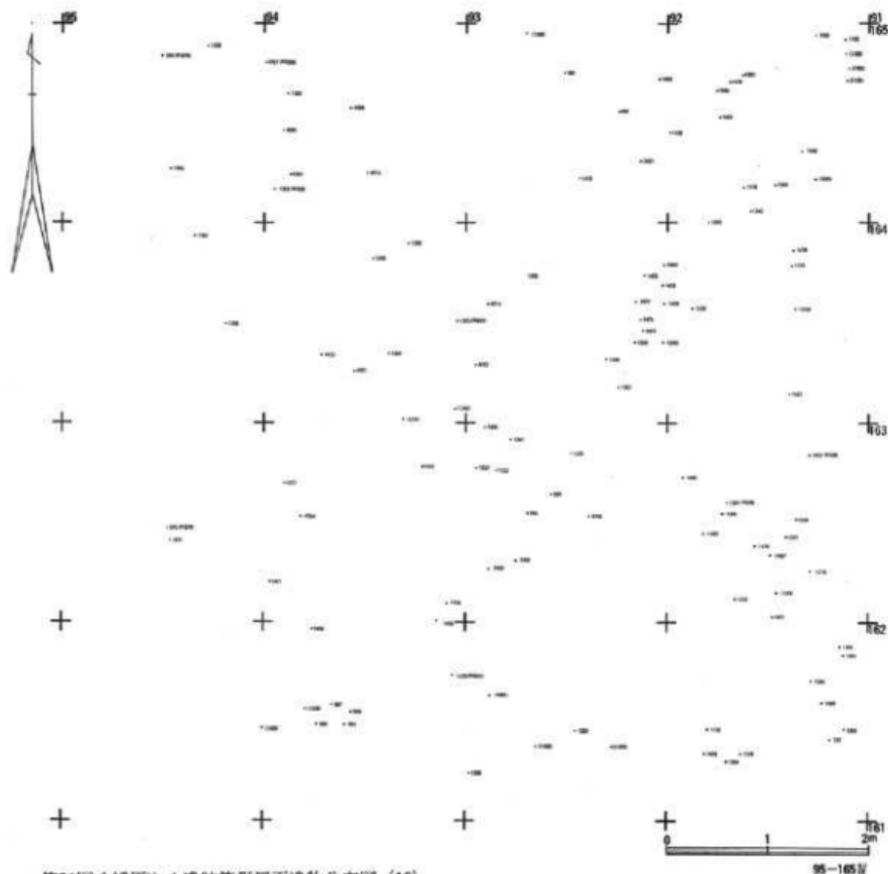
第50図八幡原No4遺跡第IV層面遺物分布図 (18)

◎95-169G (92~95-166~169)

ほぼ全体に分布し、特に中央から北東隅にかけて密集している。検出された遺物はa形態の剥片石器が最も多く(a¹1点、a²2点、a³2点、a⁴7点、a⁵5点、a⁶2点、a⁷9点・a⁸8点、a⁹13点・a¹¹1点・a¹²4点)54点と不明a形態ax18点があり、次いで土器片67点・b形態の剥片石器28点(b¹4点・b²4点・b³4点・b⁴6点・b⁵3点・b⁶6点・b⁷1点)それに完形石器6点と不明b形態bx4点、x4点の計181点がある。剥片石器はb形態が比較的まとまっているのに対して、a形態はa⁴・a⁷・a⁸・a⁹のグループが多く認められた。

完形石器としてはIV群d類(72図-8)・V群a類(73図-2)・VI群d類(77図-6 79図-1)・VII群b類(85図-6)・VIII群a類(91図-1)がある。

土器は縄文早期(A群土器)が主体をなしている。



第51図八幡原No4遺跡第Ⅳ層面遺物分布図(19)

◎95-165G (92~95-162~165)

a 形態・b 形態の剥片を主にして、中央から全体的に東寄りに群在している。a 形態の剥片石器 (a¹ 2点・a² 5点・a³ 3点・a⁴ 3点・a⁵ 2点・a⁶ 4点・a⁷ 5点・a⁸ 4点・a⁹ 4点・a¹² 1点 29点は各グループとも平均的に認められ、ややa²・a⁸が多い様である。b 形態は23点あり (b¹ 1点・b² 3点・b³ 2点・b⁴ 6点・b⁵ 5点・b⁷ 2点・b⁸ 2点・b⁹ 1点・b¹¹ 1点) b⁴・b⁶が目立つ。

完成石器は石鐮のⅠ群a類(67図-1)・Ⅰ群b類(67図-6), Ⅰ群c類(68図-6) Ⅰ群d類(68図-15)・Ⅰ群i類(69図-11) 5点と石筈状石器のⅥ群a類(72図-1) Ⅵ群b類(76図-2)・Ⅵ群j類(84図-1) 3点がある。

土器は大半が文様の不明な20点が検出されている。

第6表第Ⅴ層出土石器分類表

71 - 153

通し番号	遺物%	出土地区	種別	遺物 番号	形態	測 定	縦径	横径	備 考
730	5619	70 - 150	a	a ⁸	Ⅱa+R ⁸ ・R ⁸	3.76	3.5		
740	5621	70 - 150	a	a ⁸	Ⅱa+R ⁸ ・R ⁸	4.70	3.85		

75 - 165

741	5726		a	a ⁸		0.74	0.72		
742	5757	77 - 150	a	a ⁸		1.54	1.3		
743	5865	75 - 162	a	a ⁸		2.02	1.34		
744	6053	75 - 164	a	a ⁸		2.05	2.05		
745	5805	74 - 163	a	a ⁸		2.71	2.59		
746	5822	74 - 163	a	a ⁸		1.12	1.11		
747	5842	74 - 164	a	a ⁸		1.3	1.22		
748	5850	74 - 162	a	a ⁸		1.24	0.92		
749	5717	75 - 163	a	a ⁸		2.12	1.25		
750	5755	75 - 162	a	a ⁸		2.27	2.16		
751	5958	72 - 152	a	a ⁸		4.20	3.88		
752	4992	75 - 162	a	a ⁸		1.17	1.15		
753	5750	75 - 165	a	a ⁸		2.38	1.96		
754	5928	74 - 164	a	a ⁸		2.1	1.41		
755	5959	73 - 163	a	a ⁸		2.33	0.72		
756	5915	74 - 163	a	a ⁸		0.8	0.7		
757	5930	72 - 162	a	a ⁸		1.44	0.74		
758	6077	75 - 163	a	a ⁸		3.98	1.63		
759	6086	74 - 163	a	a ⁸		1.56	1.63		
760	3399	75 - 163	a	a ⁸ -1C		1.44	1.62		
761	3719	75 - 163	a	a ⁸		1.04	1.35		
762	3725	75 - 163	a	a ⁸		1.6	1.48		
763	5869	75 - 163	a	a ⁸		1.98	1.27		
764	5881	73 - 163	a	a ⁸		1.44	1.3		
765	5998	73 - 162	a	a ⁸		1.07	0.82		
766	5931	72 - 162	a	a ⁸		1.14	0.92		
767	5861	74 - 164	a	a ⁸ -1C		0.79	0.9		
768	3766	75 - 165	a	a ⁸		2.16	1.57		
769	1781	74 - 164	a	a ⁸		1.5	1.32		
770	5841	74 - 164	a	a ⁸		3.42	1.92		
771	3988	73 - 162	a	a ⁸		2.08	1.45		
772	3786	75 - 162	a	a ⁸		1.89	1.15		
773	5932	74 - 165	a	a ⁸		6.03	3.9		
774	5849	74 - 164	a	a ⁸		5.43	1.85		
775	3716	75 - 163	a	a ⁸		2.4	2.26		
776	3739	75 - 164	a	a ⁸		3.28	2.44		
777	3742	74 - 164	a	a ⁸		3.53	2.82		
778	3788	75 - 163	a	a ⁸		1.62	1.3		
779	3824	75 - 162	a	a ⁸		0.88	0.5		
780	3827	74 - 164	a	a ⁸		1.53	1.26		
781	3862	74 - 164	a	a ⁸		1.12	0.87		
782	5884	74 - 162	a	a ⁸		0.85	0.36		
783	3918	75 - 162	a	a ⁸		1.77	1.43		
784	5927	73 - 162	a	a ⁸		2.37	1.47		
785	6080	74 - 164	a	a ⁸		1.25	0.96		
786	4991	75 - 162	a	a ⁸		1.53	1.25		
787	5767	75 - 163	a	a ⁸		2.45	2.01		
788	5727	75 - 164	a	a ⁸		1.09	0.93		
789	5733	75 - 165	a	a ⁸		2.45	1.69		
790	3782	74 - 164	a	a ⁸		1.79	1.33		
791	5817	74 - 162	a	a ⁸		1.42	1.34		
792	5845	74 - 164	a	a ⁸		0.79	0.71		
793	5851	74 - 164	a	a ⁸		5.74	4.94		
794	5869	75 - 163	a	a ⁸		4.93	4.52		
795	5824	74 - 164	a	a ⁸		4.97	2.78		
796	5830	74 - 164	a	a ⁸		5.78	4.04		
797	5827	74 - 162	a	a ⁸	Ⅱb+R ⁸	3.64	2.26		
798	5850	74 - 162	a	a ⁸		1.81	1.35		
799	5922	75 - 163	a	a ⁸		2.05	1.70		
800	6061	75 - 164	a	a ⁸		3.12	2.4		
801	6090		a	a ⁸		3.05	2.28		
802	5773	75 - 163	a	a ⁸ -1C		0.87	0.84		

通し番号	遺物%	出土地区	種別	遺物 番号	形態	測 定	縦径	横径	備 考
803	5791	75 - 165	a	a ⁸ -1D				4.15	2.35
804	5729	75 - 163	a	a ⁸				1.47	1.20
805	5855	73 - 162	a	a ⁸				1.04	0.74
806	5935	74 - 164	a	a ⁸				6.90	0.91
807	5817	74 - 163	a	a ⁸ -1A				5.26	3.32
808	5834	74 - 163	a	a ⁸ -1A				2.06	2.15
809	5908	74 - 165	a	a ⁸ -1A				1.28	2.39
810	5846	74 - 164	a	a ⁸ -1A				1.16	0.92
811	5964	74 - 165	a	a ⁸ -1A				2.46	1.85
812	5744	74 - 164	a	a ⁸ -1A	Ⅱa・Ⅱb+R ⁸ ・R ⁸			1.7	1.94
813	5924	72 - 162	a	a ⁸ -1A				3.5	3.64
814	5738	75 - 164	a	a ⁸ -1B				2.01	3.2
815	5842	74 - 164	a	a ⁸ -1B				1.66	1.24
816	5265	79 - 138	a	a ⁸ -1C				2.79	1.86
817	5741	74 - 164	a	a ⁸ -1C				3.5	3.91
818	5771	75 - 165	a	a ⁸ -1C	Ⅱb・Ⅱb+R ⁸ ・R ⁸			4.01	2.27
819	5745	74 - 164	a	a ⁸ -1C				0.68	1.06
820	5814	75 - 163	a	a ⁸ -1C				1.3	1.15
821	5817	74 - 163	a	a ⁸ -1C				2.37	2.59
822	5822	73 - 164	a	a ⁸ -1C				1.01	1.27
823	5874	74 - 163	a	a ⁸ -1C				0.52	0.63
824	5877	74 - 163	a	a ⁸ -1C				0.51	1.01
825	5883	74 - 164	a	a ⁸ -1C				3.78	3.42
826	5916	75 - 162	a	a ⁸ -1C				3.56	4.31
827	6081	75 - 163	a	a ⁸ -1C	Ⅱb・Ⅱb+R ⁸ ・R ⁸ ・R ⁸			2.87	2.6
828	5843	74 - 164	a	a ⁸ -1C				2.32	2.7
829	5821	74 - 163	b	b ⁸				0.8	0.92
830	5845	74 - 164	b	b ⁸				3.23	4.85
831	5858		b	b ⁸				1.13	1.45
832	5897	73 - 162	b	b ⁸				6.76	1.02
833	5812	74 - 165	b	b ⁸				0.72	0.82
834	5853	79 - 161	b	b ⁸				0.51	0.71
835	5823	74 - 165	b	b ⁸ -1C				1.44	2.49
836	3758	75 - 163	b	b ⁸				0.53	0.7
837	5922	75 - 164	b	b ⁸				2.28	3.72
838	5878	74 - 163	b	b ⁸				2.32	2.92
839	5929	75 - 163	b	b ⁸				0.86	0.99
840	5896	74 - 162	b	b ⁸				1.41	2.48
841	5919	75 - 162	b	b ⁸				0.56	0.85
842	5870	74 - 163	b	b ⁸				0.89	1.19
843	5929	72 - 162	b	b ⁸				1.38	1.77
844	5749	75 - 165	b	b ⁸				1.38	1.7
845	3773	75 - 162	b	b ⁸				2.02	2.28
846	5884	74 - 163	b	b ⁸				0.65	0.88
847	5814	75 - 163	b	b ⁸				0.94	1.4
848	5818	74 - 163	b	b ⁸				0.68	0.95
849	5827	75 - 165	b	b ⁸				2.26	2.96
850	5830	75 - 165	b	b ⁸				1.5	3.31
851	5838	74 - 164	b	b ⁸				0.49	1.09
852	5899	73 - 164	b	b ⁸				1.2	2.2
853	5960	73 - 164	b	b ⁸				1.01	1.73
854	5885	74 - 162	b	b ⁸	Ⅱa・Ⅱa+R ⁸ ・R ⁸			4.9	5.89
855	5898	74 - 163	b	b ⁸				0.48	0.94
856	5984	75 - 162	b	b ⁸				0.77	2.06
857	5811	73 - 163	b	b ⁸				2.0	4.02
858	4879	74 - 164	b	b ⁸				0.97	1.8
859	3790	75 - 163	b	b ⁸ -1D	Ⅱb・Ⅱb+R ⁸ ・R ⁸			4.91	1.77
860	3729	75 - 164	b	b ⁸ -2D				3.92	4.74
861	5714	75 - 164	b	b ⁸				0.66	1.07
862	5780	74 - 164	b	b ⁸				0.46	1.03
863	5783	74 - 164	b	b ⁸				0.99	2.17
864	5817	74 - 163	b	b ⁸				1.28	1.95
865	5829	74 - 164	b	b ⁸				1.73	3.47
866	5892	74 - 162	b	b ⁸				1.6	1.96
867	5967	73 - 164	b	b ⁸				1.97	2.43
868	5820	73 - 162	b	b ⁸				0.53	1.3
869	6046	75 - 164	b	b ⁸				0.03	2.4
870	6056	74 - 164	b	b ⁸				1.9	3.42
871	6093	74 - 164	b	b ⁸				2.5	3.48
872	6082	75 - 164	b	b ⁸ -1A	Ⅱa+R ⁸ ・R ⁸			2.87	4.18

通しNo	通称No	正土地記号	形	建形	築年	延床	積床	備考	通しNo	通称No	正土地記号	形	建形	築年	延床	積床	備考
873	5713	75-165	b	b ³		1.0	1.02		940	4018	76-169	a	a ¹		2.43	1.89	
874	8724	75-164	b	b ³		1.15	2.24		941	2761	76-168	a	a ¹ ・1C		3.71	2.17	
875	5688	74-162	b	b ³		0.82	0.88		942	3087	79-167	a	a ²		3.91	3.1	
876	5689	75-162	b	b ³		1.01	1.87		943	3184	78-166	a	a ²		2.87	2.51	
877	5711	75-165	b	b ³		1.96	2.4		944	3271	78-167	a	a ²		1.97	1.8	
878	8725	75-165	b	b ³		0.86	1.89		945	3672	77-165	a	a ²		2.46	2.29	
879	8742	75-162	b	b ³		0.86	0.94		946	3702	77-164	a	a ²		1.51	1.09	
880	8792	75-165	b	b ³		0.93	1.15		947	3736	77-167	a	a ²		2.82	2.86	
881	5811	74-163	b	b ³		0.83	1.37		948	3749	76-167	a	a ²		3.38	1.95	
882	5812	74-163	b	b ³		1.04	1.77		949	3779	76-162	a	a ²		1.05	0.88	
883	5823	75-163	b	b ³		0.94	1.65		950	3784	75-162	a	a ²		1.24	0.99	
884	5825	75-163	b	b ³		0.86	1.7		951	3805	75-163	a	a ²		0.94	0.66	
885	5889	73-162	b	b ³		0.71	0.92		952	3813	76-169	a	a ²		0.99	0.76	
886	5825	72-162	b	b ³		2.28	2.41		953	3825	76-169	a	a ²		0.96	0.71	
887	5832	72-162	b	b ³		0.93	1.09		954	3857	76-169	a	a ²		0.87	0.78	
888	6884	74-163	b	b ³		1.4	1.93		955	3878	76-169	a	a ²		0.77	0.48	
889	6888	74-164	b	b ³		1.88	2.55		956	3889	76-169	a	a ²		2.04	1.5	
890	5853	74-165	b	b ³ ・1D		3.26	3.58		957	3915	76-169	a	a ²		1.42	1.41	
891	6887	74-163	b	b ³ ・1D		1.87	1.74		958	3916	76-169	a	a ²		1.7	1.18	
892	5862	75-162	b-x	bc ² ・A		2.75	5.5		959	3930	75-169	a	a ²		2.25	1.52	
893	5810	74-163	b-x	bc ² ・4A		1.5	2.29		960	3949	75-169	a	a ²		0.99	0.78	
894	8788	75-163	b-x	bc ²		1.18	1.93		961	3966	75-169	a	a ²		1.97	1.3	
895	6094	75-164	b-x	bc ² ・4C		2.36	3.35		962	3972	76-169	a	a ²		1.43	1.25	
896	5891	74-163	b-x	bc ² ・1D	ll・ll ² ・R ² ・R ³	2.88	4.42		963	4019	76-169	a	a ²		0.16	0.45	
897	5811	74-163	b-x	bc ² ・1D	ll・ll ² ・R ²	1.81	2.06		964	4041	75-169	a	a ²		0.86	0.41	
898	5810	74-163	b-x	bc ² ・2D		3.0	4.31		965	4055	75-169	a	a ²		0.85	0.4	
899	5876	74-164	b-x	bc ² ・3D		2.5	4.61		966	4100	75-169	a	a ²		0.46	0.44	
900	8754	75-163	x			3.96	4.52		967	4102	75-169	a	a ²		0.38	0.43	
901	5878	74-163	x			3.68	3.66		968	4103	76-169	a	a ²		0.66	0.31	
902	6889	75-162	x			3.7	2.7		969	4104	75-169	a	a ²		0.57	0.23	
903	5732	75-163	x	x-A		2.68	2.7		970	3076	79-169	a	a ²		1.22	0.9	
904	5747	74-164	x	x-A		2.58	1.52		971	3145	76-169	a	a ²		0.87	0.16	
905	5865	75-162	x	x-A		2.19	2.68		972	3248	75-169	a	a ²		2.66	2.28	
906	3885	74-161	x	x-A		1.33	2.31		973	3319	76-167	a	a ²		2.45	2.14	
907	6092	75-164	x	x-4A	ll ² ・R ²	2.7	3.4		974	3313	76-169	a	a ²		4.6	2.32	
908	5722	75-163	x	x-2B	ll ² ・R ² ・R ³ ・R ⁴	2.62	1.65		975	3971	77-169	a	a ²		1.61	1.11	
909	5759	75-164	x	x-2B		1.79	1.07		976	3711	77-167	a	a ²		1.9	0.96	
910	5760	75-165	x	x-2B		2.1	2.88		977	3726	76-169	a	a ²		1.98	1.98	
911	5794	75-163	x	x-3D		0.47	1.5		978	3750	77-169	a	a ²		2.57	1.24	
912	5880	75-165	x	x-1C		1.8	2.45		979	3798	77-169	a	a ²		1.69	1.42	
913	5743	74-164	x	x-6C		2.64	1.9		980	3804	77-169	a	a ²		2.61	1.15	
914	5740	75-165	a-x	aa-1D	ll・ll ² ・R ² ・R ³	3.73	2.04		981	3819	77-169	a	a ²		1.27	0.48	
915	5734	75-165	a	a ³	ll ² ・R ² ・R ³	8.35	6.3		982	3880	76-169	a	a ²		0.74	0.43	
916	5796	75-165	a	a ³	ll ² ・R ² ・R ³	7.24	6.34		983	3883	76-169	a	a ²		0.88	0.54	
917	5790	75-163	a	a ³		4.7	3.66		984	3884	76-169	a	a ²		0.53	0.44	
918	5868	72-102	a	a ³ ・1C	ll ² ・R ²	4.02	3.14		985	3884	75-169	a	a ²		0.5	0.35	
919	5823	72-162	■附	C附	(第71回)llab	2.8	2.85	75	986	3891	76-169	a	a ²		0.85	0.64	
920	5802	75-165	a-x	aa-1A	ll ² ・ll ³ ・R ² ・R ³	3.63	2.77		987	3929	76-169	a	a ²		0.96	0.89	
921	5835	74-164	a-x	aa-1A	ll ² ・ll ³ ・R ² ・R ³	3.45	2.2		988	3931	76-169	a	a ²		3.0	1.34	
922	5774	75-164	a-x	aa-1C	ll ² ・ll ³ ・R ² ・ll ⁴ ・R ²	3.04	4.5		989	3950	75-169	a	a ²		2.01	0.87	
923	8777	75-184	b	b ³	ll ² ・R ² ・R ³ ・R ⁴	6.68	5.54		990	3990	75-169	a	a ²		1.4	1.43	
924	5814	75-162	b	b ³	llab ² ・llab ³ ・R ²	1.53	3.6		991	3993	76-169	a	a ²		1.63	1.55	
925	5748	75-164	b	b ³	ll ² ・ll ³ ・R ² ・R ³	4.4	6.44		992	3884	75-169	a	a ²		1.32	1.03	
926	5799	75-164	x	x-2B	ll ² ・R ² ・R ³	2.3	3.22		993	3886	76-169	a	a ²		1.96	1.48	
927	5811	74-165	1附	b附	(第67回)llab	3.50	2.40	RQ263	994	4025	75-169	a	a ²		0.79	0.45	
928	5854	74-164	1附	b附	(第67回)llab	2.00	1.35	RQ264	995	4026	76-169	a	a ²		0.5	0.32	
929	5849	74-165	1附	b附	(第67回)llab	1.12	1.3	RQ266	996	4072	76-169	a	a ²		0.26	0.32	
930	5715	75-165	1附	a附	(第68回)llab	1.40	0.80	RQ267	997	4101	76-169	a	a ²		0.81	0.44	
931	5798	75-163	1附	a附	(第68回)llab	1.10	1.20	RQ268	998	3882	76-169	a	a ² ・a ³		3.84	3.28	
932	5127	74-164	1附	a附	(第69回)llab	2.00	1.40	RQ271	999	3889	76-169	a	a ² ・1C		0.75	0.49	
933	6185	74-164	1附	a附	(第72回)llab	2.40	1.10	RQ272	1000	3989	76-169	a	a ² ・1C		1.98	1.31	
									1001	2055	78-166	a	a ²		4.23	1.58	
									1002	2061	83-167	a	a ²		8.82	1.37	
									1003	2065	79-169	a	a ²		1.3	0.98	
									1004	2068	79-166	a	a ²		3.64	2.35	
									1005	2075	76-169	a	a ²		3.6	2.9	
									1006	2089	78-166	a	a ²		2.0	1.38	
									1007	2224	78-167	a	a ²		5.4	5.24	
									1008	2226	78-169	a	a ²		4.8	4.64	
									1009	2227	78-168	a	a ²		3.28	2.1	

79-169

934	3769	77-167	a	a ¹		1.21	0.78	
935	3769	76-166	a	a ¹		1.89	1.03	
936	3763	76-167	a	a ¹		1.9	1.11	
937	3786	77-168	a	a ¹		2.31	1.22	
938	3831	76-169	a	a ¹		1.06	0.6	
939	3873	76-169	a	a ¹		0.96	0.34	

ll²・R²

通しNo	建物No	地上地区	用途	形態	別	階	縦径	横径	備考	通しNo	建物No	地上地区	用途	形態	別	階	縦径	横径	備考
1818	3222	75-187	a	a ²			1.62	0.7		1880	3827	76-169	a	a ²			0.54	0.36	
1811	3226	75-187	a	a ²			3.53	2.23		1881	3829	76-169	a	a ²			0.88	0.23	
1812	3259	75-188	a	a ²			4.76	4.46		1882	3868	76-169	a	a ²			3.04	1.36	
1813	3669	75-188	a	a ²			1.65	0.6		1883	3883	76-169	a	a ² -1A			4.9	1.96	
1814	3708	77-187	a	a ²			3.5	0.96		1884	3143	70-109	a	a ²			3.42	1.66	
1815	3728	77-187	a	a ²			7.54	1.6		1885	3281	76-169	a	a ²			2.41	2.37	
1816	3772	76-169	a	a ²			2.13	1.21		1886	3264	76-168	a	a ²			5.08	2.58	
1817	3819	76-169	a	a ²			1.43	0.31		1887	3268	76-167	a	a ²			2.16	1.31	
1818	3822	76-169	a	a ²			1.11	0.57		1888	3345	76-168	a	a ²			3.2	2.6	
1819	3822	76-169	a	a ²			0.64	0.47		1889	3300	77-167	a	a ²			1.8	1.07	
1820	3842	76-169	a	a ²			0.93	0.28		1890	3303	77-168	a	a ²			2.84	1.2	
1821	3851	76-169	a	a ²			0.37	0.18		1891	3144	76-166	a	a ²			2.78	1.26	
1822	3882	76-169	a	a ²			0.62	0.43		1892	3378	76-168	a	a ²			3.28	1.7	
1823	3896	76-169	a	a ²			0.67	0.26		1893	3318	76-168	a	a ²			0.28	0.9	
1824	3915	76-169	a	a ²			4.2	1.19		1894	3340	76-168	a	a ²			1.39	0.94	
1825	2828	70-109	a	a ²			2.02	0.58		1895	3096	76-169	a	a ²			1.64	1.32	
1826	3982	76-169	a	a ²			0.9	0.55		1896	3097	76-169	a	a ²			0.82	0.2	
1827	3985	76-169	a	a ²			1.62	1.53		1897	4024	76-169	a	a ²			0.84	0.4	
1828	3985	76-169	a	a ²			0.92	0.88		1898	4011	76-169	a	a ²			0.5	0.26	
1829	3971	76-169	a	a ²			2.06	1.37		1899	3650	77-168	a	a ² -1C			1.43	1.05	
1830	3876	76-169	a	a ²			2.25	1.02		1900	3302	78-168	a	a ² -1D			3.0	1.44	
1831	3877	76-169	a	a ²			3.28	2.95		1901	3302	84-161	a	a ²			1.86	1.38	
1832	3879	76-169	a	a ²			2.37	2.34		1902	3066	79-169	a	a ²			4.28	3.87	
1833	3980	76-169	a	a ²			1.45	1.03		1903	3077	79-169	a	a ²			0.8	0.55	
1834	3987	76-169	a	a ²			1.86	1.11		1904	3301	76-167	a	a ²			2.81	2.32	
1835	3990	82-187	a	a ²			3.42	1.3		1905	3213	78-167	a	a ²			2.2	1.68	
1836	4003	76-169	a	a ²			4.78	2.82		1906	3023	79-167	a	a ²			0.9	0.77	
1837	4017	76-169	a	a ²			0.45	0.44		1907	3233	78-167	a	a ²			3.31	2.46	
1838	4025	76-169	a	a ²			0.61	0.54		1908	3238	78-167	a	a ²			2.19	1.66	
1839	4040	70-109	a	a ²			0.55	0.27		1909	3239	78-167	a	a ²			2.04	1.45	
1840	4074	76-169	a	a ²			0.62	0.21		1910	3255	78-167	a	a ²			1.32	1.15	
1841	4075	76-169	a	a ²			0.57	0.2		1911	3274	78-167	a	a ²			2.67	2.49	
1842	4083	76-169	a	a ²			0.36	0.32		1912	3039	77-166	a	a ²			2.36	2.27	
1843	4094	76-169	a	a ²			0.65	0.22		1913	3716	77-166	a	a ²			1.08	0.74	
1844	4119	76-169	a	a ²			0.25	0.17		1914	3742	77-167	a	a ²			3.33	3.22	
1845	4086	76-169	a	a ² -1A			0.55	0.22		1915	3705	76-167	a	a ²			1.78	1.4	
1846	3678	77-187	a	a ² -1C			2.78	2.2		1916	3723	76-167	a	a ²			2.75	1.93	
1847	3688	77-187	a	a ² -1C			2.4	2.14		1917	3777	76-167	a	a ²			1.21	1.06	
1848	3747	77-187	a	a ² -1C			3.4	3.28		1918	3808	76-167	a	a ²			1.3	0.67	
1849	3886	76-169	a	a ² -1C			1.17	0.96		1919	3862	76-169	a	a ²			0.56	0.48	
1850	3146	79-169	a	a ²			2.91	2.1		1920	3874	76-169	a	a ²			0.6	0.49	
1851	3148	78-168	a	a ²			1.43	1.17		1921	3907	76-169	a	a ²			1.0	0.92	
1852	3219	79-167	a	a ²			2.69	1.27		1922	3819	76-169	a	a ²			2.28	2.0	
1853	3240	78-167	a	a ²			1.88	1.26		1923	3821	76-169	a	a ²			0.88	0.76	
1854	3681	77-187	a	a ²			1.94	1.18		1924	3077	82-169	a	a ²			2.0	1.79	
1855	3713	77-186	a	a ²			1.51	0.42		1925	3941	76-169	a	a ²			1.48	1.34	
1856	3721	76-167	a	a ²			0.97	0.84		1926	3846	76-169	a	a ²			1.13	1.0	
1857	3756	77-187	a	a ²			3.17	1.59		1927	3848	76-169	a	a ²			1.86	1.67	
1858	3810	76-169	a	a ²			1.28	0.78		1928	3937	76-169	a	a ²			2.2	1.76	
1859	3834	76-169	a	a ²			0.67	0.48		1929	3939	76-169	a	a ²			1.27	0.84	
1860	3881	76-169	a	a ²			0.48	0.28		1930	4004	76-169	a	a ²			3.32	2.38	
1861	3896	76-169	a	a ²			1.9	0.59		1931	4005	76-169	a	a ²			1.08	1.07	
1862	3906	76-169	a	a ²			2.03	1.67		1932	4049	76-169	a	a ²			0.55	0.44	
1863	3932	76-169	a	a ²			2.38	1.27		1933	4051	76-169	a	a ²			0.46	0.4	
1864	3943	76-169	a	a ²			2.05	1.04		1934	4099	76-169	a	a ²			0.53	0.34	
1865	3974	77-188	a	a ²			1.34	1.2		1935	4109	76-169	a	a ²			0.3	0.18	
1866	4015	76-169	a	a ²			0.51	0.4		1936	4112	76-169	a	a ²			0.74	0.23	
1867	4022	78-188	a	a ²			0.74	0.54		1937	3282	78-166	a	a ² -1C			2.28	1.17	
1868	4034	76-169	a	a ²			0.29	0.25		1938	3875	76-169	a	a ² -2D			0.86	0.7	
1869	4087	76-169	a	a ²			0.68	0.31		1939	3883	79-167	a	a ²			3.65	3.4	
1870	3318	70-109	a	a ²			2.85	1.3		1940	3144	76-167	a	a ²			1.18	0.88	
1871	3730	77-188	a	a ²			4.42	3.48		1941	3792	78-168	a	a ²			0.66	0.64	
1872	3685	76-169	a	a ²			0.73	0.48		1942	4097	76-169	a	a ²			0.35	0.22	
1873	4076	76-169	a	a ²			0.52	0.41		1943	4106	76-169	a	a ²			0.46	0.38	
1874	3054	83-164	a	a ²			2.74	1.38		1944	6646	75-165	a	a ² -1C			0.5	0.44	
1875	3149	78-188	a	a ²			1.79	1.08		1945	3084	79-166	a	a ² -x			2.21	2.1	
1876	3244	76-169	a	a ²			1.9	1.15		1946	3336	78-167	a	a ² -y			1.59	1.3	
1877	3261	78-188	a	a ²			1.32	1.24		1947	3301	78-167	a	a ² -x			3.0	3.05	
1878	3764	76-167	a	a ²			2.60	1.41		1948	3737	78-167	a	a ² -x			1.82	1.66	
1879	3782	76-168	a	a ²			2.74	1.26		1949	3849	76-169	a	a ² -x			0.5	0.7	

通入比	通物%	出土地区	層位	遺物	形制	刻 線	縦径	横径	備 考	通入比	通物%	出土地区	層位	遺物	形制	刻 線	縦径	横径	備 考
1150	3025	76-160		h-x	ax-A		0.50	1.1		1220	3415	76-160		b	b'		1.11	1.12	
1151	3075	76-160		h-x	ax-A		1.14	1.9		1221	3918	76-160		b	b'		1.14	1.24	
1152	3085	77-160		h-x	ax-1A	1・8・筋b十筋	1.61	1.7		1222	3926	76-160		b	b'		1.2	2.2	
1153	3035	76-160		h-x	ax-1A		0.50	0.51		1223	3935	76-160		b	b'		1.75	2.2	
1154	3237	76-160		h-x	ax-2A		1.41	1.67		1224	3994	76-160		b	b'		0.62	1.18	
1155	4045	76-160		h-x	ax-2A		0.06	0.28		1225	4011	76-160		b	b'		0.62	0.63	
1156	3050	76-160		h-x	ax-3A		1.42	1.02		1226	4012	76-160		b	b'		0.77	1.12	
1157	4009	76-160		h-x	ax-4A		1.32	0.99		1227	4055	76-160		b	b'		0.37	0.67	
1158	3020	78-168		h-x	ax-1B		1.04	1.25		1228	4070	76-160		b	b'		0.33	0.4	
1159	3315	78-168		h-x	ax-1B	$1a+3b^2+R^2$	3.30	4.1		1229	4095	76-160		b	b'		0.48	0.54	
1160	3670	77-166		h-x	ax-1B	$1a+3b^2+R^2$	1.42	2.25		1230	4105	76-160		b	b'		0.17	0.26	
1161	3735	77-167		h-x	ax-1B	$1a+3b^2+R^2+R^2$	2.4	2.68		1231	3911	76-160		b	b'-1A		4.29	4.56	
1162	3758	76-167		h-x	ax-1B		0.04	1.50		1232	3762	76-160		b	b'-1A		0.53	0.74	
1163	3700	76-166		h-x	ax-1B		0.71	1.44		1233	3964	76-160		b	b'-1C		1.0	1.27	
1164	3887	76-160		h-x	ax-1B		0.29	0.53		1234	3970	76-160		b	b'-1D	1a十筋	3.49	4.3	
1165	3034	76-160		h-x	ax-1B		1.48	1.5		1235	3218	79-167		b	b'-2D		3.23	1.86	
1166	3959	76-160		h-x	ax-1B		1.11	2.06		1236	3707	76-160		b	b'-2D		1.74	1.6	
1167	4836	76-160		h-x	ax-1B		0.41	0.35		1237	3155	78-165		b	b'		1.1	1.79	
1168	4045	76-160		h-x	ax-1B		0.5	0.48		1238	3244	78-165		b	b'		1.71	2.1	
1169	4054	76-160		h-x	ax-1B		0.35	0.33		1239	3754	78-167		b	b'	1・8・筋b十筋	3.28	3.27	
1170	3442	78-160		h-x	ax-2B		4.4	3.79		1240	3892	76-160		b	b'		1.08	1.32	
1171	3284	79-167		h-x	ax-2B	1a十筋十R^2十R^2	5.35	3.16		1241	3925	76-160		b	b'		1.5	1.65	
1172	3979	77-166		h-x	ax-2B	1a十筋	0.95	1.91		1242	3947	76-160		b	b'		3.24	2.30	
1173	3229	77-166		h-x	ax-2B		1.45	1.97		1243	3267	78-168		b	b'		1.65	2.64	
1174	3386	76-160		h-x	ax-2B		0.62	0.63		1244	3690	77-167		b	b'		1.17	4.49	
1175	3965	76-160		h-x	ax-2B		2.39	1.61		1245	3731	77-167		b	b'		1.48	1.74	
1176	4063	76-160		h-x	ax-2B		0.63	0.68		1246	3801	76-160		b	b'		1.15	1.92	
1177	3200	78-168		h-x	ax-3B		1.1	1.71		1247	3979	76-160		b	b'		0.5	1.39	
1178	3705	77-168		h-x	ax-3B	1b十筋十R^2	3.55	4.8		1248	3682	76-160		b	b'		0.21	0.52	
1179	4113	76-160		h-x	ax-3B		1.02	1.92		1249	3924	76-160		b	b'		1.45	2.71	
1180	4081	76-160		h-x	ax-3B		0.32	0.65		1250	3943	76-160		b	b'		1.28	1.34	
1181	3455	78-160		h-x	ax-4B		4.66	1.82		1251	3955	76-160		b	b'		1.48	1.70	
1182	3039	78-160		h-x	ax-5C		2.7	3.2		1252	3956	76-160		b	b'		1.2	2.7	
1183	3075	29-160		h-x	ax-5C		1.0	0.94		1253	3988	76-160		b	b'		1.74	1.79	
1184	3227	77-166		h-x	ax-5C		0.82	1.28		1254	3980	76-160		b	b'		0.70	1.15	
1185	4044	76-160		h-x	ax-5C		0.34	0.62		1255	3982	76-160		b	b'		1.07	3.17	
1186	4023	76-160		h-x	ax-5C		0.3	0.4		1256	3992	76-160		b	b'		1.54	1.60	
1187	4191	76-160		h-x	ax-5C		0.95	0.29		1257	3993	76-160		b	b'		0.84	0.9	
1188	3069	28-166		h-x	ax-5C	1a十筋十R^2	2.9	3.56		1258	4045	76-160		b	b'		0.35	0.32	
1189	3205	78-160		h-x	ax-5C		2.90	1.92		1259	3994	79-160		b	b'		3.23	2.62	
1190	3286	78-160		h-x	ax-5C		2.5	2.0		1260	3154	78-167		b	b'	1・8・筋b十筋	2.44	2.76	
1191	3249	78-160		h-x	ax-5C		1.94	1.72		1261	3211	79-167		b	b'		0.26	1.24	
1192	3741	77-168		h-x	ax-5C		3.75	3.45		1262	3948	79-167		b	b'		3.12	2.92	
1193	3524	76-160		h-x	ax-5C		1.2	0.78		1263	3928	78-160		b	b'		1.49	2.0	
1194	3871	76-160		h-x	ax-5C		0.91	0.64		1264	3961	79-166		b	b'		1.84	2.43	
1195	3959	76-160		h-x	ax-5C		0.84	0.84		1265	3708	77-167		b	b'		8.97	1.13	
1196	3999	76-160		h-x	ax-5C		0.5	0.33		1266	3725	77-166		b	b'		1.58	0.20	
1197	6020	76-160		h-x	ax-5C		0.34	0.42		1267	3790	76-160		b	b'		1.91	2.23	
1198	3388	76-168		h-x	ax-5C		2.57	2.13		1268	3697	76-166		b	b'		0.92	1.05	
1199	3384	76-168		h-x	ax-5C		3.47	1.55		1269	3814	76-168		b	b'		0.99	1.63	
1200	3789	76-168		h-x	ax-5C		2.48	2.48		1270	3820	76-168		b	b'		0.87	1.2	
1201	3829	76-160		h-x	ax-1D		0.35	0.97		1271	3821	76-160		b	b'		0.37	0.72	
1202	3153	78-167		h-x	ax-2D	1b十筋 筋十筋	3.9	2.78		1272	3836	76-160		b	b'		0.47	0.5	
1203	3435	76-160		h-x	ax-2D		0.96	0.97		1273	3840	78-160		b	b'		0.5	0.68	
1204	3967	76-160		h-x	ax-3D		0.53	0.86		1274	3855	76-160		b	b'		0.44	0.43	
1205	3998	76-160		h-x	ax-3D		0.45	0.81		1275	3868	76-160		b	b'		0.52	0.73	
1206	3863	79-166		b	b'		1.81	1.81		1276	3868	76-160		b	b'		0.48	0.85	
1207	3147	79-167		b	b'		1.48	2.2		1277	3870	76-160		b	b'		1.11	1.71	
1208	3156	79-168		b	b'		1.52	2.78		1278	3913	76-160		b	b'		1.46	2.2	
1209	3263	76-164		b	b'		1.42	2.1		1279	3929	76-160		b	b'		1.0	1.13	
1210	3214	76-164		b	b'		3.77	3.96		1280	3940	76-160		b	b'		3.36	3.81	
1211	3229	76-164		b	b'		2.6	5.3		1281	3954	76-160		b	b'		1.03	1.75	
1212	3202	79-168		b	b'		2.26	2.34		1282	3956	76-160		b	b'		2.08	0.18	
1213	3285	79-168		b	b'	1b・筋b十筋	2.35	2.53		1283	3960	76-160		b	b'		1.5	1.52	
1214	3094	77-160		b	b'		0.45	0.5		1284	3970	78-160		b	b'		2.14	0.28	
1215	3784	77-167		b	b'		1.39	1.56		1285	4000	76-160		b	b'		1.2	1.27	
1216	3754	77-168		b	b'		1.27	1.94		1286	3150	78-168		b	b'	1b十筋 筋十筋	0.97	2.46	
1217	3774	76-168		b	b'		1.22	1.32		1287	3926	78-167		b	b'		3.46	3.6	
1218	3790	76-160		b	b'		3.21	3.59		1288	3725	77-166		b	b'		1.24	2.14	
1219	3794	76-168		b	b'		1.24	1.69		1289	3750	96-166		b	b'		0.92	1.67	

通しNo	通称No	出土地区	形状	器形	口径	底径	高さ	備考	通しNo	通称No	出土地区	形状	器形	口径	底径	高さ	備考	
1290	3885	76-166	b	Ⅱ			0.52	0.71	1260	3902	76-169	b-x	Ⅱc-C			0.29	2.26	
1291	3817	76-166	b	Ⅱ			0.36	1.82	1261	3922	76-169	b-x	Ⅱc-C			0.55	1.48	
1292	3825	76-169	b	Ⅱ			0.42	0.83	1262	4000	76-169	b-x	Ⅱc-C			0.25	0.57	
1293	3850	76-169	b	Ⅱ			0.43	0.55	1263	3791	76-168	b-x	Ⅱc-3C			1.31	1.21	
1294	3880	76-169	b	Ⅱ			0.27	0.72	1264	3854	76-169	b-x	Ⅱc-ID			0.81	0.45	
1295	3901	76-169	b	Ⅱ			5.20	5.44	1265	4048	76-169	b-x	Ⅱc-ID			0.25	0.55	
1296	3905	76-169	b	Ⅱ			1.02	1.87	1266	3182	76-169	b-x	Ⅱc-ID	$Ea + R^2 + R^3$		3.19	2.41	
1297	3901	76-169	b	Ⅱ			0.68	1.78	1267	3803	76-166	x	a-A			2.43	2.24	
1298	3991	76-169	b	Ⅱ			1.70	2.4	1268	3074	76-166	x	a-A			2.9	3.70	
1299	3995	76-169	b	Ⅱ			1.21	1.93	1269	3215	79-167	x	a-2A	$\frac{1}{2}(Ea + R^2) + R^2 + R^3$		5.96	3.72	
1300	4000	76-169	b	Ⅱ			0.93	1.84	1270	3023	79-166	x	a-2A			1.7	2.26	
1301	4014	76-169	b	Ⅱ			0.72	1.19	1271	3303	79-166	x	a-2A			3.02	3.21	
1302	4007	76-169	b	Ⅱ			0.53	1.22	1272	3023	77-167	x	a-A	$Ea + R^2$		1.79	1.7	
1303	4012	76-169	b	Ⅱ			0.22	0.53	1273	3713	76-167	x	a-A			1.0	1.15	
1304	4017	76-169	b	Ⅱ			0.28	0.4	1274	4038	76-169	x	a-AA			0.43	0.32	
1305	4012	82-163	b	Ⅱ			0.34	0.32	1275	3538	76-169	x	a-1B			0.21	0.99	
1306	4053	76-169	b	Ⅱ			0.21	0.54	1276	3931	76-169	x	a-1B			0.32	0.68	
1307	4009	76-169	b	Ⅱ			0.08	0.22	1277	3145	78-168	x	a-2B			1.08	3.57	
1308	4055	76-169	b	Ⅱ			0.41	0.64	1278	3151	79-168	x	a-2B			2.2	2.23	
1309	4090	76-169	b	Ⅱ			0.47	0.73	1279	3186	79-168	x	a-2B			2.26	3.06	
1310	4027	82-164	b	Ⅱ			2.71	3.7	1280	3785	77-169	x	a-2B			1.8	2.13	
1311	3080	79-169	b	Ⅱ			1.3	2.03	1281	3988	76-169	x	a-2B			1.21	1.14	
1312	3441	79-169	b	Ⅱ			2.21	2.32	1282	3397	76-169	x	a-3B	$Ea + R^2 + R^3 + R^4$		4.08	3.21	
1313	3485	79-169	b	Ⅱ			2.42	2.55	1283	3234	76-169	x	a-3B			3.02	4.22	
1314	3219	79-167	b	Ⅱ			1.94	2.47	1284	3282	76-169	x	a-3B	$1/2 + R^3$		2.24	1.83	
1315	3363	76-169	b	Ⅱ			2.58	3.1	1285	3960	79-166	x	a-4B			2.85	3.25	
1316	3688	77-182	b	Ⅱ			2.0	2.18	1286	3962	79-166	x	a-4B			2.15	2.26	
1317	3199	77-182	b	Ⅱ			1.34	1.99	1287	3972	79-166	x	a-4B			1.51	2.1	
1318	3740	77-182	b	Ⅱ			1.94	2.45	1288	3977	79-166	x	a-4B			2.20	2.9	
1319	3732	77-182	b	Ⅱ			1.24	2.1	1289	3225	78-167	x	a-4B			1.52	2.3	
1320	3748	77-182	b	Ⅱ			1.82	2.19	1290	3636	77-166	x	a-4B			1.66	2.68	
1321	3761	76-162	b	Ⅱ			1.26	1.70	1291	3637	77-166	x	a-4B			2.92	1.73	
1322	3780	76-162	b	Ⅱ			0.53	1.9	1292	3844	76-169	x	a-4B			0.55	0.99	
1323	3822	76-169	b	Ⅱ			0.32	0.83	1293	3883	76-169	x	a-4B			1.46	1.25	
1324	3843	76-169	b	Ⅱ			0.52	0.55	1294	4026	76-169	x	a-4B			0.21	0.5	
1325	3846	76-169	b	Ⅱ			0.43	0.49	1295	3956	79-166	x	a-C			0.60	1.2	
1326	3954	76-169	b	Ⅱ			0.44	1.15	1296	3513	78-166	x	a-C			1.86	4.02	
1327	3869	76-169	b	Ⅱ			0.5	0.71	1297	3689	77-166	x	a-C			1.21	1.55	
1328	3986	76-169	b	Ⅱ			1.11	1.84	1298	3719	77-169	x	a-C			0.84	1.9	
1329	3952	76-169	b	Ⅱ			1.46	2.28	1299	3740	77-167	x	a-C			1.5	0.76	
1330	4006	76-169	b	Ⅱ			0.41	0.68	1300	3828	76-169	x	a-C			0.28	0.23	
1331	4059	76-169	b	Ⅱ			2.55	3.56	1301	3971	76-169	x	a-C			0.34	0.54	
1332	3185	78-187	b	Ⅱ			3.22	3.11	1302	4066	76-169	x	a-C			0.3	0.4	
1333	3257	78-187	b	Ⅱ			1.89	3.02	1303	4089	76-169	x	a-C			0.36	0.73	
1334	3207	81-193	b	Ⅱ			5.28	4.18	1304	3782	77-166	x	a-2C			1.66	1.9	
1335	3312	78-188	b	Ⅱ			1.5	1.72	1305	3160	78-197	x	a-C	$Ea + R^2 + R^3 + R^4$		3.04	1.87	
1336	3317	78-188	b	Ⅱ			1.28	2.3	1306	3247	78-167	x	x			6.35	3.0	
1337	3717	77-188	b	Ⅱ			0.84	1.27	1307	3263	78-168	x	x			3.52	2.27	
1338	3725	76-190	b	Ⅱ			2.7	4.89	1308	3005	79-167	a	a ²			3.24	2.23	
1339	3730	77-187	b	Ⅱ			0.49	0.56	1309	3311	79-162	a	a ²	$Ea + R^2$		5.3	1.15	
1340	3861	76-199	b	Ⅱ			0.49	0.67	1310	3697	77-169	a	a ²	$1/2 + R^2 + R^3$		4.48	4.04	
1341	3972	76-199	b	Ⅱ			0.96	1.2	1311	3252	77-167	a	a ²			3.23	2.85	
1342	3806	78-189	b	Ⅱ			0.82	1.44	1312	3699	77-168	a-x	a ² -1A			1.45	1.16	
1343	3914	76-199	b	Ⅱ			0.61	1.16	1313	3692	77-167	a-x	a ² -2A	$\frac{1}{2}(Ea + R^2) + R^2 + R^3$		2.5	3.25	
1344	3920	76-199	b	Ⅱ			1.0	1.27	1314	3716	76-169	a-x	a ² -2B			1.93	1.18	
1345	3942	76-199	b	Ⅱ			2.4	5.0	1315	3687	77-187	b	b ²	$Ea + 1/2 + R^2 + R^3$		4.21	5.02	
1346	3674	77-187	b	Ⅱ			1.56	2.21	1316	3782	77-168	b	b ²	$1/2 + Ea + R^2$		2.04	2.13	
1347	3827	76-199	b	Ⅱ			0.41	0.58	1317	3230	79-189	b	b ²	$\frac{1}{2}(Ea + R^2) + R^2 + R^3$		1.75	2.13	
1348	3827	76-199	b	Ⅱ			0.41	0.58	1318	3908	76-169	b-x	bc-1B			4.94	3.97	
1349	4039	76-169	b	Ⅱ			2.2	2.26	1319	3506	77-166	a	a ³			3.33	1.21	
1350	3695	77-188	b-x	Ⅱc-A			2.51	4.4	1320	3278	78-168	a	a ³ -1C			1.82	1.6	
1351	3279	79-169	b-x	Ⅱc-1A			0.29	0.53	1321	3553	79-169	a-x	a ³ -9C			2.93	2.39	
1352	3836	76-169	b-x	Ⅱc-1A			0.75	1.36	1322	3749	76-166	b	b ³			0.63	0.71	
1353	3912	76-169	b-x	Ⅱc-1A			1.04	1.46	1323	3733	78-187	b	b ³			1.63	1.71	
1354	3913	76-169	b-x	Ⅱc-1A			2.86	3.4	1324	3745	77-165	b	b ³			1.67	1.26	
1355	3417	78-188	b-x	Ⅱc-2A			0.32	0.47	1325	3746	77-168	b	b ³ -1C			1.15	1.19	
1356	3815	76-169	b-x	Ⅱc-3A			0.43	0.7	1326	3674	79-188	ⅡB	ⅡB+C	$C^2 + C^3$		8.9	5.8	ⅡB
1357	3278	77-187	b-x	Ⅱc-3B			0.99	3.63	1327	3684	77-187	ⅡB	c ⅡB (ⅡBⅡB ² 7ab)			8.49	4.65	ⅡB17B
1358	3596	77-187	b-x	Ⅱc-C			0.49	0.84	1328	3230	78-187	ⅡB	c ⅡB (ⅡB ² ⅡB ² 7ab)			6.70	3.49	ⅡB17B
1359	3876	76-169	b-x	Ⅱc-C			0.86	0.54	1329	3687	77-166	ⅡB	a ⅡB (ⅡB ² ⅡB ² 7ab)			5.70	4.79	ⅡB18B

通し%	通称%	出土地	種別	形状	制 造	縦径	横径	備考
1430	2092	77-160	複形	c 環	(前97部7ab)	9.40	5.70	RQ199
1431	2654	77-166	複形	c 環	(前99部3ab)	6.60	6.00	RQ190
1432	3714	77-169	複形	c 環	(前97部7ab)	7.80	5.90	RQ191

79 - 165

1433	6132	79-165	a	a ¹		1.8	0.92	
1434	6217	76-162	a	a ¹		2.24	1.65	
1435	5023	79-162	a	a ¹ ・C	1a + 1a ²	3.5	2.30	
1436	5450	76-165	a	a ¹ ・2D		2.90	1.36	
1437	5455	79-168	a	a ¹	8b + 1a ²	2.15	2.50	
1438	6239	76-162	a	a ¹		1.3	1.20	
1439	6060	79-162	a	a ¹ ・1C	8b + 1a ² + 1a ³	2.51	3.46	
1440	5375	77-165	a	a ¹	1a + 1a ²	4.67	3.99	
1441	5377	76-163	a	a ¹		3.15	1.76	
1442	5394	77-164	a	a ¹		2.56	2.16	
1443	5425	79-165	a	a ¹		3.95	3.8	
1444	5497	77-163	a	a ¹		1.91	0.44	
1445	5460	77-165	a	a ¹ ・1A		2.46	2.63	
1446	5328	79-162	a	a ¹	$\frac{1}{2}(1a + 1a^2) + 1a^3$	2.73	2.08	
1447	5274	76-162	a	a ¹	8ab + 1a ²	5.09	3.9	
1448	5380	78-163	a	a ¹		2.96	2.55	
1449	5994	76-162	a	a ¹		4.32	1.28	
1450	6044	76-162	a	a ¹		1.98	1.36	
1451	6223	79-163	a	a ¹		3.2	2.82	
1452	6919	77-160	a	a ¹		3.4	2.2	
1453	6930	79-162	a	a ¹		5.12	3.36	
1454	5385	77-162	a	a ¹ ・1D		1.98	0.89	
1455	5455	79-165	a	a ¹		1.1	0.89	
1456	5431	77-165	a	a ¹		4.74	3.1	
1457	6064	76-163	a	a ¹		5.47	4.58	
1458	6291	76-165	a	a ¹		1.29	1.11	
1459	6332	79-163	a	a ¹		2.40	1.10	
1460	5435	76-163	a	a ¹		4.94	2.9	
1461	6482	79-165	a	a ¹	$\frac{1}{2}(1a + 1a^2) + 1a^3$	0.69	3.73	
1462	5398	77-163	a	a ¹		1.91	1.82	
1463	5487	77-165	a	a ¹		2.78	2.3	
1464	5252	79-163	a	a ¹		1.99	1.56	
1465	5333	79-163	a	a ¹		2.06	1.58	
1466	5365	76-162	a	a ¹		3.12	3.0	
1467	5369	77-163	a	a ¹		1.95	1.47	
1468	5419	79-165	a	a ¹		2.18	1.78	
1469	5434	77-165	a	a ¹		1.90	1.14	
1470	5464	79-165	a	a ¹		4.44	3.29	
1471	5483	76-166	a	a ¹	1b + 1a ²	1.17	5.14	
1472	5487	79-160	a	a ¹		3.7	3.16	
1473	5489	79-165	a	a ¹ ・1D	1b + 1a ²	4.9	2.86	
1474	5402	76-165	a	a ¹ ・1D		2.20	2.64	
1475	5341	79-163	a	a ¹	8b + 1a ²	4.97	4.1	
1476	6254	79-166	a	a ¹	1a + 1a ² + 1a ³	6.0	5.84	
1477	6910	77-165	a	a ¹ ・4C		3.23	2.96	
1478	5493	77-162	a	a ¹ ・2D		3.7	3.1	
1479	6921	77-162	a	a ¹		6.07	4.11	
1480	6219	76-162	a	a ¹ ・2D		5.63	2.68	
1481	5222	77-165	a	x・3a	-A	3.78	1.94	
1482	5977	79-164	a	x・3a	-A	3.14	3.03	
1483	6217	76-162	a	x・3a	-A	2.05	1.0	
1484	6222	79-165	a	x・3a	-A	1.05	1.24	
1485	6228	79-163	a	x・3a	-A	2.44	3.72	
1486	5233	79-162	a	x・3a	-1A	2.78	2.77	
1487	5382	79-162	a	x・3a	-1A	3.16	3.02	
1488	5384	77-162	a	x・3a	-1A	3.85	3.42	
1489	5391	77-162	a	x・3a	-1A	3.1	2.71	
1490	6751	79-163	a	x・3a	-1A	4.35	3.14	
1491	5380	76-165	a	x・3a	-3A	3.64	3.12	
1492	5987	78-162	a	x・3a	-3A	0.71	1.01	
1493	6664	79-163	a	x・3a	-3A	1.43	1.0	
1494	3386	79-163	a	x・3a	-3A	4.42	1.65	
1495	6378	79-162	a	x・3a	-4A	3.44	3.39	
1496	6787	78-162	a	x・3a	-1B	3.08	2.0	

1497	5376	79-162	a	x	ax-1B	1.88	2.0	
1498	5420	76-163	a	x	ax-1B	3.97	3.4	
1499	5467	77-165	a	x	ax-1B	$1a + 1a^2 + 1a^3 + 1a^4 + 1a^5 + 1a^6$	3.4	3.87
1500	5979	79-162	a	x	ax-1B		6.93	6.93
1501	5465	79-163	a	x	ax-2B		1.75	1.88
1502	5410	79-166	a	x	ax-2B	1a + 1a ² + 1a ³	1.21	2.02
1503	5388	76-168	a	x	ax-2B		2.62	2.31
1504	5970	79-163	a	x	ax-2B		1.59	1.82
1505	5312	76-168	a	x	ax-1B	1b + 1a ² + 1a ³	3.35	1.98
1506	5447	79-164	a	x	ax-2B	$\frac{1}{2}(1a + 1a^2) + 1a^3 + 1a^4 + 1a^5 + 1a^6$	2.48	3.72
1507	5382	77-162	a	x	ax-3C	$\frac{1}{2}(1a + 1a^2) + 1a^3 + 1a^4 + 1a^5 + 1a^6$	2.25	1.14
1508	5432	77-165	a	x	ax-3C		1.42	2.83
1509	5378	77-162	a	x	ax-1C		3.28	3.46
1510	5668	79-163	a	x	ax-1C		3.25	4.9
1511	6290	79-163	a	x	ax-1C		2.2	2.86
1512	5496	77-165	a	x	ax-2C		3.93	4.95
1513	6027	79-163	a	x	ax-2C		3.20	3.8
1514	5402	79-162	b	b ¹		1.83	1.49	
1515	5461	79-164	b	b ¹		6.62	3.0	
1516	6223	79-162	b	b ¹		9.88	1.43	
1517	5440	80-156	b	b ¹ ・3C	1a + 1a ²	3.00	4.06	
1518	5495	76-163	b	b ¹ ・1D		1.18	3.85	
1519	5499	77-163	b	b ¹ ・1D		1.97	3.74	
1520	5479	77-164	b	b ¹		1.8	2.27	
1521	6031	75-164	b	b ¹		5.09	3.13	
1522	5384	79-163	b	b ¹		4.59	5.98	
1523	5360	78-163	b	b ¹		1.64	2.7	
1524	5417	76-163	b	b ¹		2.42	4.0	
1525	4803	77-162	b	b ¹		2.17	3.16	
1526	4776	79-162	b	b ¹		0.98	1.25	
1527	5341	79-162	b	b ¹		3.62	4.95	
1528	5378	77-162	b	b ¹		1.2	1.71	
1529	5474	77-165	b	b ¹		1.66	1.46	
1530	5495	77-165	b	b ¹		1.65	1.46	
1531	5963	78-162	b	b ¹	$\frac{1}{2}(1a + 1a^2) + 1a^3$	3.47	4.8	
1532	4926	79-162	b	b ¹	8b + 1a ²	2.89	3.55	
1533	5422	78-163	b	b ¹		2.18	4.26	
1534	5392	78-163	b	b ¹		1.91	1.53	
1535	5379	77-162	b	b ¹		0.96	1.96	
1536	5428	76-163	b	b ¹		1.91	2.32	
1537	5456	77-165	b	b ¹		2.26	3.4	
1538	6014	77-162	b	b ¹		0.51	1.74	
1539	6061	78-163	b	b ¹		1.44	2.73	
1540	6786	78-162	b	b ¹ ・2D		2.0	2.71	
1541	5367	78-163	b	b ¹		2.97	2.89	
1542	5421	78-163	b	b ¹		1.2	2.07	
1543	5463	79-164	b	b ¹	8b + 1a ² + 1a ³	3.64	4.46	
1544	5478	76-165	b	b ¹		8.9	4.37	
1545	5335	79-163	b	b ¹		1.11	1.44	
1546	5383	77-162	b	b ¹		1.71	2.03	
1547	5438	79-165	b	b ¹		2.27	3.46	
1548	6214	79-165	b	b ¹		1.2	2.43	
1549	6239	79-162	b	x	bx-A	3.26	2.29	
1550	5492	77-165	b	x	bx-2A	2.07	2.45	
1551	5439	79-165	b	x	bx-4A	2.24	2.92	
1552	5443	79-165	b	x	bx-b ¹	1.3	1.65	
1553	5476	77-164	b	x	bx-2B	3.83	1.96	
1554	6041	78-162	b	x	bx-C	6.71	1.5	
1555	6253	79-162	b	x	bx-3C	3.04	1.65	
1556	5424	78-163	b	x	bx-4C	2.02	2.51	
1557	6013	77-165	b	x	bx-4C	1.93	2.42	
1558	6004	78-162	b	x	bx-1D	2.1	2.64	
1559	5486	78-163	b	x	bx-1D	4.66	3.86	
1560	5451	77-165	x	x	-4B	1.88	1.57	
1561	5489	76-163	a	a ¹	$\frac{1}{2}(1a + 1a^2) + 1a^3 + 1a^4 + 1a^5 + 1a^6$	6.35	3.0	
1562	5884	78-162	a	a ¹	$\frac{1}{2}(1a + 1a^2) + 1a^3 + 1a^4 + 1a^5 + 1a^6$	6.84	2.11	
1563	5510	96-165	a	a ¹ ・1E	1a + 1a ² + 1a ³ + 1a ⁴ + 1a ⁵ + 1a ⁶	4.3	2.56	
1564	6050	96-162	a	a ¹	$\frac{1}{2}(1a + 1a^2) + 1a^3 + 1a^4 + 1a^5 + 1a^6$	3.86	1.15	
1565	6047	96-163	a	a ¹		2.9	2.31	
1566	6023	79-162	b	b ¹	8b + 1a ²	3.73	7.12	

通しNo	漢字	品上土地区	種別	形状	別	面積	積算	備考	通しNo	漢字	品上土地区	種別	形状	別	面積	積算	備考	
1507	6003	79-163		b	イ	1-5b+1c ² +d ² +e ²	2.3	4.88	1534	6645	79-156	a	a ²		2.0	3.94		
1508	5136	79-163		b	イ-D	1a-2a+1c ² +d ² +e ²	4.19	5.45	1535	6004	78-155	a	a ²		1.12	0.8		
1509	5005	79-165		b	イ	2a+1c ² +d ² +e ²	4.42	6.64	1536	6755	78-160	a	a ²		2.49	1.7		
1510	5403	79-165		b	イ	2a+1c ² +d ² +e ²	3.58	6.92	1537	5251	79-160	a	a ² -1A	1a+1c ²	2.7	2.54		
1511	5427	76-143		1	間	(原野)50ab	1.49	2.65	1538	5972	78-161	a	a ² -1D	2a+1c ²	5.89	3.74		
1512	5411	76-162		a	-x	ac-1b	5.09	4.78	1539	5213	79-160	a	a ²		5.76	4.71		
1513	5430	77-166		b	-x	b ²	5.34	5.63	1540	5243	79-161	a	a ²		3.76	3.04		
1514	5499	76-165		a	-x	a ²	6.05	3.17	1541	5230	76-158	a	a ²		3.17	2.56		
1515	5473	79-163		b	イ-C	1a+1c ² +d ²	3.3	5.96	1542	5271	76-158	a	a ²		5.01	4.78		
1516	5234	76-162		1	間	(原野)50ab	4.4	2.8	RQ206	1543	5296	78-158	a	a ²	1a+1c ²	4.21	3.71	
1517	5430	77-165		1	間	c 間	5.3	4.1	RQ257	1544	5302	78-158	a	a ²		2.7	2.26	
1518	6274	77-162	ST	1	間	(原野)4ab	8.0	3.5	RQ276	1545	5307	77-161	a	a ²	1a+2a+1c ²	2.8	2.69	
1519	6386	76-163		1	間	b 間	2.0	3.2	RQ288	1546	5323	79-161	a	a ²		4.25	3.71	
1510	6642	78-163		1	間	1 間 (原野)50ab	1.2	3.2	RQ303	1547	5344	77-161	a	a ²		1.44	1.13	
1511	6918	79-164		1	間	1 間	5.2	3.8	RQ330	1548	5349	77-160	a	a ²		3.2	3.17	
									1549	5430	79-158	a	a ²		1.28	1.31		
									1550	5408	79-160	a	a ²		1.8	1.33		
									1551	6058	79-161	a	a ²		2.96	2.04		
									1552	6645	78-158	a	a ²		1.47	1.06		
									1553	6755	77-153	a	a ²		1.85	2.1		
									1554	5308	79-160	a	a ² -1C	1b+1b+1c ²	2.72	2.36		
									1555	5348	76-160	a	a ²	1b-1b+1c ² +1c ² +1c ²	3.13	3.15		
									1556	5382	79-158	a	a ²		2.09	1.99		
									1557	6038	79-158	a	a ²		8.9	8.87		
									1558	5313	78-160	a	a ² -1D	1c+1c ² +1c ² +1c ²	3.52	5.8		
									1559	5269	78-160	a	a ²	1a+1c ² +1c ² +1c ²	6.59	4.14		
									1560	5297	78-158	a	a ²		1.65	1.55		
									1561	5471	79-159	a	a ²		2.51	1.88		
									1562	6741	79-159	1	間	b 間 (原野)50ab	4.27	3.8		
									1563	6747	78-159	1	間	1 間 (原野)50ab	6.09	3.2		
									1564	5384	79-160	a	-x ac-A		1.46	3.04		
									1565	6230	79-158	a	-x ac-A		2.9	2.6		
									1566	5239	79-158	a	-x ac-A		1.89	1.9		
									1567	6242	78-158	a	-x ac-A		1.88	2.06		
									1568	5993	77-160	a	-x ac-A	1b+1c ²	1.75	1.53		
									1569	5894	77-160	a	-x ac-A	1a+1b+1c ² +1c ²	2.99	2.43		
									1570	6037	79-158	a	-x ac-A		8.43	8.19		
									1571	5211	79-161	a	-x ac-1A	1a-1b+1c ² +1c ² +1c ²	3.37	2.78		
									1572	6081	78-159	a	-x ac-1A	1b+1b+1c ² +1c ²	5.26	6.36		
									1573	6615	78-159	a	-x ac-1A	1b+1b+1c ² +1c ²	1.96	1.83		
									1574	6396	76-159	a	-x ac-1A	1b+1b+1c ² +1c ²	3.17	2.91		
									1575	5214	78-159	a	-x ac-4A		1.96	2.48		
									1576	5221	79-155	a	-x ac-1B		3.04	2.62		
									1577	5246	77-158	a	-x ac-1B		2.75	1.39		
									1578	5388	78-160	a	-x ac-1B	1b+1b+1c ² +1c ²	2.74	2.63		
									1579	5974	78-161	a	-x ac-1B	1b+1c ² +1c ²	2.11	3.05		
									1580	6739	79-160	a	-x ac-1B		0.72	1.37		
									1581	5372	77-159	a	-x ac-2B		3.86	2.82		
									1582	6035	77-160	a	-x ac-2B	1a+1c ² +1c ²	8.73	2.06		
									1583	6738	79-161	a	-x ac-2B		1.08	2.03		
									1584	5263	79-160	a	-x ac-3B		1.34	1.6		
									1585	5212	78-160	a	-x ac-3B		1.16	2.3		
									1586	6745	77-158	a	-x ac-4B		4.94	3.0		
									1587	6840	79-158	a	-x ac-C		1.0	0.52		
									1588	6746	79-161	a	-x ac-C		2.18	1.5		
									1589	5217	79-161	a	-x ac-1C	1b+1b+1c ²	3.53	2.05		
									1590	6232	79-161	a	-x ac-1C	1a+1c ²	2.52	2.5		
									1591	5243	77-159	a	-x ac-1C	1b+1a+1c ² +1c ² +1c ²	3.92	3.6		
									1592	5349	77-158	a	-x ac-1C	1b+1b+1c ² +1c ²	3.43	3.47		
									1593	6290	78-160	a	-x ac-1D		2.8	2.23		
									1594	5259	79-160	b	イ		1.86	5.1		
									1595	5215	79-160	b	イ		3.2	4.5		
									1596	5219	79-160	b	イ		2.14	3.06		
									1597	5223	77-158	b	イ		5.48	8.15		
									1598	5236	77-158	b	イ	1a+1c ²	2.53	2.73		
									1599	5255	77-158	b	イ		2.25	2.59		
									1700	5267	78-160	b	イ		3.13	3.2		
									1701	5288	79-158	b	イ		8.82	2.05		
									1702	5295	79-159	b	イ		2.09	3.06		
									1703	5304	78-159	b	イ		3.04	3.72		

79-161

1502	5315	77-158	a	a ²	1-5b+1c ² +1d+1e ²	5.84	2.66	
1503	5312	78-160	a	a ²		4.21	2.56	
1504	5285	76-190	a	a ²		4.45	4.45	
1505	6421	79-128	a	a ²		5.04	4.45	
1506	5204	79-103	a	a ²		6.99	6.86	
1507	6660	79-160	a	a ²	1b+1b+1c ²	1.4	1.39	
1508	3467	79-161	a	a ² -1A	1b+1c ² +1c ²	2.86	3.29	
1509	5264	79-158	a	a ²		6.5	6.11	
1510	5265	79-158	a	a ²		3.39	1.37	
1511	5992	78-159	a	a ²		1.8	1.59	
1512	5364	78-161	a	a ² -1A	1a+1c ² +1c ²	6.92	5.7	
1513	8205	79-161	a	a ²		3.52	1.49	
1514	5254	78-161	a	a ²		4.1	2.68	
1515	5266	79-158	a	a ²		2.85	1.55	
1516	5269	79-158	a	a ²		1.47	1.2	
1517	5273	79-158	a	a ²		1.71	1.35	
1518	5277	76-190	a	a ²		3.8	3.5	
1519	5265	79-158	a	a ²		1.19	2.5	
1520	5287	79-160	a	a ²		2.29	1.0	
1521	5298	78-158	a	a ²		1.45	7.78	
1522	5314	79-161	a	a ²		6.9	4.02	
1523	5303	79-161	a	a ²		3.18	1.29	
1524	5360	79-161	a	a ²		2.29	1.92	
1525	5374	73-103	a	a ²		1.02	6.58	
1526	5925	78-161	a	a ²		2.52	1.2	
1527	6014	76-160	a	a ²		1.92	1.5	
1528	6010	79-158	a	a ²		2.48	2.05	
1529	6059	79-158	a	a ²		5.24	1.21	
1530	6758	78-158	a	a ²		2.2	1.43	
1531	5983	78-159	a	a ² -a ²		2.95	2.47	
1532	6280	78-158	a	a ² -2D		4.96	3.46	
1533	5282	78-158	a	a ²		3.0	1.53	
1534	5286	76-158	a	a ²		3.38	3.21	
1535	6451	79-158	a	a ²		2.30	1.25	
1536	6649	79-158	a	a ²		1.13	8.96	
1537	6752	78-161	a	a ² -a ²	1b+1c ²	2.69	2.31	
1538	5388	77-162	a	a ² -1C		3.38	2.9	
1539	8380	79-161	a	a ²		3.94	3.57	
1540	5225	79-158	a	a ²		1.26	1.14	
1541	5281	78-160	a	a ²		2.19	2.1	
1542	5261	79-158	a	a ²		4.72		

通し	通称	土地地区	種別	用途	形態	利	種	面積	積算	備考
1704	5234	77-161	b	b'				2.24	2.25	
1705	5309	77-160	b	b'				1.5	3.21	
1706	4622	77-160	b	b'				0.82	1.36	
1707	5230	77-158	b	b'				2.5	4.54	
1708	5113	77-158	b	b'				1.41	3.1	
1709	5230	77-158	b	b'				4.64	6.36	
1710	5384	77-158	b	b'				2.02	2.4	
1711	5088	79-161	b	b'				1.46	2.06	
1712	5088	78-159	b	b'				1.33	1.77	
1713	4744	78-159	b	b'-b''				2.31	3.14	
1714	5050	79-158	b	b'				0.78	1.1	
1715	5291	79-159	b	b'				2.0	2.34	
1716	5293	79-159	b	b'	敷+R'			3.54	0.52	
1717	5345	77-159	b	b'	敷+R'+R''			3.1	5.35	
1718	5388	79-161	b	b'				1.32	1.49	
1719	5060	79-161	b	b'	敷+R'+R'+R''			2.99	4.34	
1720	4000	78-159	b	b'				3.17	4.02	
1721	4751	77-159	b	b'				0.74	0.73	
1722	5372	79-158	b	b'				0.81	1.11	
1723	5258	77-158	b	b'	敷+R'			2.79	5.29	
1724	5276	79-158	b	b'				0.83	1.41	
1725	8306	77-160	b	b'	敷+R'+R''			3.03	5.88	
1726	5346	79-161	b	b'	敷+R'+R'+R''			0.59	0.69	
1727	5448	79-161	b	b'	敷+R'+R'+R''			0.97	1.9	
1728	4617	78-160	b	b'				0.83	1.25	
1729	4746	76-150	b	b'				0.64	1.29	
1730	5297	79-160	b	b'-2D				2.24	3.15	
1731	8278	78-161	b	b'				1.17	1.7	
1732	5311	77-158	b	b'				0.93	1.74	
1733	5319	77-160	b	b'				3.22	3.76	
1734	5475	79-159	b	b'	敷+R'+R'			5.08	5.92	
1735	4681	77-160	b	b'				3.43	3.7	
1736	4740	79-161	b	b'				1.04	1.5	
1737	4663	78-158	b	b'				3.25	3.55	
1738	4661	79-161	b	b'-2D				1.42	1.95	
1739	5256	79-161	b	b'				1.32	1.87	
1740	5284	79-158	b	b'				1.5	2.41	
1741	5075	78-161	b	b'				0.77	1.16	
1742	4933	77-160	b	b'				0.76	0.98	
1743	4749	78-160	b	b'				0.74	1.15	
1744	5325	79-161	b	b'				1.92	2.38	
1745	5251	78-161	b	b'				2.43	2.47	
1746	5470	79-160	b	b'				2.42	2.99	
1747	8358	79-161	Y敷	a敷	(第73図tab)			2.41	4.15	ポイント
1748	3489	79-161	b-x	a-A				1.41	4.03	
1749	8217	77-158	b-x	bc-1A	1-1敷R'+R'+R''			6.15	3.9	
1750	5449	79-159	b-x	bc-1A				2.15	3.24	
1751	5248	79-160	b-x	bc-2A				6.38	3.27	
1752	5669	78-159	b-x	bc-2B				0.67	1.06	
1753	8039	79-158	b-x	bc-2B				0.67	1.06	
1754	5094	78-159	b-x	bc-C				0.86	1.23	
1755	4642	78-160	b-x	bc-C				0.7	1.6	
1756	4682	78-158	b-x	bc-1C				1.76	2.34	
1757	5233	79-161	x	x-A	1a+R'			3.24	3.34	
1758	5306	79-161	x	x-1B				1.38	2.71	
1759	5238	78-158	x	x-1B				1.83	3.19	
1760	5342	79-161	x	x-3B				1.48	0.89	
1761	5935	77-161	x	x-4B				2.37	1.5	
1762	6002	77-160	x	x-4B				1.17	1.15	
1763	5201	79-161	x	x-C	1b+敷+R'+R''			3.01	2.21	
1764	8218	79-158	x	x-C	1b+敷+敷+R''			2.32	5.6	
1765	5257	79-158	x	x-C				0.97	2.31	
1766	5263	79-158	x	x-4C				5.27	2.85	
1767	5227	79-159	Y敷	a敷				8.2	7.44	コア
1768	5241	79-161	a	a'	1-1敷R'+1-1敷+1-1敷R''			4.62	3.29	
1769	8211	77-158	X敷	a敷	(第90図tab)			4.5	2.89	海岸
1770	5354	79-158	X敷	1B+1C				6.41	5.23	海岸
1771	8214	78-160	X敷	a敷	(第90図tab)			2.9	3.46	海岸
1772	5285	79-161	b-x	bc-1B	敷+R'+R'+R''			5.22	3.93	
1773	8828	78-158	Y敷	a敷				4.04	3.8	コア

通し	通称	土地地区	種別	用途	形態	利	種	面積	積算	備考
1774	5226	77-158	Y敷	b敷	(第92図tab)			5.4	8.5	RQ249
1775	8270	78-158	X敷	a敷	(第90図tab)			4.8	3.5	RQ250
1776	5276	78-158	Y敷	c敷	(第71図tab)			3.1	2.9	RQ251
1777	5303	78-161	Y敷	y敷				2.2	3.9	RQ252
1778	5283	78-158	Y敷	a敷	(第93図tab)			4.0	4.4	RQ253
1779	5373	78-161	X敷	b敷	(第93図tab)			5.5	2.8	RQ254
1780	6231	78-161	X敷	b敷	(第94図tab)			4.7	2.9	RQ255
1781	6370	78-161	Y敷	y敷				1.5	1.2	RQ257
1782	6097	78-161	Y敷	y敷				3.2	1.0	RQ254
1783	6686	77-160	Y敷	y敷	(第95図tab)			1.45	1.1	RQ265

79-157

通し	通称	土地地区	種別	用途	形態	利	種	面積	積算	備考
1784	5416	79-155	a	a'				3.89	3.0	
1785	5428	79-154	a	a'				1.91	1.79	
1786	5554	78-152	a	a'				5.84	4.81	
1787	5270	78-152	a	a'				1.3	0.88	
1788	5582	78-152	a	a'				1.1	1.03	
1789	5617	78-152	a	a'				2.3	1.31	
1790	5642	78-152	a	a'	敷+R'			4.54	4.36	
1791	5644	78-152	a	a'				3.65	3.32	
1792	6413	78-152	a	a'				1.3	0.6	
1793	5638	77-156	a	a'				1.72	0.86	
1794	6401	78-152	a	a'				2.34	2.13	
1795	6433	79-152	a	a'				1.36	0.68	
1796	5547	78-152	a	a'-1A	敷+R'			3.82	3.08	
1797	5646	78-152	a	a'				1.05	0.7	
1798	5584	78-152	a	a'				0.96	0.9	
1799	5653	77-152	a	a'				4.42	5.35	
1800	5666	78-150	a	a'				3.84	1.95	
1801	6400	77-156	a	a'				1.4	0.97	
1802	5253	79-155	a	a'				4.65	4.1	
1803	6434	79-152	a	a'				1.02	0.59	
1804	5569	78-152	a	a'-a''	1b+R'			5.77	3.09	
1805	5641	78-152	a	a'-2D				3.48	1.6	
1806	5529	79-152	a	a'				0.94	0.86	
1807	5050	78-152	a	a'				2.02	1.0	
1808	5569	78-152	a	a'				1.55	0.8	
1809	5671	78-152	a	a'				2.23	2.0	
1810	5542	79-152	a	a'				0.97	0.95	
1811	5566	78-156	a	a'				2.15	1.69	
1812	5077	78-152	a	a'				3.6	3.59	
1813	5633	77-152	a	a'				3.9	3.27	
1814	5080	78-156	a	a'-1D				4.15	3.82	
1815	5641	78-156	a	a'				3.25	2.83	
1816	5668	78-152	a	a'				3.69	3.27	
1817	5036	79-152	a-x	bc-A				1.2	1.21	
1818	5037	77-152	a-x	bc-A				1.87	2.13	
1819	5530	79-156	a-x	bc-1A	1b+敷+敷+R'+R''			2.32	3.31	
1820	5561	79-152	a-x	bc-1A				1.96	1.59	
1821	5648	78-156	a-x	bc-1A	1a+敷+敷+敷+R'+R''			3.3	3.23	
1822	6431	79-152	a-x	bc-2A	1a+敷+R'+R''			2.8	2.0	
1823	5633	79-154	a-x	bc-4A	敷+R'+R''			1.53	1.89	
1824	5630	77-152	a-x	bc-4A				2.18	3.0	
1825	5037	79-152	a-x	bc-1B				1.74	1.79	
1826	5638	77-152	a-x	bc-1B				1.32	2.9	
1827	6430	79-152	a-x	bc-1B	1b+敷+R'+R''			2.45	2.96	
1828	5229	79-152	a-x	bc-2B	1a+敷+R'+R''			2.5	2.12	
1829	5643	78-152	a-x	bc-2B	1a+敷+R'+R''			5.18	3.28	
1830	5636	77-156	a-x	bc-4B				3.47	4.2	
1831	5648	78-152	a-x	bc-C				0.56	1.64	
1832	5083	78-152	a-x	bc-1C	敷+R'+R'+R''			4.54	3.95	
1833	5631	77-156	a-x	bc-1C				3.72	3.94	
1834	5663	79-157	a-x	bc-1C	1a+敷+R'+R''			2.89	3.79	
1835	5549	79-156	a-x	bc-2C				2.7	3.0	
1836	5646	78-156	a-x	bc-2C				3.63	1.49	
1837	5531	79-152	b	b'				1.84	2.19	
1838	5573	78-152	b	b'				2.16	2.47	
1839	5583	78-156	b	b'				5.46	5.6	
1840	5532	79-152	b	b'				1.9	2.82	

